

大分県の政策に関する  
アンケート調査報告書  
(詳細版)

平成26年2月

大 分 県



## 目次

I	調査概要	1
II	標本構成	3
III	調査結果（概要編）	5
IV	調査結果（詳細編）	25
1	社会や生活における基本的な考え方について	25
	（1）大分県の暮らしやすさについて【問1】	25
	（2）暮らしやすさを考えるうえで大切なことについて【問2】	28
	（3）現在の幸福感について【問3】	32
	（4）幸福感を判断する際に重視したことについて【問4】	34
	（5）考え方や好みについて【問5】	36
	①「田舎暮らし」と「都会暮らし」	36
	②「個性の発揮」と「集団との調和」	38
	③「自分ひとりの時間」と「家族や仲間との時間」	40
	④「個人の自立（自助）」と「社会の助け合い（共助）」	42
	⑤「心の豊かさ」と「物の豊かさ」	44
	⑥「余暇の充実」と「仕事の充実」	46
	⑦「生きがいや才能発揮のために働く」と「お金を得るために働く」	48
	⑧「自由時間を増やす」と「収入を増やす」	50
	⑨「毎日の生活を充実させて楽しむ」と「貯蓄・投資など将来に備える」	52
	⑩「福祉サービスは低いが税等の負担は軽い」と「税等の負担が高くても 手厚い福祉サービス」	54
	（6）期待する大分県の未来のイメージについて【問6】	56
2	これからの大分県に期待することについて	59
	（1）大分県に期待する行政分野について【問7】	59

(2) 今後の大分県づくりで必要なことや力を入れて欲しいことについて【問8】	64
① 子育て環境について	64
② 高齢者・障がい者福祉について	66
③ 女性の活躍について	68
④ 医療・健康づくりについて	70
⑤ 防災・危機管理について	73
⑥ 地域の維持・活性化について	76
⑦ 農林水産業の振興について	78
⑧ 商工業の振興について	80
⑨ ツーリズム（観光と地域づくり）について	82
⑩ 学校教育について	84
⑪ 芸術文化・スポーツについて	86
⑫ 交通政策について	88

(参考資料) アンケート調査票

# I 調査概要

## 1 調査の目的

本調査は、大分県内に暮らす幅広い世代に対し、暮らしや県政に関する意識調査を行い、その現状を把握するとともに、今後の政策立案に活かすことを目的とする。

## 2 調査地域

大分県全域

## 3 調査対象者

大分県内に居住する満20歳以上の男女個人

## 4 調査対象者抽出法と対象者数

県内18市町村の選挙人名簿から、無作為に5,000人を抽出

## 5 調査方法

郵送調査法

(調査対象者がインターネットでも回答できるよう、県ホームページに回答ページを設置)

## 6 調査時期

平成25年11月18日(月) ～ 平成25年12月9日(月)

## 7 回収状況

(1)回収数	2,938件 (回収率 58.8%)	うちインターネット回答 38件
(2)有効回答数	2,935件 (有効回答率 58.7%)	

## 8 調査企画および調査機関

(1) 調査企画	大分県企画振興部政策企画課
(2) 調査機関	株式会社九州みらい研究所

## 9 調査内容

### 1 社会や生活における基本的な考え方について

- 問1 大分県の暮らしやすさについて
- 問2 暮らしやすさを考えるうえで大切なことについて
- 問3 現在の幸福感について
- 問4 幸福感を判断する際に重視したことについて
- 問5 考え方や好みについて
- 問6 期待する大分県の未来のイメージについて

### 2 これからの大分県に期待することについて

- 問7 大分県に期待する行政分野について
- 問8 今後の大分県づくりで必要なことや力を入れて欲しいことについて

## 10 集計・分析にあたっての注意点

本調査の集計・分析に当たっては、以下に示す地域別および対象者属性によるクロス分析を基本とした。

また、報告書中の「N＝」とあるのはパーセントを計算するときの母数となる回答者全体のサンプル数（回答者数）を示し、「n＝」は属性別のサンプル数を示す。算出されたパーセントは小数第二位を四捨五入して、小数第一位までの表示としているため、その合計が必ずしも100.0%にならない場合もある。なお、複数回答で質問している調査項目においては、その合計は100.0%を超える。

### (1) 地域別による集計・分析

東部地域	別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町	豊肥地域	竹田市、豊後大野市
中部地域	大分市、臼杵市、津久見市、由布市	西部地域	日田市、九重町、玖珠町
南部地域	佐伯市	北部地域	中津市、豊後高田市、宇佐市

### (2) 対象者属性による集計・分析

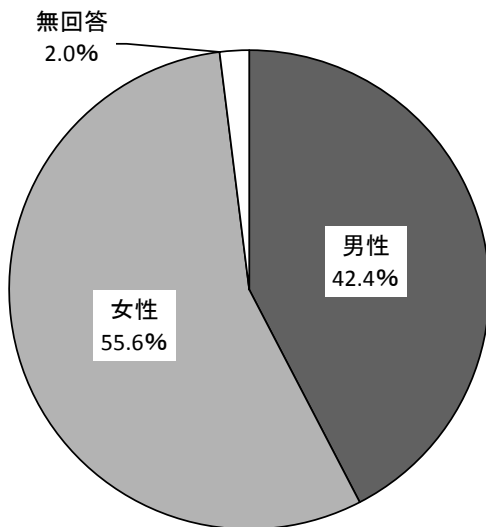
性・年代別	性別と年代をクロスして「男性計」、「男性20歳代」、「男性30歳代」、「男性40歳代」、「男性50歳代」、「男性60歳代」、「男性70歳以上」、「女性計」、「女性20歳代」、「女性30歳代」、「女性40歳代」、「女性50歳代」、「女性60歳代」、「女性70歳以上」の14クラスに分類
職業別	「自営業など（農林水産業を含む）」、「会社員など」、「パート・アルバイト」、「家事専業」、「学生」、「無職」、「その他」の7クラスに分類
産業別	職業別で「自営業など」、「会社員など」または「パート・アルバイト」と回答した人を産業別に「第一次産業」、「第二次産業」、「第三次産業」の3クラスに分類
居住年数別	大分県内での居住年数で「10年未満」、「10年以上」の2クラスに分類
世帯構成別	「高齢者（65歳以上）単身世帯」、「その他単身世帯」、「夫婦のみ世帯」、「2世代同居世帯」、「3世代同居世帯（4世代以上の同居を含む）」、「その他の世帯」の6クラスに分類
家族構成員別	「乳幼児（3歳未満）のいる世帯」、「就学前児童のいる世帯」、「小学生のいる世帯」、「中学生のいる世帯」、「高校生のいる世帯」、「大学生・短大生・専門学校生のいる世帯」、「65歳以上のいる世帯」、「該当者（前記の構成員）なしの世帯」の8クラスに分類

図表 I 市町村別回答状況一覧

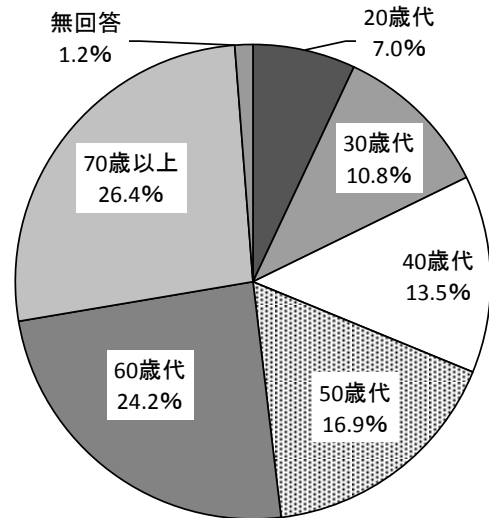
市町村名	配布数	有効回答数	有効回答率	市町村名	配布数	有効回答数	有効回答率
別府市	527	288	54.6%	竹田市	116	71	61.2%
杵築市	139	79	56.8%	豊後大野市	179	105	58.7%
国東市	146	91	62.3%	豊肥地域計	295	176	59.7%
姫島村	11	6	54.5%	日田市	305	150	49.2%
日出町	112	55	49.1%	九重町	48	30	62.5%
東部地域計	935	519	55.5%	玖珠町	76	38	50.0%
大分市	1,869	1,089	58.3%	西部地域計	429	218	50.8%
臼杵市	185	98	53.0%	中津市	345	202	58.6%
津久見市	92	59	64.1%	豊後高田市	107	54	50.5%
由布市	149	81	54.4%	宇佐市	253	133	52.6%
中部地域計	2,295	1,327	57.8%	北部地域計	705	389	55.2%
佐伯市	341	192	56.3%	居住地不明	-	114	2.3%
南部地域計	341	192	56.3%	県合計	5,000	2,935	58.7%

## II 標本構成

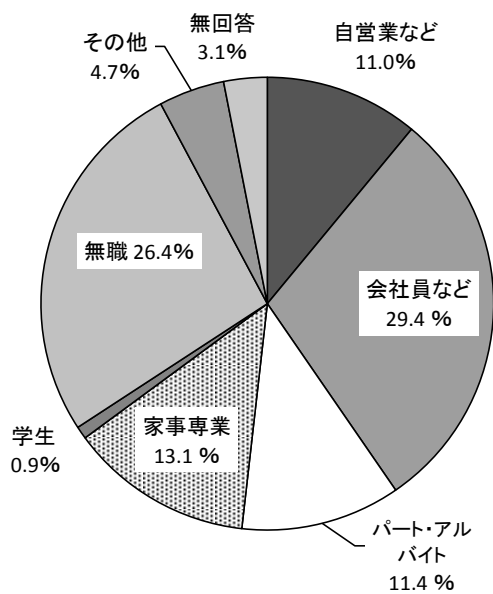
図表Ⅱ－1 性別



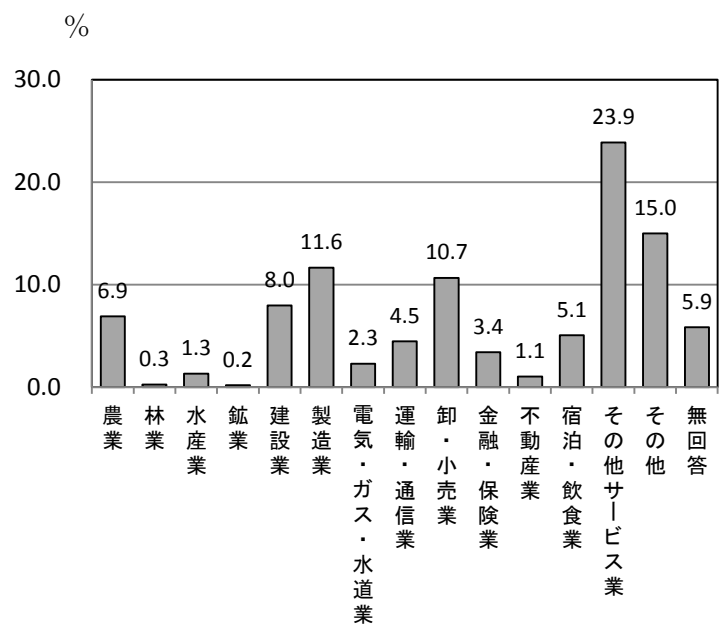
図表Ⅱ－2 年代別



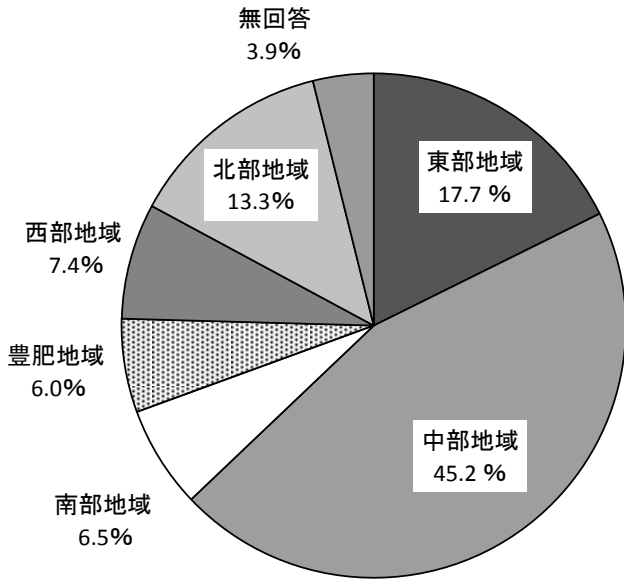
図表Ⅱ－3 職業別



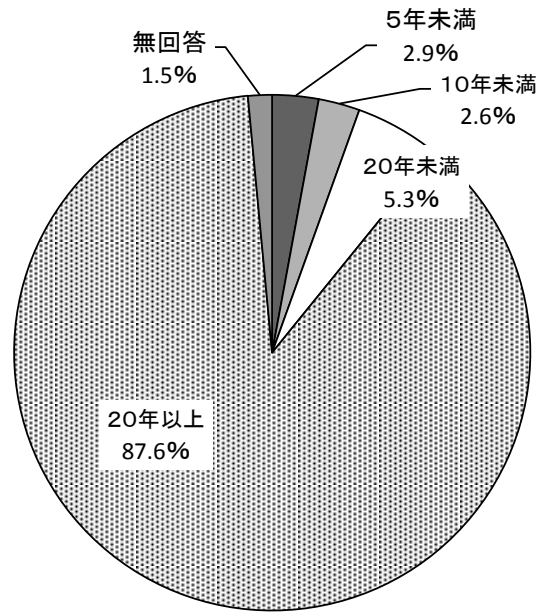
図表Ⅱ－4 業種別



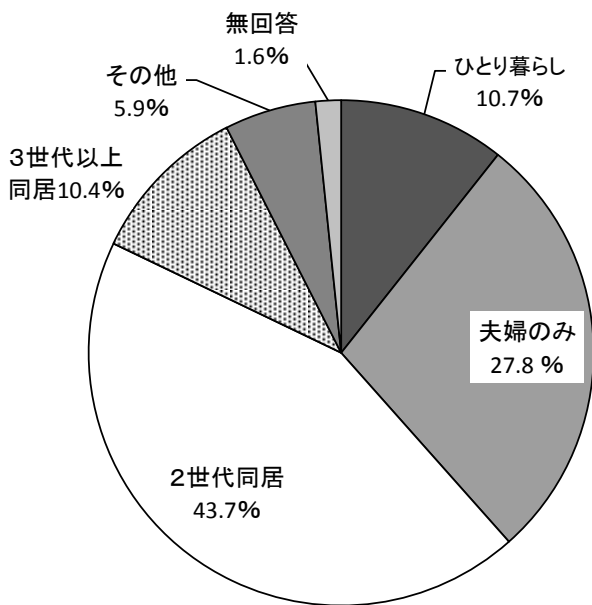
図表Ⅱ－5 居住地域別



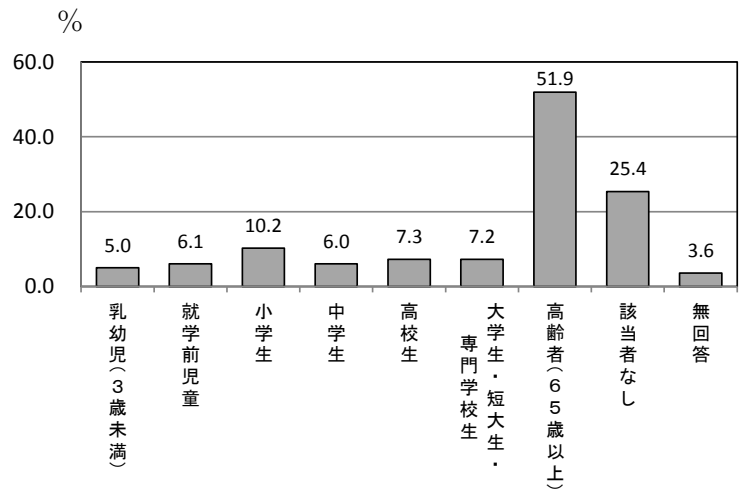
図表Ⅱ－6 居住年数別



図表Ⅱ－7 世帯構成別



図表Ⅱ－8 家族構成員別





### Ⅲ 調査結果(概要編)



# 1 社会や生活における基本的な考え方について

## (1) 大分県の暮らしやすさについて【問1】

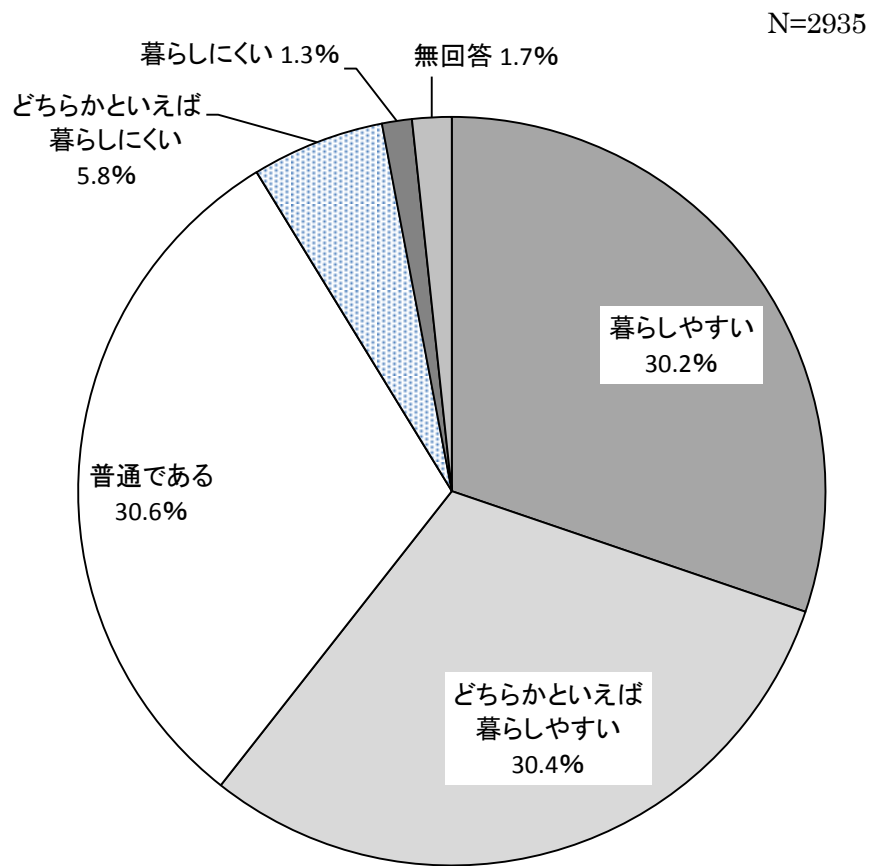
### <設問>

大分県は暮らしやすい県だと思いますか。(○は1つ)

### <結果>

全体では「暮らしやすい」が30.2%、「どちらかといえば暮らしやすい」が30.4%で、合わせて6割の県民が『暮らしやすい』と回答している。一方、「暮らしにくい」、「どちらかといえば暮らしにくい」は合わせて7.1%であった。

図表Ⅲ-1 大分県の暮らしやすさ



(2) 暮らしやすさを考えるうえで大切なことについて【問2】

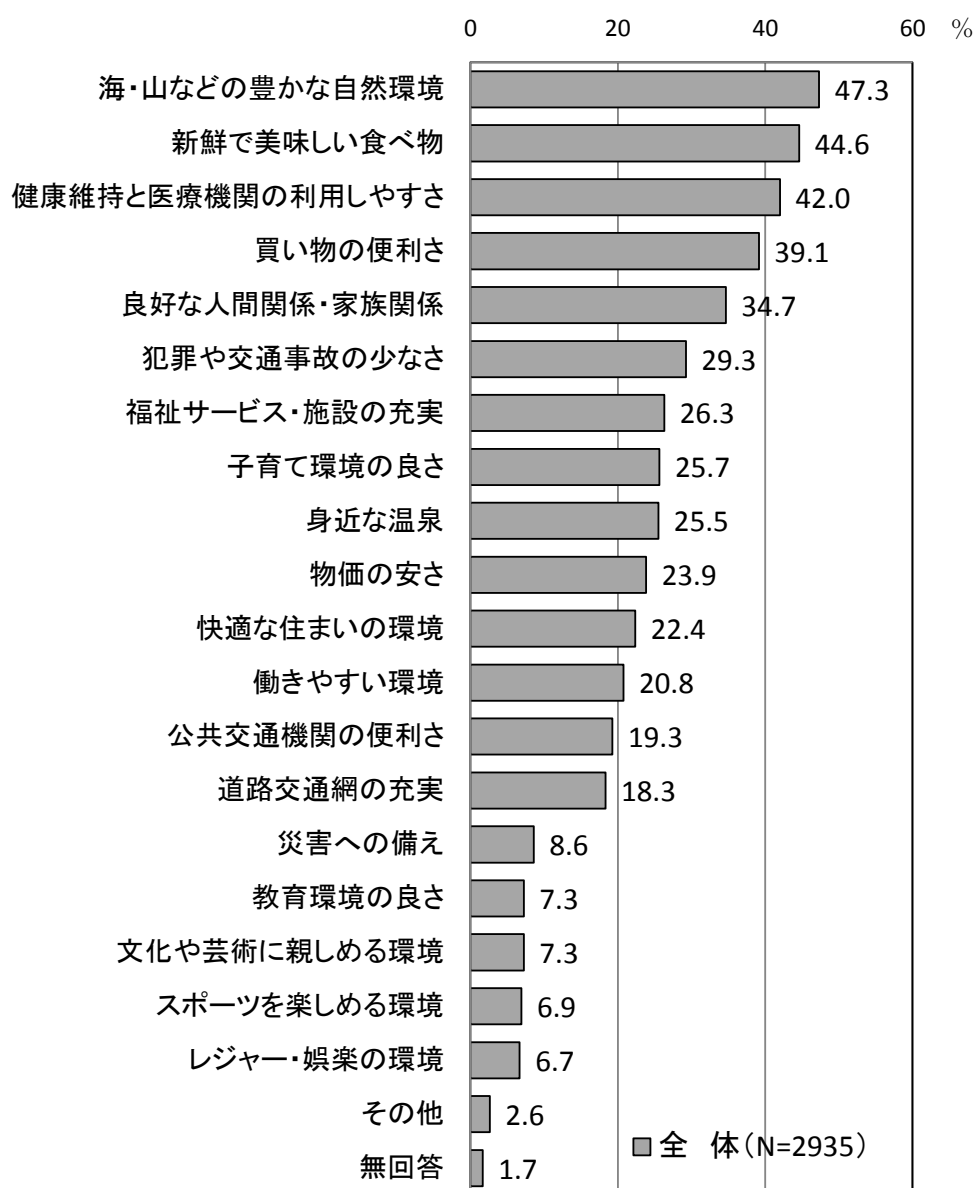
<設問>

「暮らしやすさ」を考えるうえで、大切なことはどのようなことですか。(〇は5つまで)

<結果>

全体では「海・山などの豊かな自然環境」(47.3%)、「新鮮で美味しい食べ物」(44.6%)といった“自然の恵み”が上位2項目で、ついで「健康維持と医療機関の利用しやすさ」(42.0%)、「買い物の便利さ」(39.1%)、「良好な人間関係・家族関係」(34.7%)と続いている。

図表Ⅲ-2 暮らしやすさの重要項目



### (3) 現在の幸福感について【問3】

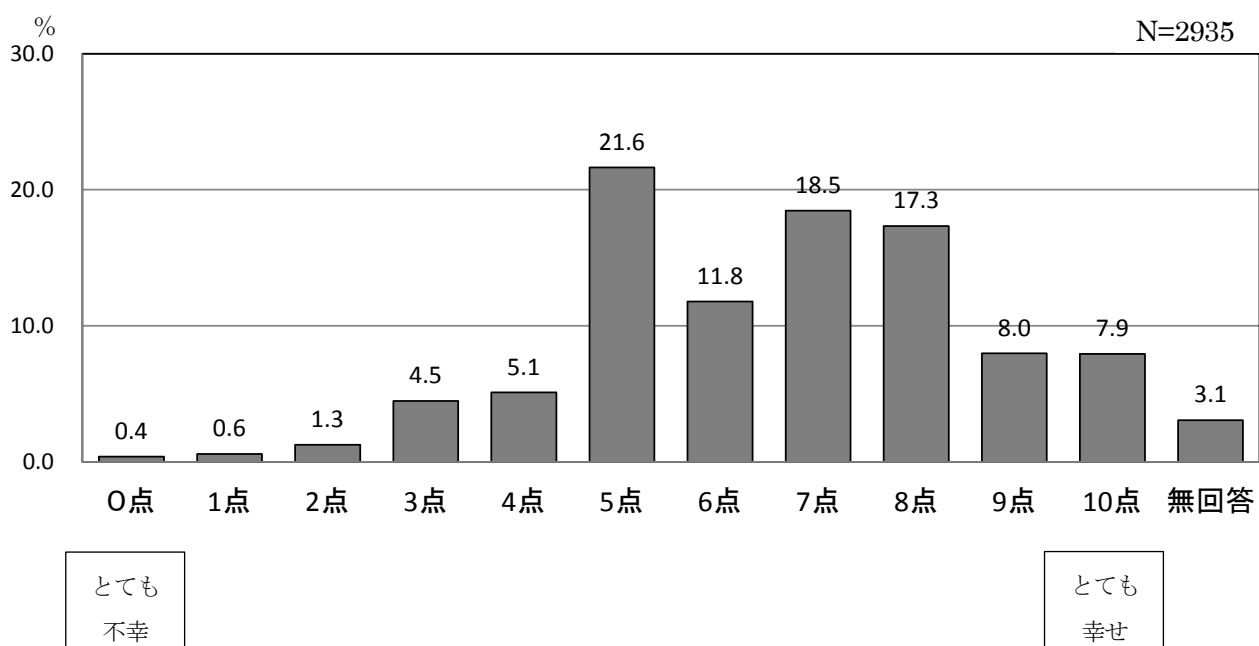
#### <設問>

現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになりますか。(あてはまる点数に1つだけ○)

#### <結果>

全体の平均点は6.6点であり、「5点」が21.6%で最も多く、「7点」「8点」も2割弱となっている。

図表Ⅲ-3 現在の幸福感



(4) 幸福感を判断する際に重視したことについて【問4】

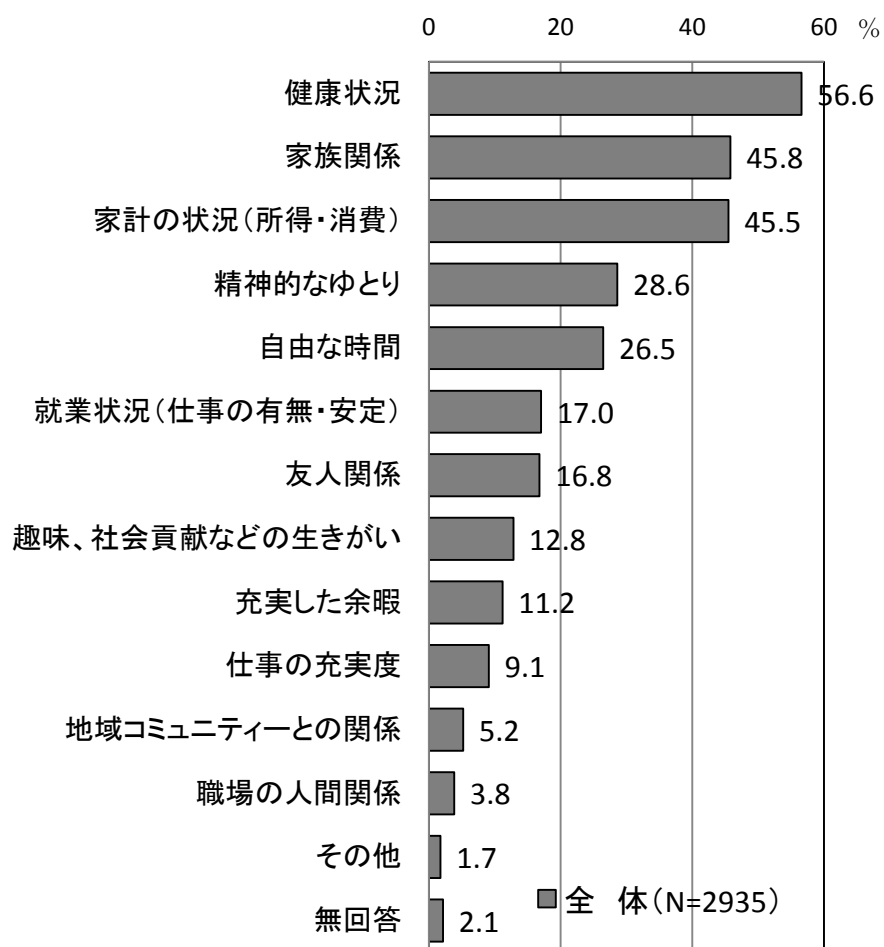
<設問>

幸福感を判断する際に重視したのはどのようなことですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「健康状況」(56.6%)が最も多く、2番目に「家族関係」(45.8%)と「家計の状況(所得・消費)」(45.5%)がほぼ半数弱で続く。これらに次ぐのが「精神的なゆとり」(28.6%)や「自由な時間」(26.5%)である。

図表Ⅲ-4 幸福感の重要項目



(5) 考え方や好みについて【問5】

対象者本人の考え方や好みについて左右対称に項目をあげ、どちらに近いかをたずねた。

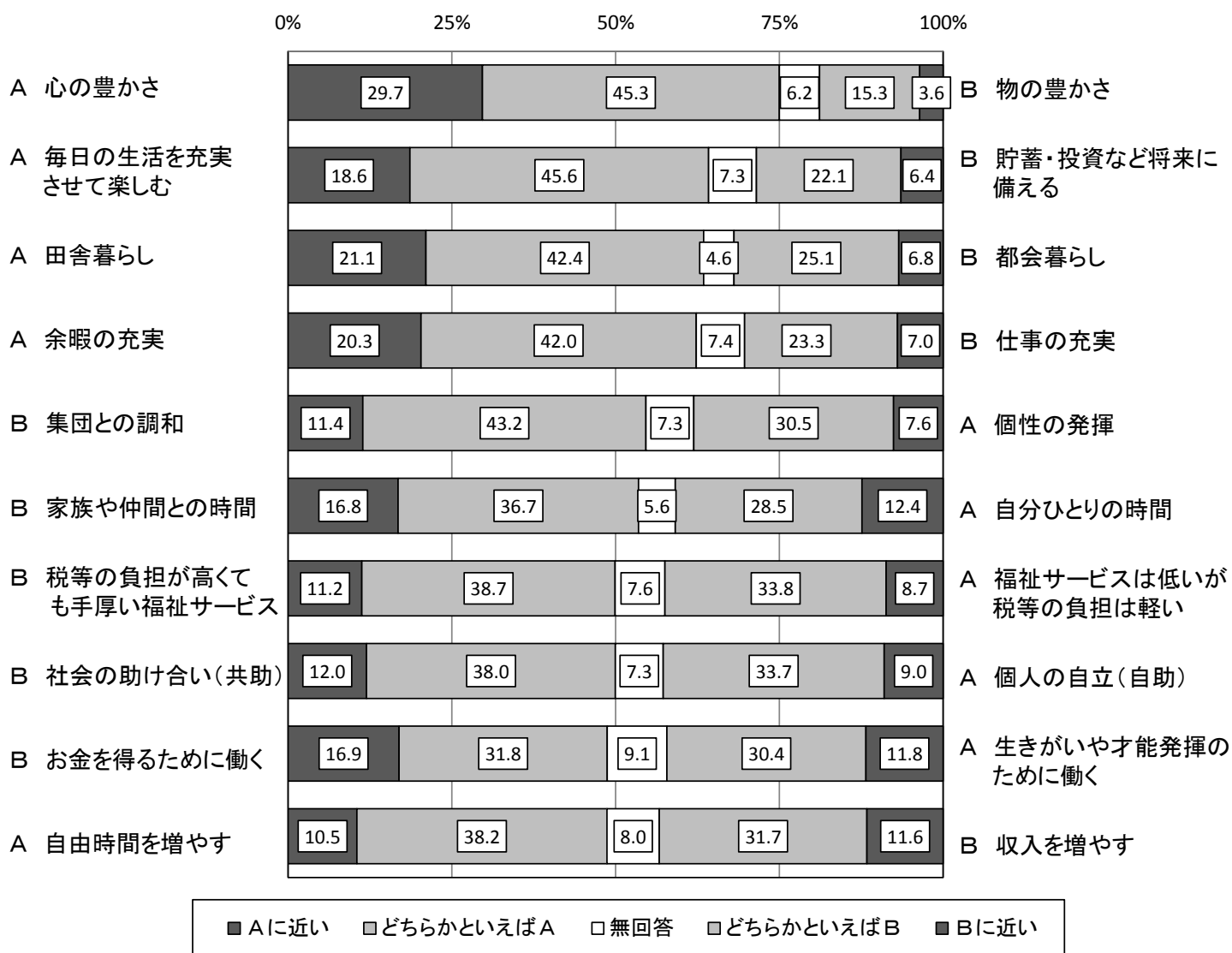
<設問>

次の10項目について、あなたの考え方や好む方を選んでください。(○は1つ)

<結果>

- 「B 都会暮らし」より「A 田舎暮らし」、「A 個性の発揮」より「B 集団との調和」、「A 自分ひとりの時間」より「B 家族や仲間との時間」、「A 個人の自立(自助)」より「B 社会の助け合い(共助)」となっており、“個人重視”の考え方より、“集団や社会との関わり”を重視する方が高くなっている。
- 「B 物の豊かさ」より「A 心の豊かさ」、「B 貯蓄・投資など将来に備える」より「A 毎日の生活を充実させて楽しむ」、「B 仕事の充実」より「A 余暇の充実」となっており、“心のゆとり感”や“日々の生活の充実”を重視する方が非常に高くなっている。
- 働き方や収入などに関しては、全体ではほぼ半々となっている。

図表Ⅲ-5 考え方や好み



(6) 期待する大分県の未来のイメージについて【問6】

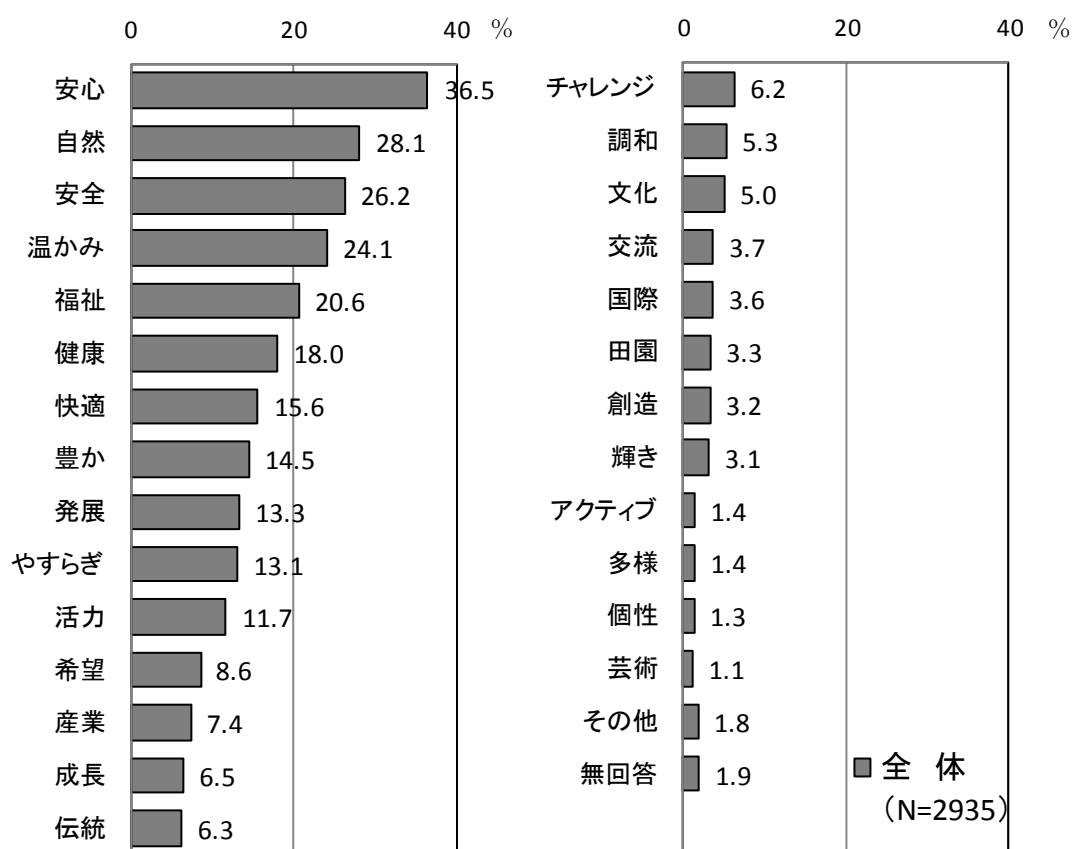
<設問>

あなたが期待する大分県の未来のイメージをことばで表すと、どれになりますか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「安心」(36.5%)が最も多く、ついで「自然」(28.1%)、「安全」(26.2%)、「温かみ」(24.1%)、「福祉」(20.6%)となっている。

図表Ⅲ-6 期待する大分県の未来のイメージ





## 2 これからの大分県に期待することについて

### (1) 大分県に期待する行政分野について【問7】

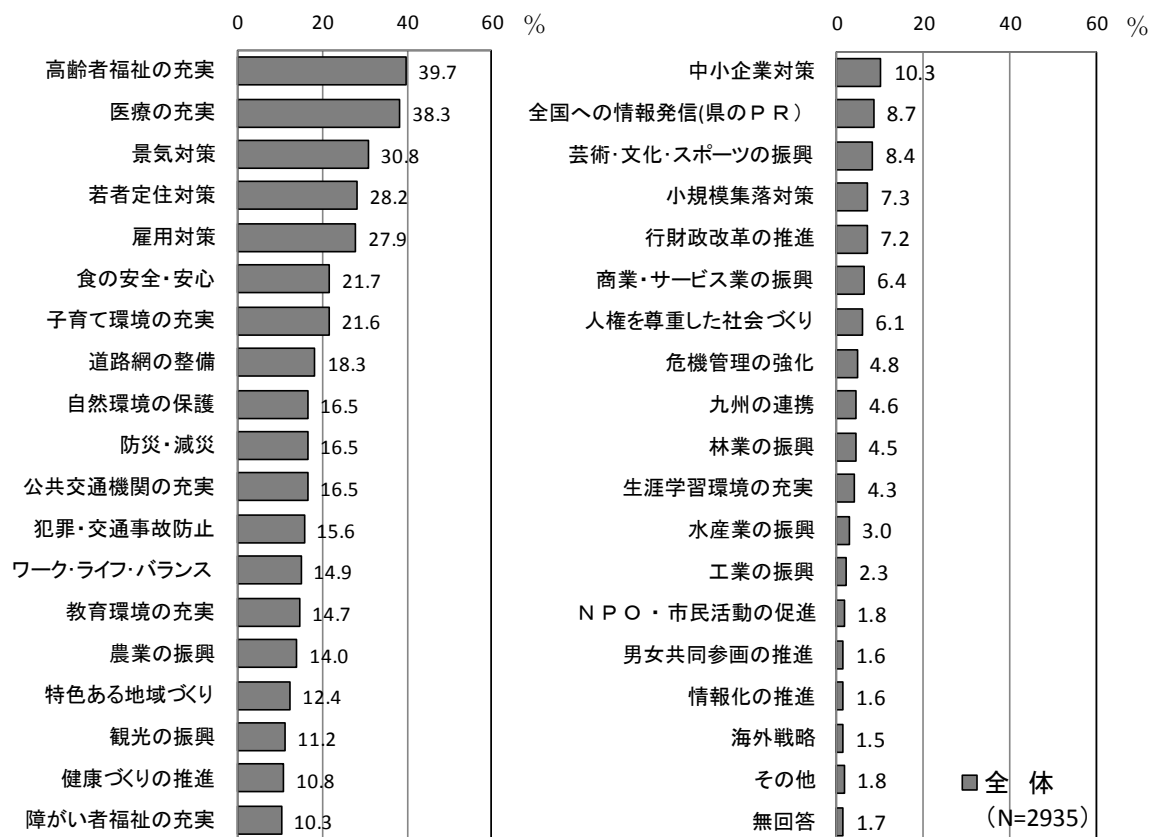
<設問>

今後、大分県に期待する行政分野はどのようなことですか。(〇は5つまで)

<結果>

全体では「高齢者福祉の充実」(39.7%)と「医療の充実」(38.3%)が4割弱で並び、ついで「景気対策」(30.8%)、「若者定住対策」(28.2%)、「雇用対策」(27.9%)が3割程度で続いている。

図表Ⅲー7 大分県に期待する行政分野



(2) 今後の大分県づくりで必要なことや力を入れて欲しいことについて [問8]

① 子育て環境について【問8①】

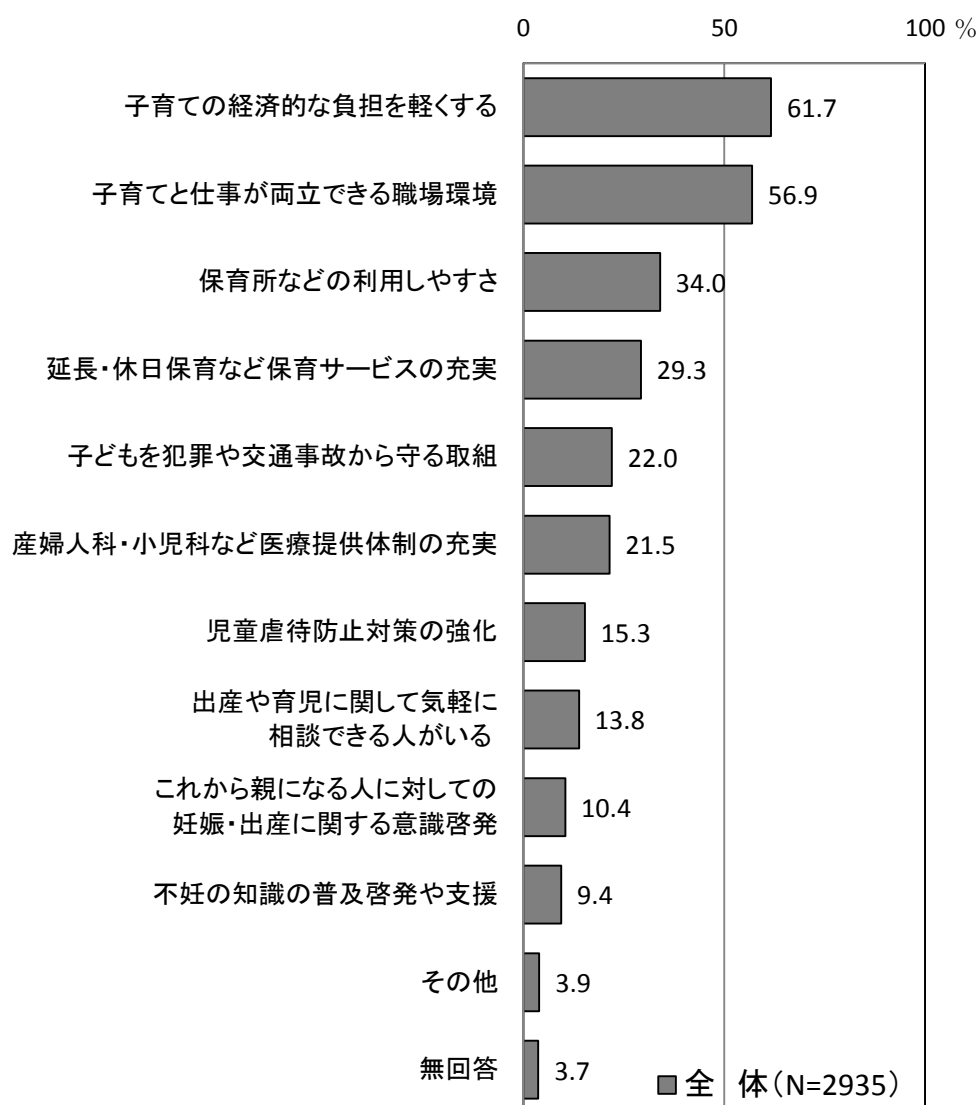
<設問>

子どもを生き育てやすい環境づくりに必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。  
(〇は3つまで)

<結果>

全体では「子育ての経済的な負担を軽くする」(61.7%)と「子育てと仕事が両立できる職場環境」(56.9%)が6割前後で並ぶ。ついで「保育所などの利用しやすさ」(34.0%)、「延長・休日保育など保育サービスの充実」(29.3%)となっている。

図表Ⅲ－8 子育て環境の優先項目



## ② 高齢者・障がい者福祉について【問8②】

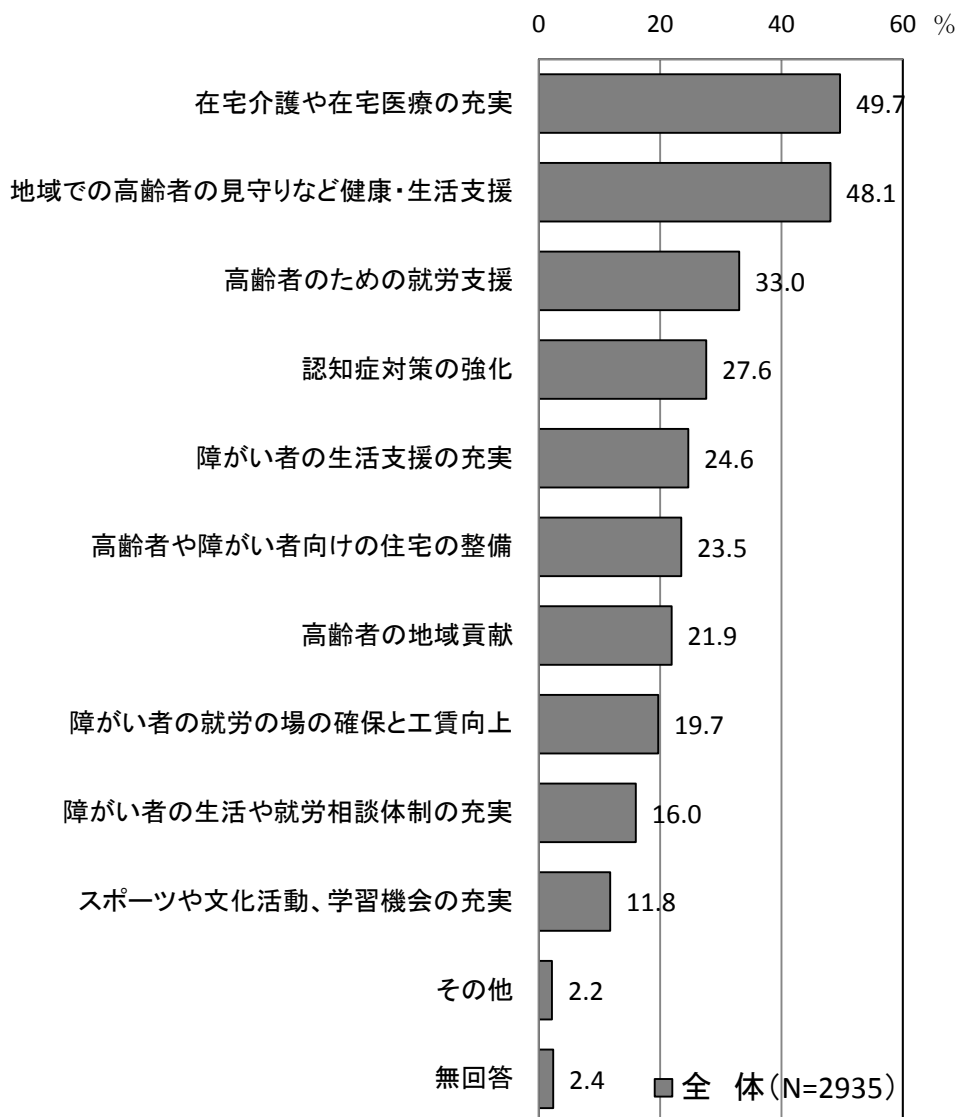
### <設問>

高齢者や障がい者が地域で安心して暮らせる社会づくりに必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

### <結果>

全体では「在宅介護や在宅医療の充実」(49.7%)、「地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援」(48.1%)が5割弱で上位となっている。ついで「高齢者のための就労支援」(33.0%)、「認知症対策の強化」(27.6%)が3割程度となっている。

図表Ⅲ-9 高齢者・障がい者福祉の優先項目



### ③ 女性の活躍について【問8③】

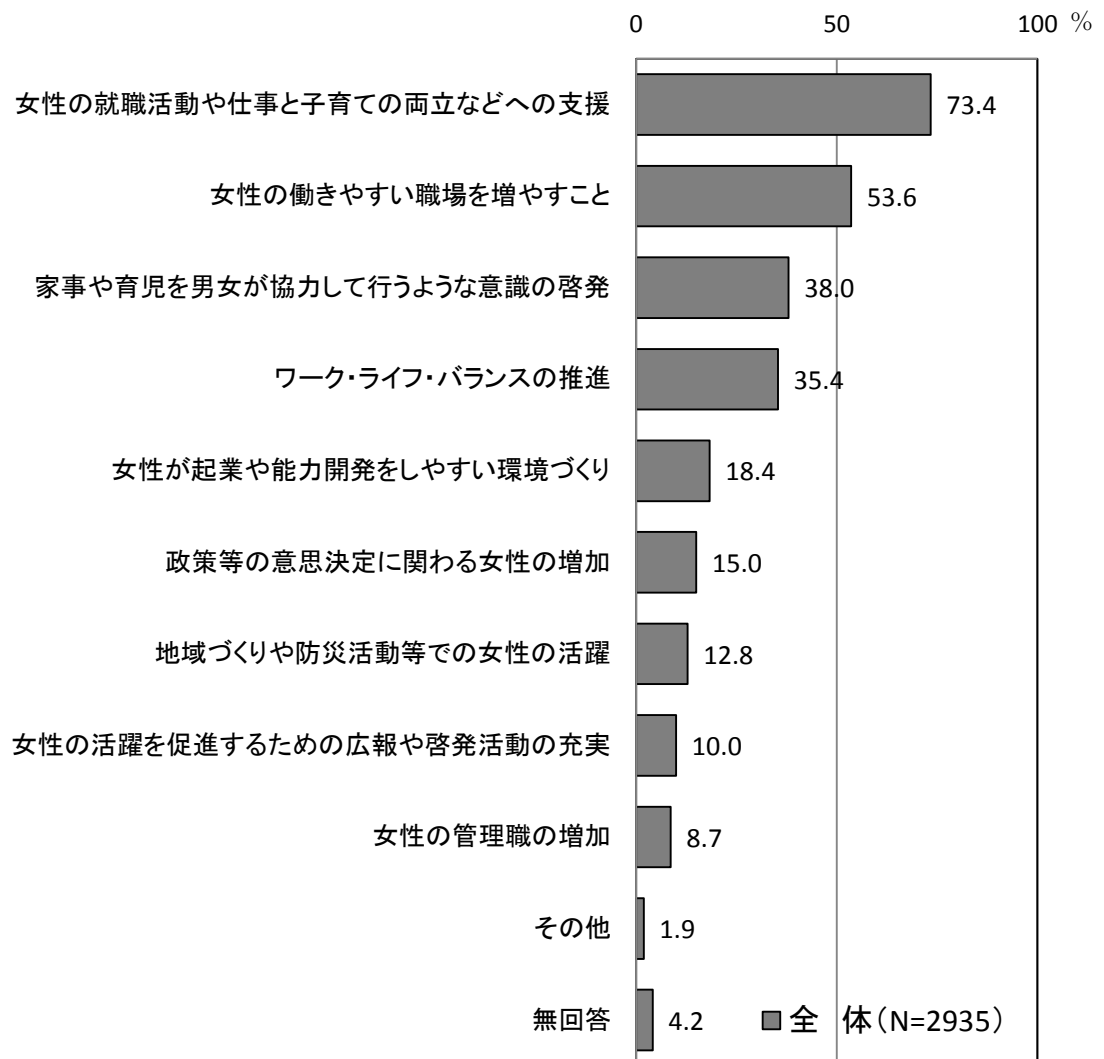
<設問>

労働参加など女性が社会で活躍するために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援」(73.4%)が最も多く、ついで「女性の働きやすい職場を増やすこと」(53.6%)、「家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発」(38.0%)、「ワーク・ライフ・バランスの推進」(35.4%)が続いている。

図表Ⅲ－10 女性の活躍の優先項目



#### ④ 医療・健康づくりについて【問8④】

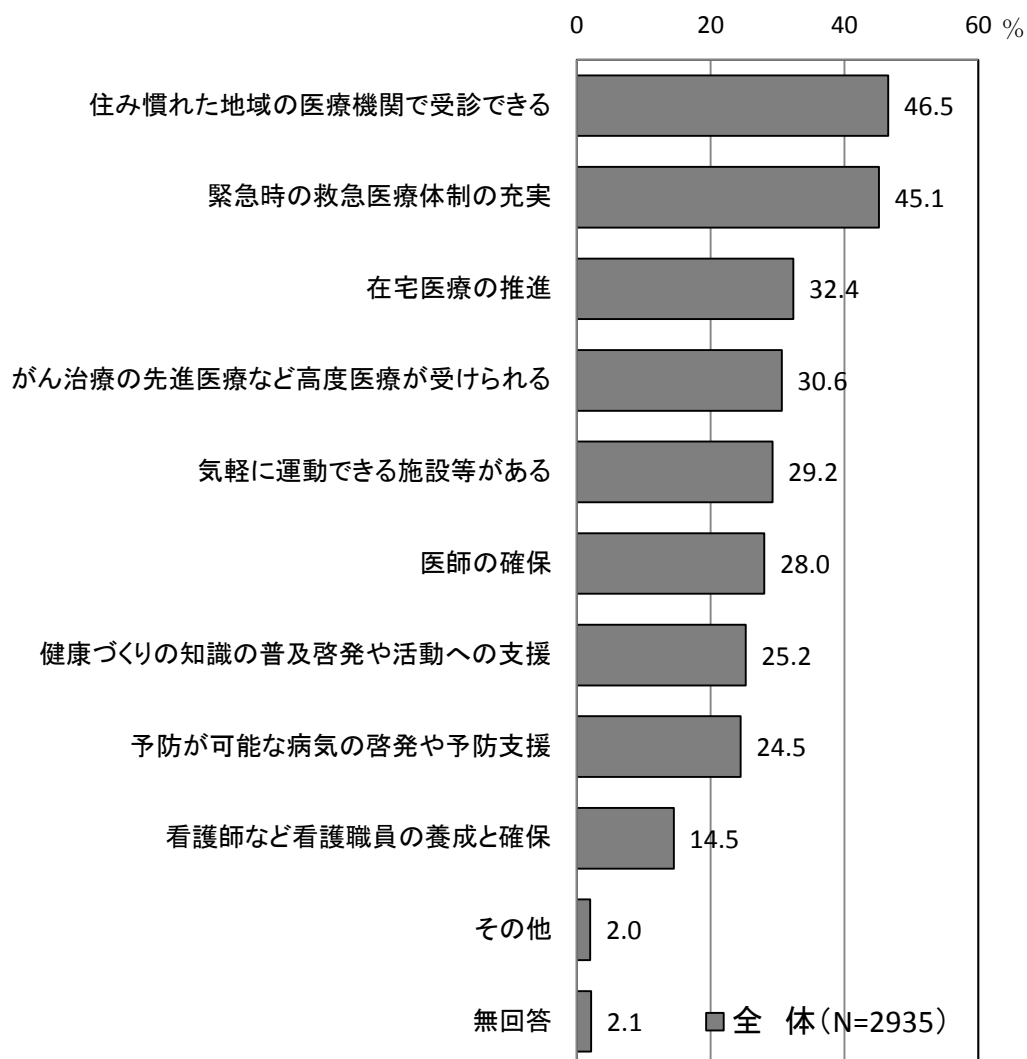
##### <設問>

日ごろからの健康づくりや病気やけがなどの時に必要な医療を受けられる環境づくりのために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

##### <結果>

全体では「住み慣れた地域の医療機関で受診できる」(46.5%)、「緊急時の救急医療体制の充実」(45.1%)が上位に並び、ついで「在宅医療の推進」(32.4%)、「がん治療の先進医療など高度医療が受けられる」(30.6%)が続いている。

図表Ⅲ－11 医療・健康づくりの優先項目



⑤ 防災・危機管理について【問8⑤】

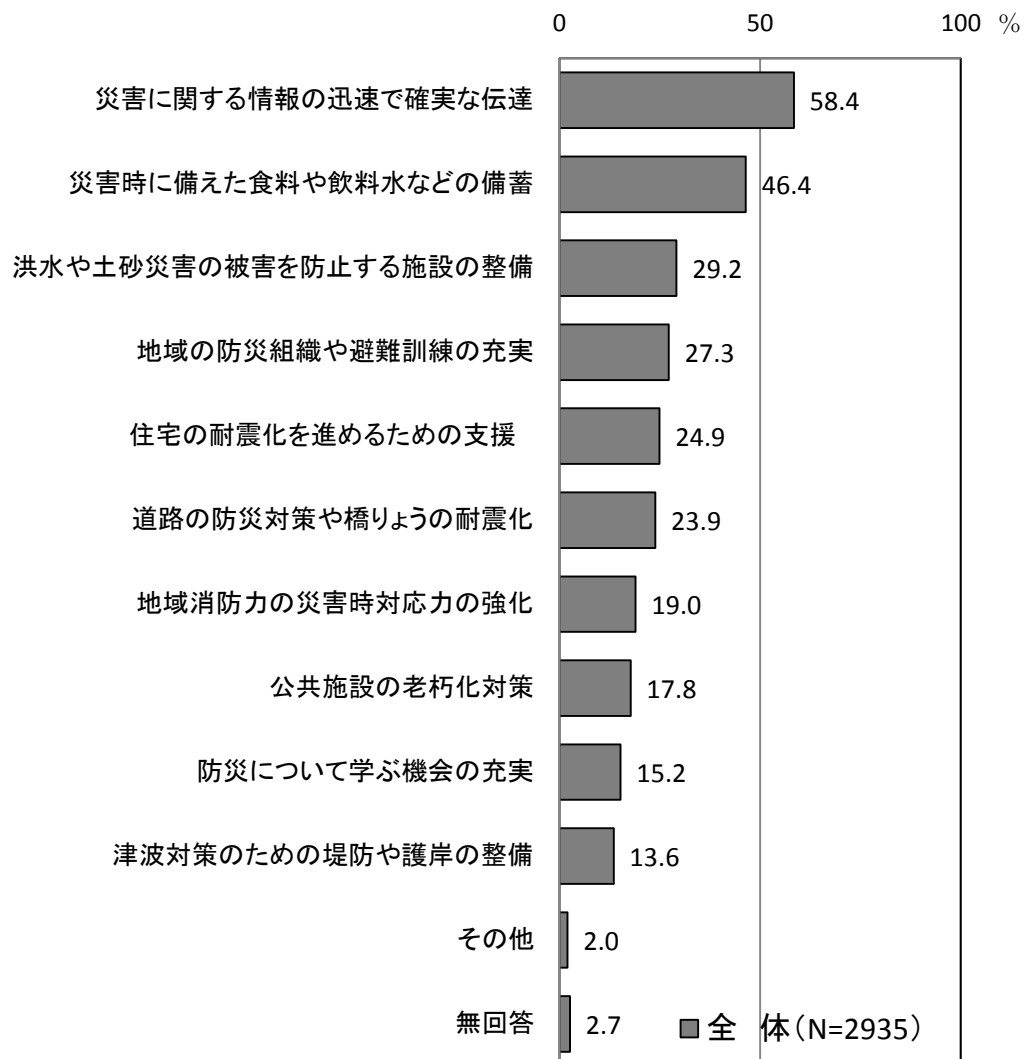
<設問>

豪雨災害や南海トラフ巨大地震に対する備えとして必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「災害に関する情報の迅速で確実な伝達」(58.4%)が最も多く、ついで「災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄」(46.4%)、「洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備」(29.2%)、「地域の防災組織や避難訓練の充実」(27.3%)が続いている。

図表Ⅲ－12 防災・危機管理の優先項目



## ⑥ 地域の維持・活性化について【問8⑥】

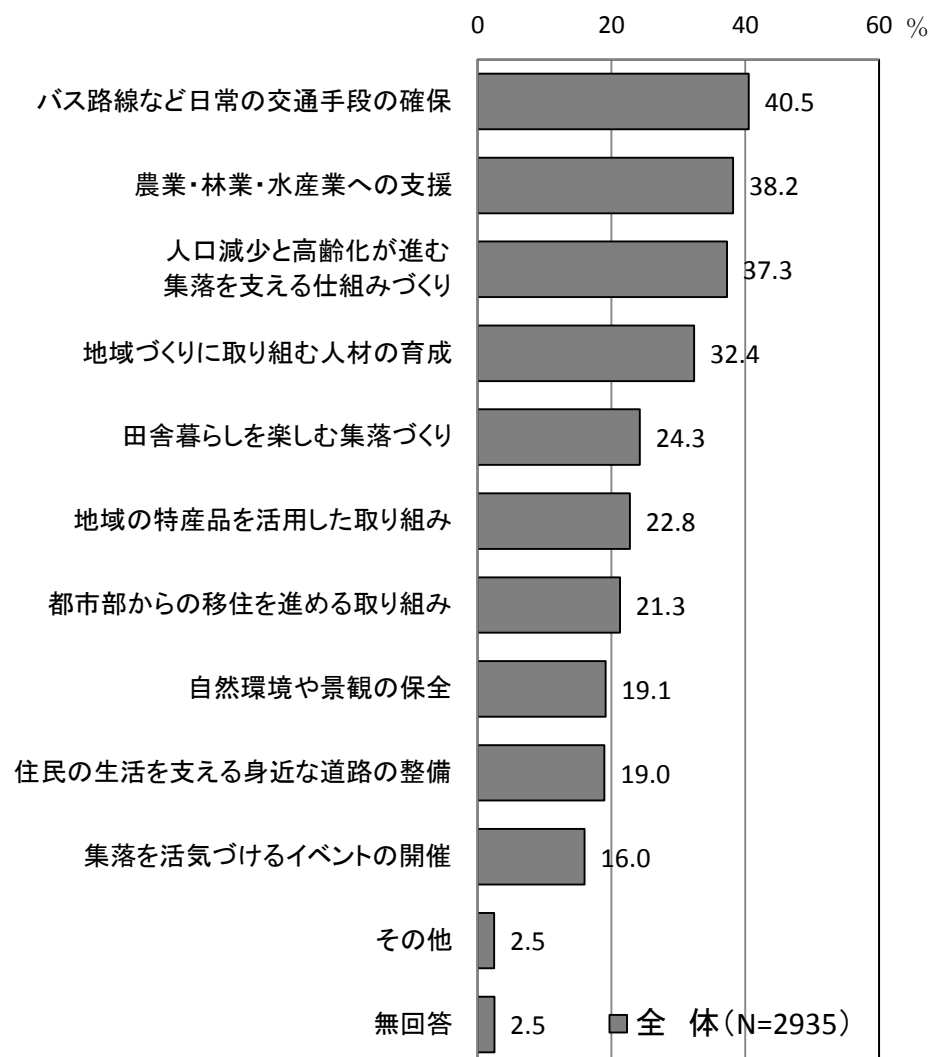
### <設問>

地域の暮らしを守り、地域に活力を取り戻すために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。（〇は3つまで）

### <結果>

全体では「バス路線など日常の交通手段の確保」（40.5%）、「農業・林業・水産業への支援」（38.2%）、「人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり」（37.3%）の3項目が4割程度で並び、ついで「地域づくりに取り組む人材の育成」（32.4%）が続いている。

図表Ⅲ－13 地域の維持・活性化の優先項目



⑦ 農林水産業の振興について【問8⑦】

<設問>

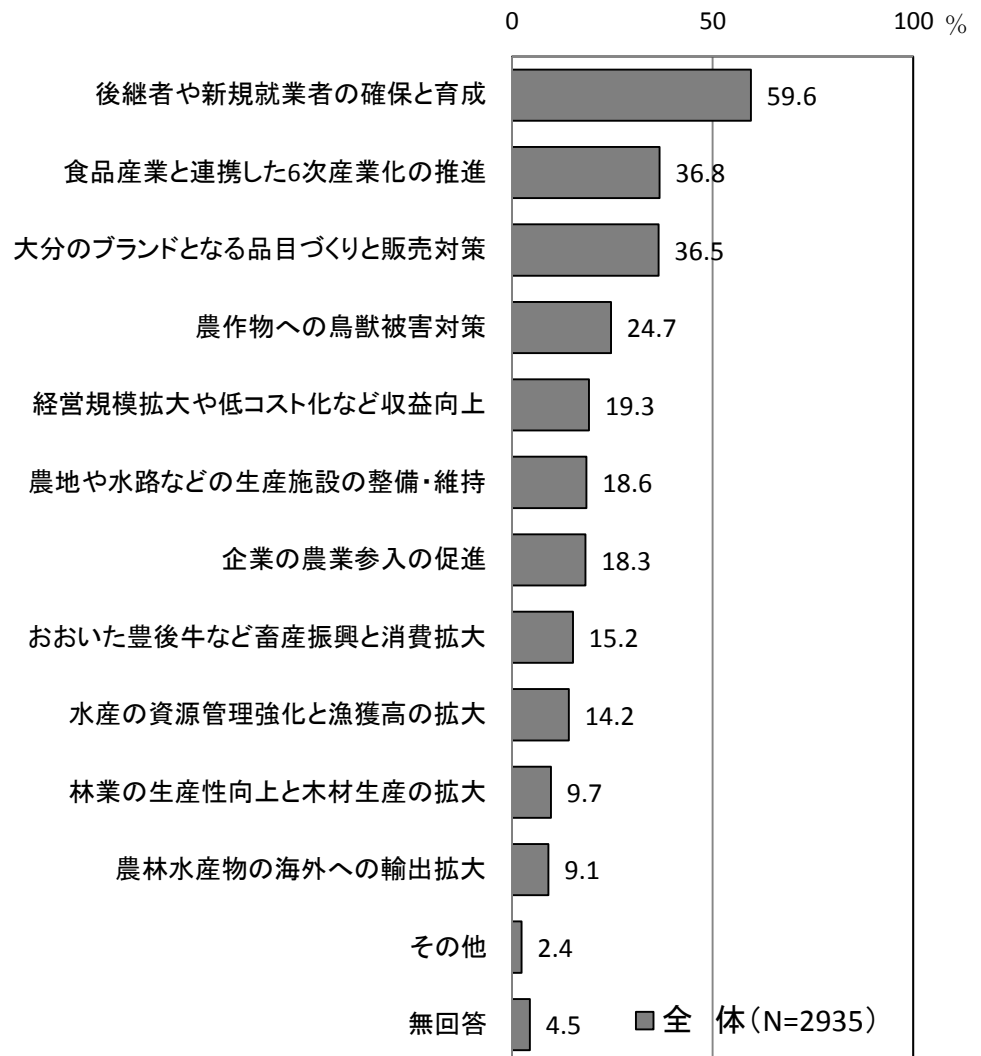
農林水産業の振興のために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。

(〇は3つまで)

<結果>

全体では「後継者や新規就業者の確保と育成」(59.6%)が最も多い。ついで「食品産業と連携した6次産業化の推進」(36.8%)、「大分のブランドとなる品目づくりと販売対策」(36.5%)、「農作物への鳥獣被害対策」(24.7%)が続いている。

図表Ⅲ-14 農林水産業の振興の優先項目





## ⑧ 商工業の振興について【問8⑧】

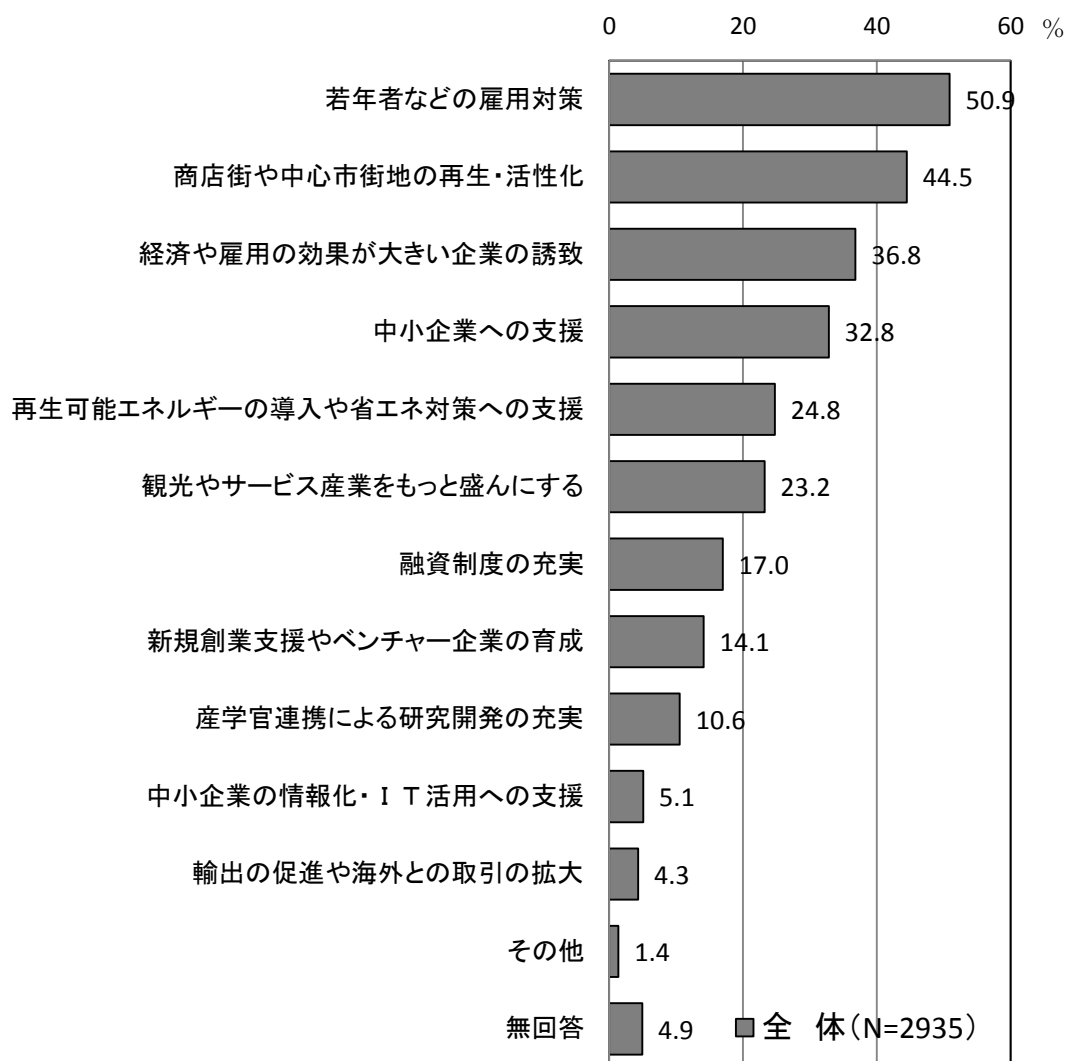
### <設問>

商工業の振興のために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

### <結果>

全体では「若年者などの雇用対策」(50.9%)が最も多く、ついで「商店街や中心市街地の再生・活性化」(44.5%)、「経済や雇用の効果が大きい企業の誘致」(36.8%)、「中小企業への支援」(32.8%)が続いている。

図表Ⅲ－15 商工業の振興の優先項目



⑨ ツーリズム(観光と地域づくり)について【問8⑨】

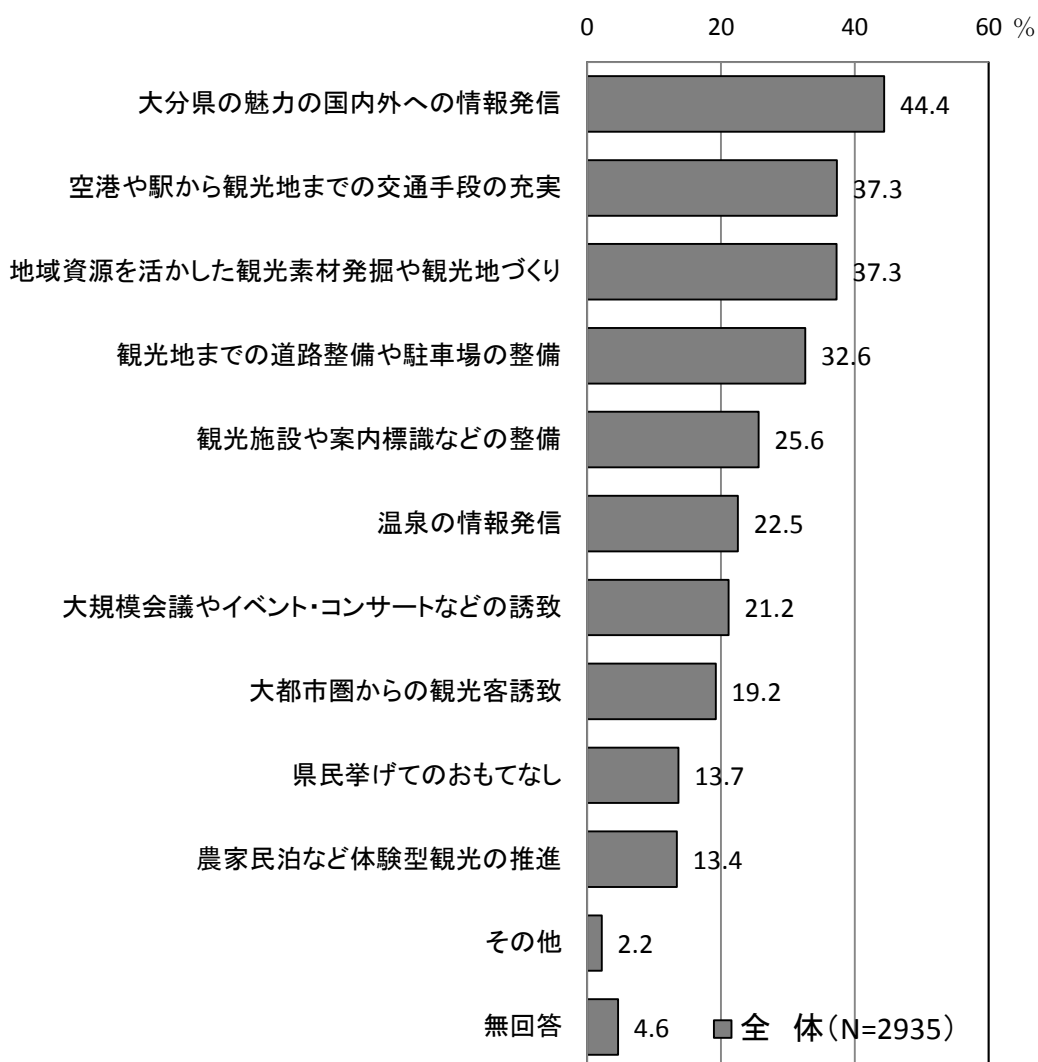
<設問>

観光と地域づくりが一体となったツーリズム戦略をすすめるために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「大分県の魅力の国内外への情報発信」(44.4%)が最も多く、ついで「空港や駅から観光地までの交通手段の充実」(37.3%)、「地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり」(37.3%)、「観光地までの道路整備や駐車場の整備」(32.6%)が続いている。

図表Ⅲ-16 ツーリズムの優先項目



⑩ 学校教育について【問8⑩】

<設問>

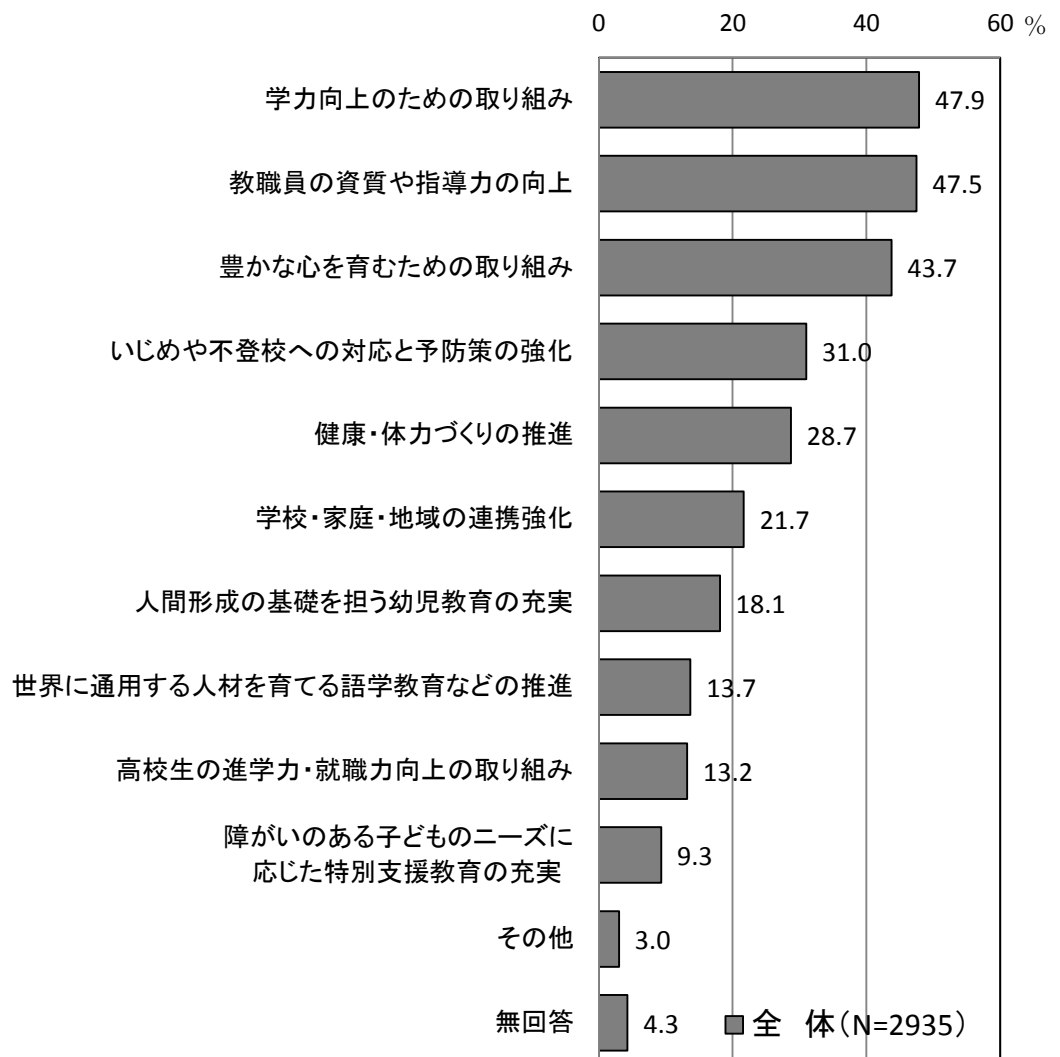
学校教育を通じた人材育成のために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。

(〇は3つまで)

<結果>

全体では「学力向上のための取り組み」(47.9%)と「教職員の資質や指導力の向上」(47.5%)が並び、  
ついで「豊かな心を育むための取り組み」(43.7%)、「いじめや不登校への対応と予防策の強化」(31.0%)  
が続いている。

図表Ⅲ-17 学校教育の優先項目



⑪ 芸術文化・スポーツについて【問8⑪】

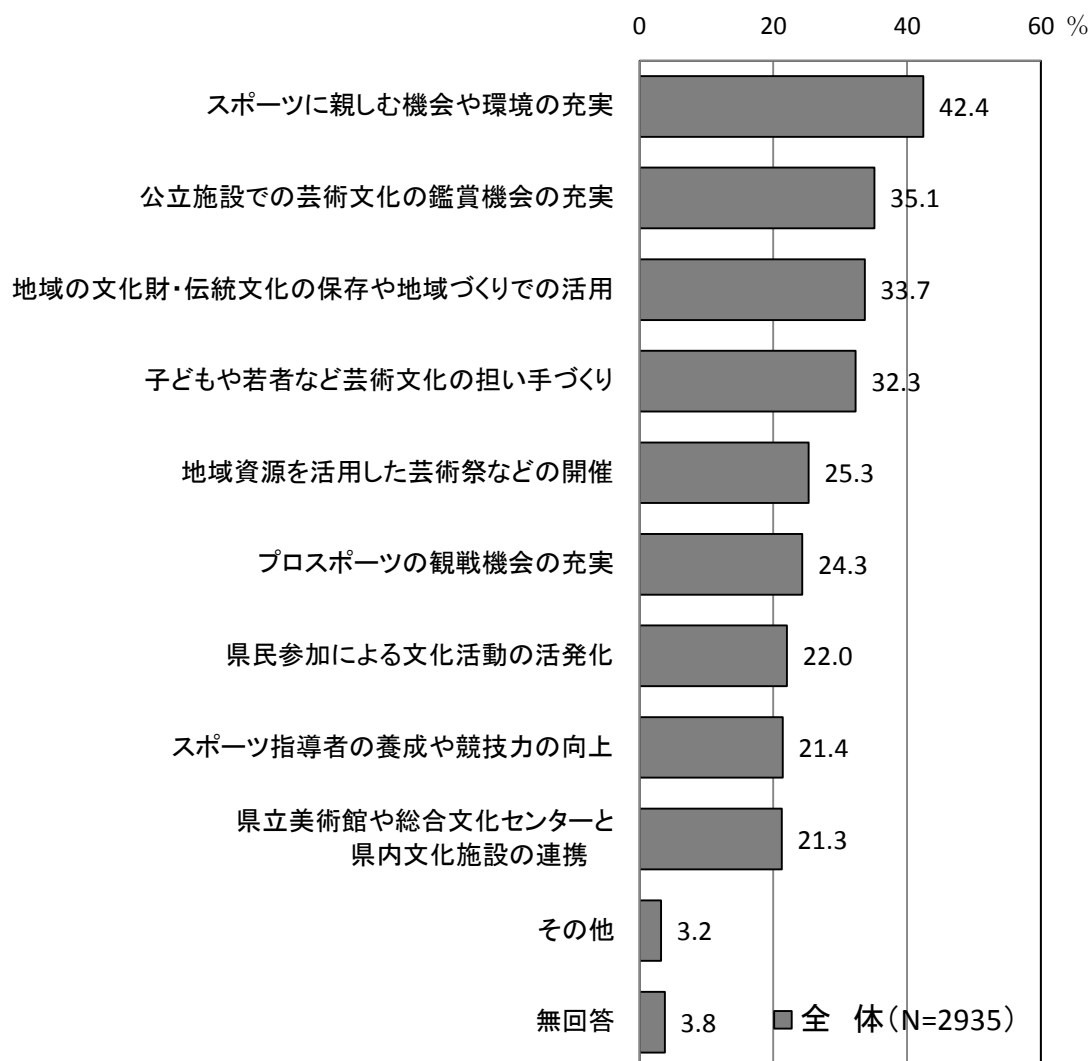
<設問>

芸術文化に触れスポーツに親しみ、心豊かに暮らすために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「スポーツに親しむ機会や環境の充実」(42.4%)が最も多く、ついで「公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実」(35.1%)、「地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用」(33.7%)、「子どもや若者など芸術文化の担い手づくり」(32.3%)が続いている。

図表Ⅲ-18 芸術文化・スポーツの優先項目



⑫ 交通政策について【問8⑫】

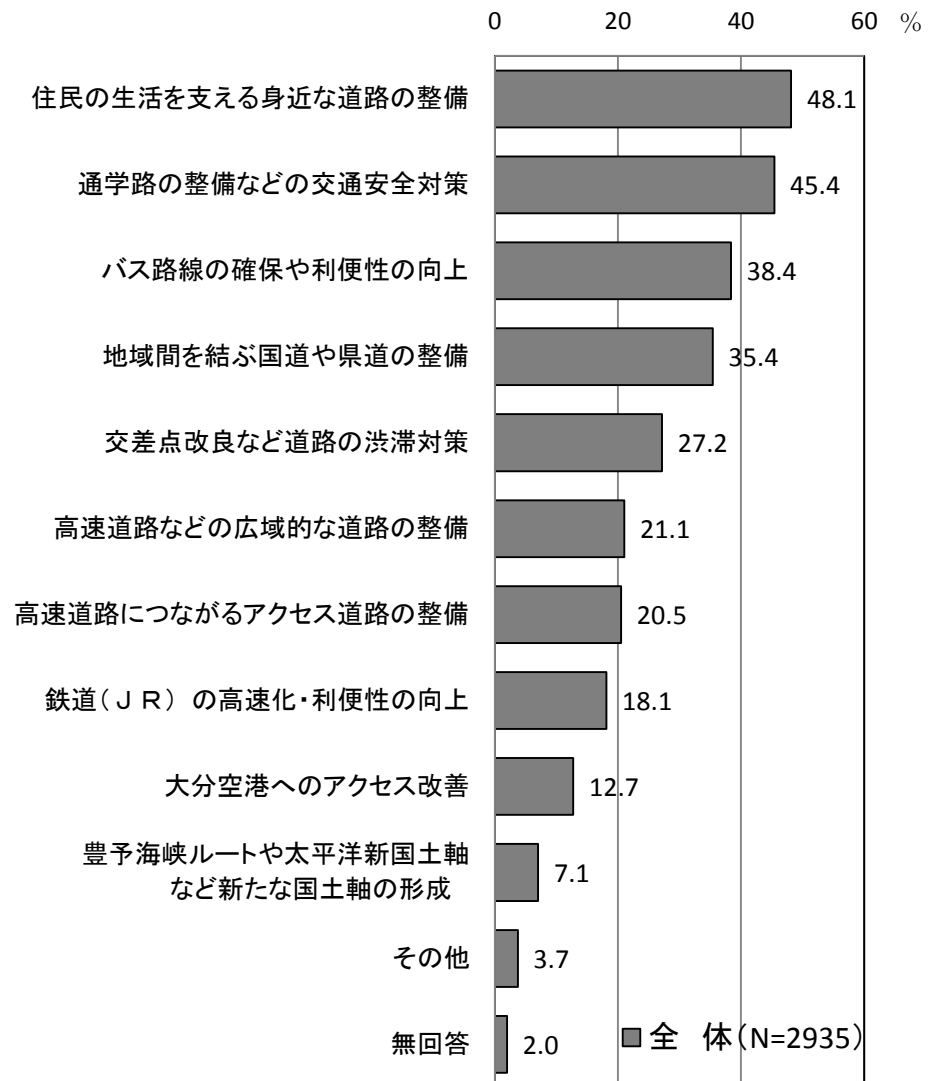
<設問>

道路網の整備や公共交通機関の整備などの交通政策として必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「住民の生活を支える身近な道路の整備」(48.1%)が最も多く、ついで「通学路の整備などの交通安全対策」(45.4%)、「バス路線の確保や利便性の向上」(38.4%)、「地域間を結ぶ国道や県道の整備」(35.4%)が続いている。

図表Ⅲ－19 交通政策の優先項目





## **IV 調査結果(詳細編)**





# 1 社会や生活における基本的な考え方について

## (1) 大分県の暮らしやすさについて【問1】

大分県の暮らしやすさについては、「暮らしやすい」が30.2%、「どちらかといえば暮らしやすい」が30.4%で、合わせて6割の県民が『暮らしやすい』と回答している。また「普通」も30.6%みられた。一方、「暮らしにくい」、「どちらかといえば暮らしにくい」は合わせて7.1%であった。平成16年度調査と比べると、「暮らしやすい」が10ポイント以上増加している。

(図表IV-1、IV-2参照)

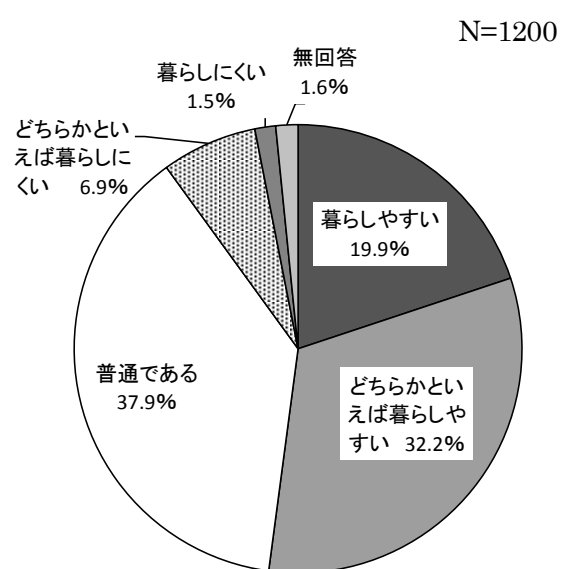
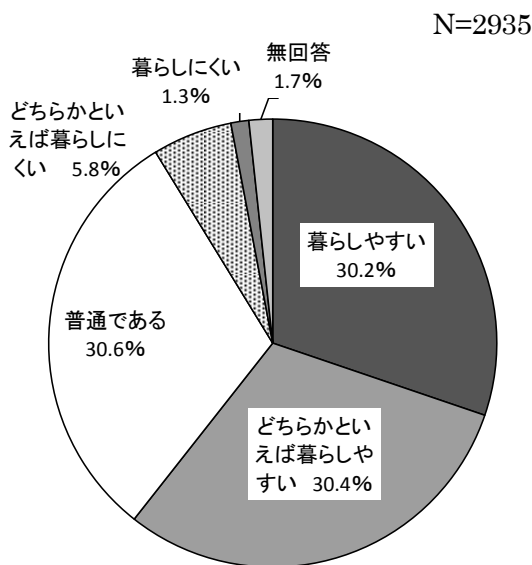
※『暮らしやすい』は「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」の合計を表す

### 【属性別の特徴】(図表IV-3、IV-4参照)

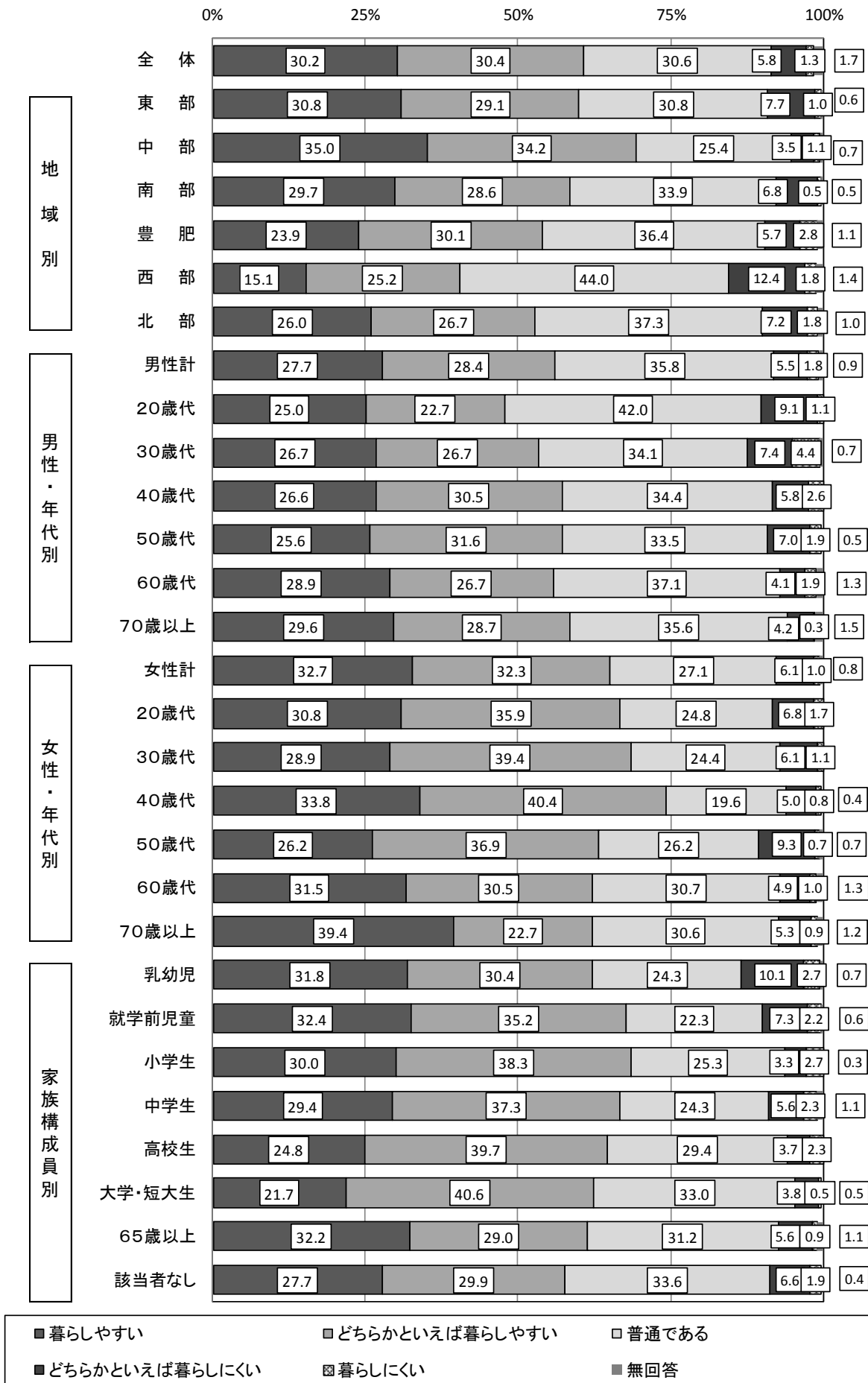
- 地域別・・・中部地域では『暮らしやすい』が約7割と全体より高い。  
西部地域では「普通」が非常に高くなっており、中部地域と『暮らしやすい』で約30ポイントの差がみられた。
- 性・年代別・・・女性の評価が高く、『暮らしやすい』が男性より10ポイント程度高い。特に女性20～40歳代で評価が高くなっている。一方、男性20歳代では『暮らしやすい』が男女を通じて唯一半数を下回っている。
- 居住年数別・・・10年未満では『暮らしやすい』が44.4%となっており、10年以上に比べ15ポイント以上高くなっている。
- 家族構成員別・・・就学前児童や小学生、中学生の子どもがいる世帯では『暮らしやすい』が全体より高くなっている。

図表IV-1 大分県の暮らしやすさ（今回）

図表IV-2 大分県の暮らしやすさ（平成16年度調査）



図表Ⅳ－3 大分県の暮らしやすさ（地域別、性・年代別、家族構成員別）



図表Ⅳ－４ 大分県の暮らしやすさ（属性別）

(%)

	標本数	暮らしやすい計	暮らしやすい	どちらかといえ 暮らしやすい	普通である	どちらかといえ 暮らしにくい	暮らしにくい	暮らしにくい計	無回答	
全体	2,935	60.6	30.2	30.4	30.6	5.8	1.3	7.1	1.7	
地域別	東 部	519	59.9	30.8	29.1	30.8	7.7	1.0	8.7	0.6
	中 部	1,327	69.2	35.0	34.2	25.4	3.5	1.1	4.6	0.7
	南 部	192	58.3	29.7	28.6	33.9	6.8	0.5	7.3	0.5
	豊 肥	176	54.0	23.9	30.1	36.4	5.7	2.8	8.5	1.1
	西 部	218	40.3	15.1	25.2	44.0	12.4	1.8	14.2	1.4
	北 部	389	52.7	26.0	26.7	37.3	7.2	1.8	9.0	1.0
性・年代別	男性計	1,244	56.1	27.7	28.4	35.8	5.5	1.8	7.3	0.9
	20歳代	88	47.7	25.0	22.7	42.0	9.1	1.1	10.2	0.0
	30歳代	135	53.4	26.7	26.7	34.1	7.4	4.4	11.8	0.7
	40歳代	154	57.1	26.6	30.5	34.4	5.8	2.6	8.4	0.0
	50歳代	215	57.2	25.6	31.6	33.5	7.0	1.9	8.9	0.5
	60歳代	318	55.6	28.9	26.7	37.1	4.1	1.9	6.0	1.3
	70歳以上	331	58.3	29.6	28.7	35.6	4.2	0.3	4.5	1.5
	女性計	1,633	65.0	32.7	32.3	27.1	6.1	1.0	7.1	0.8
	20歳代	117	66.7	30.8	35.9	24.8	6.8	1.7	8.5	0.0
	30歳代	180	68.3	28.9	39.4	24.4	6.1	1.1	7.2	0.0
	40歳代	240	74.2	33.8	40.4	19.6	5.0	0.8	5.8	0.4
	50歳代	279	63.1	26.2	36.9	26.2	9.3	0.7	10.0	0.7
	60歳代	384	62.0	31.5	30.5	30.7	4.9	1.0	5.9	1.3
	70歳以上	432	62.1	39.4	22.7	30.6	5.3	0.9	6.2	1.2
職業別	自営業など	323	64.4	31.0	33.4	30.3	4.0	0.3	4.3	0.9
	会社員など	863	62.0	28.3	33.7	29.5	6.3	1.9	8.2	0.3
	パート・アルバイト	334	63.4	31.1	32.3	29.9	4.5	1.5	6.0	0.6
	家事専業	385	67.8	36.4	31.4	25.2	5.2	0.8	6.0	1.0
	学生	25	56.0	12.0	44.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	774	54.4	29.7	24.7	36.7	6.2	1.4	7.6	1.3
	その他	139	61.9	28.1	33.8	27.3	9.4	1.4	10.8	0.0
産業別	第一次産業	249	59.8	32.5	27.3	32.1	6.4	0.4	6.8	1.2
	第二次産業	318	57.9	29.6	28.3	34.9	3.8	2.8	6.6	0.6
	第三次産業	1,266	64.3	30.0	34.3	28.0	6.0	1.2	7.2	0.5
年数別 居住	10年未満	162	44.4	16.0	28.4	37.7	14.2	3.1	17.3	0.6
	10年以上	2,729	62.2	31.4	30.8	30.3	5.3	1.2	6.5	0.8
世帯構成別	高齢者単身	141	58.9	36.9	22.0	31.9	7.1	0.0	7.1	2.1
	その他単身	151	52.3	27.8	24.5	36.4	7.3	4.0	11.3	0.0
	夫婦のみ	815	60.9	31.9	29.0	32.0	4.9	1.1	6.0	1.1
	2世代同居	1,278	63.0	29.2	33.8	29.5	5.9	1.3	7.2	0.2
	3世代同居	305	62.3	28.5	33.8	29.8	5.6	1.0	6.6	1.3
	その他世帯	172	57.5	33.1	24.4	33.1	6.4	1.2	7.6	1.7
家族構成員別	乳幼児	148	62.2	31.8	30.4	24.3	10.1	2.7	12.8	0.7
	就学前児童	179	67.6	32.4	35.2	22.3	7.3	2.2	9.5	0.6
	小学生	300	68.3	30.0	38.3	25.3	3.3	2.7	6.0	0.3
	中学生	177	66.7	29.4	37.3	24.3	5.6	2.3	7.9	1.1
	高校生	214	64.5	24.8	39.7	29.4	3.7	2.3	6.0	0.0
	大学・短大生	212	62.3	21.7	40.6	33.0	3.8	0.5	4.3	0.5
	65歳以上	1,524	61.2	32.2	29.0	31.2	5.6	0.9	6.5	1.1
	該当者なし	745	57.6	27.7	29.9	33.6	6.6	1.9	8.5	0.4

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目（ただし、「その他」「無回答」は除く）

## (2) 暮らしやすさを考えるうえで大切なことについて【問2】

暮らしやすさを考えるうえで大切なことは「海・山などの豊かな自然環境」(47.3%)、「新鮮で美味しい食べ物」(44.6%)といった“自然の恵み”が上位2項目で、ついで「健康維持と医療機関の利用しやすさ」(42.0%)、「買い物の便利さ」(39.1%)、「良好な人間関係・家族関係」(34.7%)と続いている。  
(図表Ⅳ-5参照)

### 【属性別の特徴】(図表Ⅳ-5、Ⅳ-6参照)

- 地域別・・・東部地域、南部地域で「海・山などの豊かな自然環境」が半数を超え、全体より10ポイント程度高い。また、前項『暮らしやすさ』で他地域より評価の低かった西部地域では「子育て環境の良さ」と「働きやすい環境」が全体より高くなっている。
- 性・年代別・・・男女とも子育ての年代(20~40歳代)では「子育て環境の良さ」、「働きやすい環境」などが高く、高齢になると「健康維持と医療機関の利用しやすさ」、「海・山などの豊かな自然環境」が高くなっている。また、男女とも20歳代では「レジャー・娯楽の環境」や「公共交通機関の便利さ」、「道路交通網の充実」が全体より高い。
- 産業別・・・農林水産業など家族経営や集落でのつながりが強い第一次産業では「良好な人間関係・家族関係」が半数近くに及んでいる。
- 家族構成員別・・・乳幼児から高校生までの子どもがいる世帯では「子育て環境の良さ」、「働きやすい環境」、「教育環境の良さ」などが全体より高くなっている。

図表Ⅳ-5 暮らしやすさの重要項目(地域別、性・年代別、家族構成員別：上位5項目) (%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		海・山などの豊かな自然環境 (47.3)	新鮮で美味しい食べ物 (44.6)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (42.0)	買い物の便利さ (39.1)	良好な人間関係・家族関係 (34.7)
地域別	東部	海・山などの豊かな自然環境 (56.5)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (43.4)	新鮮で美味しい食べ物 (43.0)	買い物の便利さ (37.2)	身近な温泉 (36.8)
	中部	新鮮で美味しい食べ物 (48.1)	海・山などの豊かな自然環境 (47.9)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (41.5)	買い物の便利さ (41.4)	良好な人間関係・家族関係 (33.6)
	南部	海・山などの豊かな自然環境 (55.7)	新鮮で美味しい食べ物 (53.6)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (41.7)	良好な人間関係・家族関係 (40.6)	買い物の便利さ (38.0)
	豊肥	健康維持と医療機関の利用しやすさ (44.9)	海・山などの豊かな自然環境 (38.6)	新鮮で美味しい食べ物 ※1 (36.9)	良好な人間関係・家族関係 ※1 (36.9)	買い物の便利さ ※1 (36.9)
	西部	健康維持と医療機関の利用しやすさ (40.8)	海・山などの豊かな自然環境 (39.4)	良好な人間関係・家族関係 (37.2)	子育て環境の良さ ※1 (35.8)	新鮮で美味しい食べ物 ※1 (35.8)
	北部	健康維持と医療機関の利用しやすさ (44.0)	新鮮で美味しい食べ物 ※1 (42.2)	買い物の便利さ ※1 (42.2)	海・山などの豊かな自然環境 (41.9)	犯罪や交通事故の少なさ (34.4)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目   は全体より10ポイント以上高い項目  
※1 は同属性の上位5位以内に同順位の項目が存在

図表IV-5 暮らしやすさの重要項目（地域別、性・年代別、家族構成員別：上位5項目）～続き～（％）

		1位	2位	3位	4位	5位
男性 年代別	男性計	海・山などの豊かな自然環境 (48.6)	新鮮で美味しい食べ物 (42.4)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (40.7)	買い物の便利さ (34.6)	良好な人間関係・家族関係 (32.6)
	20歳代	海・山などの豊かな自然環境 (37.5)	新鮮で美味しい食べ物 (34.1)	働きやすい環境 (33.0)	犯罪や交通事故の少なさ ※1 (31.8)	良好な人間関係・家族関係 ※1 (31.8)
	30歳代	子育て環境の良さ (43.0)	働きやすい環境 (40.0)	犯罪や交通事故の少なさ (35.6)	買い物の便利さ (34.8)	海・山などの豊かな自然環境 ※2 (32.6)
	40歳代	海・山などの豊かな自然環境 (43.5)	新鮮で美味しい食べ物 (42.2)	良好な人間関係・家族関係 (40.3)	子育て環境の良さ (39.0)	働きやすい環境 (34.4)
	50歳代	新鮮で美味しい食べ物 (41.9)	海・山などの豊かな自然環境 (41.4)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (36.3)	物価の安さ (35.8)	犯罪や交通事故の少なさ (34.0)
	60歳代	海・山などの豊かな自然環境 (59.4)	新鮮で美味しい食べ物 (44.0)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (43.4)	買い物の便利さ (37.7)	身近な温泉 (34.9)
	70歳以上	海・山などの豊かな自然環境 (54.7)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (53.8)	新鮮で美味しい食べ物 (49.2)	買い物の便利さ (37.5)	身近な温泉 (33.8)
女性 年代別	女性計	海・山などの豊かな自然環境 (47.0)	新鮮で美味しい食べ物 (46.7)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (43.8)	買い物の便利さ (43.4)	良好な人間関係・家族関係 (36.4)
	20歳代	買い物の便利さ (53.8)	子育て環境の良さ ※1 (47.0)	犯罪や交通事故の少なさ ※1 (47.0)	良好な人間関係・家族関係 ※1 (47.0)	働きやすい環境 (37.6)
	30歳代	子育て環境の良さ (62.2)	買い物の便利さ (43.9)	健康維持と医療機関の利用しやすさ ※1 (36.1)	海・山などの豊かな自然環境 ※1 (36.1)	良好な人間関係・家族関係 (35.6)
	40歳代	子育て環境の良さ ※1 (44.2)	海・山などの豊かな自然環境 ※1 (44.2)	新鮮で美味しい食べ物 (43.3)	買い物の便利さ (42.1)	犯罪や交通事故の少なさ (34.6)
	50歳代	海・山などの豊かな自然環境 (48.0)	健康維持と医療機関の利用しやすさ ※1 (44.1)	新鮮で美味しい食べ物 ※1 (44.1)	買い物の便利さ (40.9)	犯罪や交通事故の少なさ ※3 (33.3)
	60歳代	海・山などの豊かな自然環境 (58.6)	新鮮で美味しい食べ物 (56.0)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (45.3)	買い物の便利さ (42.4)	良好な人間関係・家族関係 (36.5)
	70歳以上	健康維持と医療機関の利用しやすさ (58.8)	新鮮で美味しい食べ物 (52.3)	海・山などの豊かな自然環境 (48.4)	買い物の便利さ (43.3)	良好な人間関係・家族関係 (39.6)
家族 構成員 別	乳幼児	子育て環境の良さ (75.7)	犯罪や交通事故の少なさ (43.2)	良好な人間関係・家族関係 (39.2)	買い物の便利さ (37.8)	働きやすい環境 (35.1)
	就学前児童	子育て環境の良さ (65.4)	買い物の便利さ (41.9)	海・山などの豊かな自然環境 (39.7)	犯罪や交通事故の少なさ (38.5)	良好な人間関係・家族関係 (35.2)
	小学生	子育て環境の良さ (57.7)	海・山などの豊かな自然環境 (43.3)	良好な人間関係・家族関係 (36.7)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (35.7)	新鮮で美味しい食べ物 ※4 (35.0)
	中学生	子育て環境の良さ (46.3)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (41.2)	海・山などの豊かな自然環境 (40.1)	新鮮で美味しい食べ物 (37.3)	良好な人間関係・家族関係 ※5 (32.8)
	高校生	海・山などの豊かな自然環境 (40.2)	良好な人間関係・家族関係 (39.7)	新鮮で美味しい食べ物 (38.8)	子育て環境の良さ (36.9)	買い物の便利さ (35.5)
	大学・短大生	良好な人間関係・家族関係 (41.5)	犯罪や交通事故の少なさ ※1 (40.6)	新鮮で美味しい食べ物 ※1 (40.6)	海・山などの豊かな自然環境 (39.2)	買い物の便利さ (37.7)
	65歳以上	海・山などの豊かな自然環境 (50.9)	新鮮で美味しい食べ物 (49.5)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (48.0)	買い物の便利さ (39.0)	良好な人間関係・家族関係 (36.9)
	該当者なし	海・山などの豊かな自然環境 (49.7)	新鮮で美味しい食べ物 (43.8)	買い物の便利さ (40.7)	健康維持と医療機関の利用しやすさ (37.3)	良好な人間関係・家族関係 (31.7)

(注)      は全体より5ポイント以上高い項目      は全体より10ポイント以上高い項目

※1 は同属性の上位5位以内に同順位項目が存在

※2 は「良好な人間関係・家族関係」が同順位

※4 は「買い物の便利さ」が同順位

※3 は「物価の安さ」が同順位

※5 は「買い物の便利さ」が同順位

図表Ⅳ－6 暮らしやすさの重要項目(属性別)

(%)

	標本数	子育て環境の良さ	福祉サービスの充実	健康維持と医療機関の利用しやすさ	海・山などの豊かな自然環境	身近な温泉	少犯罪や交通事故の少なさ	新鮮で美味しい食べ物	快適な住まいの環境	良好な人間関係・家族関係	災害への備え	物価の安さ	買い物の利便さ	働きやすい環境	教育環境の良さ	文化や芸術に親しめる環境	
全体	2,935	25.7	26.3	42.0	47.3	25.5	29.3	44.6	22.4	34.7	8.6	23.9	39.1	20.8	7.3	7.3	
地域別	東部	519	23.5	23.5	43.4	56.5	36.8	32.0	43.0	20.2	34.7	9.6	22.0	37.2	17.1	6.9	8.5
	中部	1,327	26.2	25.6	41.5	47.9	24.8	27.8	48.1	23.3	33.6	6.8	25.2	41.4	20.0	7.9	8.5
	南部	192	22.9	28.6	41.7	55.7	8.9	29.2	53.6	24.5	40.6	9.9	23.4	38.0	25.5	4.2	3.6
	豊肥	176	24.4	34.1	44.9	38.6	25.0	31.8	36.9	25.0	36.9	9.1	17.0	36.9	27.8	6.8	4.5
	西部	218	35.8	30.7	40.8	39.4	23.9	27.1	35.8	23.4	37.2	12.8	22.5	31.2	28.9	8.3	6.0
	北部	389	26.5	26.7	44.0	41.9	24.9	34.4	42.2	21.1	32.6	10.0	28.5	42.2	22.1	7.7	6.9
性・年代別	男性計	1,244	22.8	25.1	40.7	48.6	27.3	28.3	42.4	23.7	32.6	8.6	23.9	34.6	22.0	7.9	6.8
	20歳代	88	21.6	11.4	26.1	37.5	25.0	31.8	34.1	14.8	31.8	6.8	18.2	30.7	33.0	5.7	11.4
	30歳代	135	43.0	20.0	28.9	32.6	16.3	35.6	28.1	24.4	32.6	11.9	23.0	34.8	40.0	11.9	3.7
	40歳代	154	39.0	18.8	31.2	43.5	17.5	30.5	42.2	18.2	40.3	7.8	33.8	33.8	34.4	9.1	5.2
	50歳代	215	27.0	27.4	36.3	41.4	21.4	34.0	41.9	23.7	33.5	11.6	35.8	27.4	25.1	9.8	7.0
	60歳代	318	15.7	29.6	43.4	59.4	34.9	20.4	44.0	27.4	31.8	7.2	20.8	37.7	17.6	6.9	4.4
	70歳以上	331	11.8	27.5	53.8	54.7	33.8	27.5	49.2	25.1	29.3	7.6	16.3	37.5	8.5	6.0	10.0
	女性計	1,633	28.5	27.4	43.8	47.0	24.1	30.4	46.7	21.6	36.4	8.7	24.3	43.4	20.3	7.0	7.7
	20歳代	117	47.0	23.9	27.4	23.9	11.1	47.0	31.6	23.9	47.0	12.8	15.4	53.8	37.6	9.4	3.4
	30歳代	180	62.2	21.1	36.1	36.1	14.4	32.8	32.2	22.2	35.6	7.2	30.6	43.9	34.4	14.4	6.1
	40歳代	240	44.2	19.6	27.9	44.2	21.7	34.6	43.3	21.3	30.4	7.1	30.4	42.1	28.8	12.1	5.8
	50歳代	279	24.4	29.4	44.1	48.0	20.4	33.3	44.1	20.1	32.6	7.2	33.3	40.9	27.2	5.7	6.8
	60歳代	384	19.3	26.3	45.3	58.6	31.5	28.1	56.0	20.1	36.5	8.6	22.4	42.4	13.5	3.6	10.7
	70歳以上	432	11.6	35.2	58.8	48.4	28.9	22.7	52.3	23.4	39.6	10.2	16.7	43.3	6.7	4.2	8.3
職業別	自営業など	323	20.4	23.2	40.9	56.0	28.8	32.2	52.9	21.1	35.6	10.8	24.1	34.1	17.0	6.5	4.3
	会社員など	863	34.5	22.0	32.7	42.5	20.0	32.4	40.7	22.1	34.8	7.6	27.8	36.6	32.7	9.0	5.7
	パート・アルバイト	334	32.0	23.4	35.0	45.8	25.7	32.0	40.4	24.6	32.9	6.9	29.3	41.0	26.3	7.5	4.2
	家事専業	385	31.2	23.4	47.8	53.2	25.5	29.4	54.0	22.9	37.7	8.1	20.8	45.2	11.7	8.1	12.2
	学生	25	20.0	20.0	24.0	20.0	16.0	40.0	20.0	12.0	64.0	8.0	8.0	44.0	24.0	12.0	24.0
	無職	774	13.0	34.8	53.7	48.3	30.0	23.9	45.5	21.1	34.1	9.9	19.6	41.5	11.6	6.5	8.8
	その他	139	32.4	28.8	45.3	50.4	31.7	27.3	40.3	30.9	25.2	10.1	28.1	39.6	24.5	1.4	5.8
産業別	第一次産業	249	21.3	32.7	45.4	50.6	26.5	34.1	47.8	23.3	47.0	11.6	13.3	29.7	17.7	6.0	3.2
	第二次産業	318	35.2	17.0	33.6	44.3	18.2	31.4	44.0	23.0	34.0	8.8	29.2	34.0	28.6	6.9	4.4
	第三次産業	1,266	28.8	23.9	37.8	47.0	26.6	31.3	44.5	23.6	32.2	7.8	27.4	41.0	26.2	7.2	6.6
年数別 居住	10年未満	162	39.5	19.8	37.0	36.4	22.2	30.2	35.2	24.1	35.8	8.6	32.7	38.3	25.9	11.7	7.4
	10年以上	2,729	25.2	26.9	42.7	48.5	25.8	29.6	45.6	22.6	34.8	8.7	23.6	39.5	20.8	7.1	7.4
世帯構成別	高齢者単身	141	5.7	36.9	60.3	46.1	29.1	28.4	50.4	20.6	39.0	11.3	16.3	42.6	5.7	2.1	6.4
	その他単身	151	14.6	29.1	36.4	47.7	31.1	29.1	43.0	21.9	28.5	8.6	27.2	37.7	23.2	6.0	7.3
	夫婦のみ	815	17.4	26.3	46.6	56.1	31.9	25.9	51.7	23.3	31.0	6.7	22.6	38.2	12.5	4.4	9.7
	2世代同居	1,278	33.3	24.3	38.7	43.5	22.1	31.1	41.8	22.5	36.1	8.8	26.3	41.0	27.2	9.7	6.6
	3世代同居	305	32.8	27.9	39.3	45.9	20.0	35.4	40.7	21.3	42.3	11.1	20.7	34.8	24.9	9.5	6.2
	その他世帯	172	27.3	31.4	47.7	45.3	25.0	26.2	42.4	24.4	34.9	10.5	23.3	39.0	19.8	4.7	5.2
家族構成員別	乳幼児	148	75.7	22.3	34.5	32.4	11.5	43.2	27.0	28.4	39.2	12.2	18.2	37.8	35.1	19.6	4.7
	就学前児童	179	65.4	16.8	32.4	39.7	13.4	38.5	33.0	23.5	35.2	11.2	24.0	41.9	29.6	21.8	4.5
	小学生	300	57.7	17.0	35.7	43.3	19.7	31.3	35.0	25.0	36.7	8.7	23.7	35.0	31.3	18.3	6.7
	中学生	177	46.3	27.1	41.2	40.1	18.6	31.1	37.3	18.6	32.8	6.8	29.4	32.8	27.1	14.1	5.1
	高校生	214	36.9	24.8	34.6	40.2	20.1	34.6	38.8	22.4	39.7	6.1	30.8	35.5	22.4	13.1	5.6
	大学・短大生	212	28.8	25.9	37.3	39.2	18.9	40.6	40.6	15.1	41.5	11.3	25.9	37.7	25.5	10.4	10.4
	65歳以上	1,524	16.9	29.5	48.0	50.9	28.1	28.3	49.5	23.6	36.9	9.5	20.7	39.0	15.3	5.2	7.8
	該当者なし	745	22.4	24.8	37.3	49.7	27.5	27.5	43.8	22.6	31.7	6.4	27.9	40.7	27.5	4.8	7.7

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

図表Ⅳ－６ 暮らしやすさの重要項目（属性別）～続き～（％）

		る 環 境	ス ポ ー ツ を 楽 し め る	レ ジ ャ ー ・ 娯 楽 の 環 境	利 公 共 交 通 機 関 の 便 さ	道 路 交 通 網 の 充 実	そ の 他	無 回 答
全 体		6.9	6.7	19.3	18.3	2.6	1.7	
地域別	東 部	5.4	7.5	19.1	15.4	3.5	0.4	
	中 部	8.1	7.0	22.4	19.5	2.3	0.5	
	南 部	4.2	4.2	14.1	20.3	2.1	1.0	
	豊 肥	9.1	6.3	15.3	19.3	1.1	2.3	
	西 部	6.0	5.0	12.4	18.3	3.7	1.4	
	北 部	6.4	7.5	18.3	18.8	2.8	0.8	
性・年代別	男性計	9.6	8.2	18.9	22.3	3.2	0.9	
	20歳代	17.0	29.5	25.0	23.9	4.5	0.0	
	30歳代	10.4	17.0	22.2	26.7	3.7	0.0	
	40歳代	9.1	9.7	14.3	25.3	0.0	1.3	
	50歳代	4.7	7.0	17.2	20.9	2.8	0.5	
	60歳代	8.8	2.5	19.8	23.6	4.4	0.6	
	70歳以上	11.8	4.2	18.1	18.4	3.3	1.8	
	女性計	5.0	5.6	20.1	15.7	2.1	0.8	
	20歳代	4.3	17.9	31.6	23.9	0.0	0.0	
	30歳代	3.3	10.0	19.4	16.1	0.6	0.0	
	40歳代	4.2	7.1	19.2	17.9	2.1	0.0	
	50歳代	4.3	3.2	19.4	20.8	2.2	0.0	
	60歳代	5.2	4.2	20.1	10.7	2.9	1.0	
	70歳以上	6.7	2.5	18.5	13.2	2.8	2.1	
職業別	自営業など	5.9	6.5	15.2	22.3	2.8	0.3	
	会社員など	6.6	9.7	19.6	22.4	1.9	0.5	
	パート・アルバイト	6.9	5.7	20.4	15.3	2.7	0.6	
	家事専業	6.8	4.4	20.5	12.7	1.8	0.5	
	学生	8.0	16.0	32.0	20.0	0.0	0.0	
	無職	7.9	5.6	20.9	17.1	3.1	1.8	
	その他	7.9	4.3	16.5	18.0	4.3	0.0	
産業別	第一次産業	6.0	5.6	16.5	22.5	4.4	0.4	
	第二次産業	8.5	10.4	20.1	23.0	3.5	0.3	
	第三次産業	6.9	7.0	17.5	18.7	2.5	0.6	
年 居 数 住 別	10年未満	4.3	16.0	2.5	4.3	0.0	0.0	
	10年以上	7.1	6.2	0.6	0.6	0.1	0.0	
世帯 構 成 別	高齢者単身	2.1	3.5	22.0	12.1	0.7	2.8	
	その他単身	7.9	10.6	25.2	23.2	3.3	0.7	
	夫婦のみ	7.9	4.3	18.2	17.1	3.2	1.2	
	2世代同居	7.0	8.3	20.0	20.1	1.9	0.4	
	3世代同居	5.9	4.6	18.4	18.4	3.0	0.3	
	その他世帯	8.1	9.9	17.4	17.4	3.5	1.2	
家 族 構 成 員 別	乳幼児	4.1	9.5	16.2	14.9	1.4	0.0	
	就学前児童	4.5	10.6	16.8	24.0	1.7	0.0	
	小学生	6.7	7.0	14.0	16.7	2.7	0.0	
	中学生	8.5	7.9	16.9	19.2	3.4	0.0	
	高校生	6.5	6.1	16.8	21.0	2.3	0.0	
	大学・短大生	5.2	7.5	21.2	19.8	0.9	0.0	
	65歳以上	7.2	4.5	18.7	16.9	2.8	1.3	
該当者なし	7.8	9.1	23.2	20.1	2.8	0.4		

(注) **斜体** は全体より5ポイント以上高い項目 **斜体** は全体より10ポイント以上高い項目（ただし、「その他」「無回答」は除く）

### (3) 現在の幸福感について【問3】

「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、現在の幸福感をたずねたところ、平均点は6.6点であり、「5点」が21.6%で最も多く、「7点」「8点」も2割弱となっている。

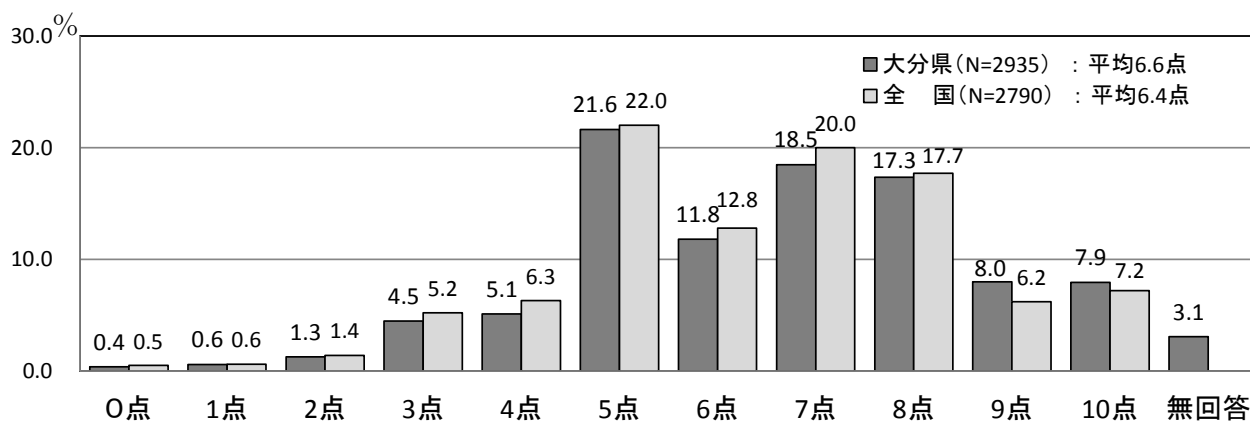
全国調査（平成23年度内閣府実施）の平均点は6.4であり、点数分布はほぼ同じであるが、大分県の方が「9点」「10点」が高く、平均点でもわずかに上回っている。（図表IV-7参照）

#### 【属性別の特徴】(図表IV-8、IV-9参照)

□性・年代別・・・女性30歳代での平均点(7.1点)が最も高くなっている。一方、男性20歳代、40歳代、50歳代では、平均点が全体より0.5点から0.7点低くなっている。

□家族構成員別・・・小学生以下の子どもがいる世帯では、幸福感の平均点が全体より高く、特に8点以上の回答が多くなっている。

図表IV-7 現在の幸福感（全国調査との比較）



注) 大分県、全国ともに「無回答」を除いて平均点を算出

全国結果は、『平成23年度国民生活選好度調査結果』より引用

図表IV-8 現在の幸福感 属性別対比表

(点)

	平均点7.1以上	平均点6.1以下
地域別	—	—
性・年代別	女30歳代(7.1)	男20歳代(6.1)、男40歳代(6.1)、男50歳代(5.9)
職業別	学生(7.1)	—
産業別	—	—
居住年数別	—	—
世帯構成別	—	その他単身(5.8)
家族構成員別	乳幼児(7.4)、就学前児童(7.5)	—



図表Ⅳ－9 現在の幸福感（属性別）

(%)

		標本数	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	平均(点)
全体		2,935	0.4	0.6	1.3	4.5	5.1	21.6	11.8	18.5	17.3	8.0	7.9	3.1	6.6
地域別	東部	519	0.4	0.4	1.0	5.4	5.6	18.1	9.6	18.3	19.1	11.6	8.1	2.5	6.7
	中部	1,327	0.5	0.8	1.2	3.8	5.0	20.6	12.7	18.6	18.5	8.1	7.8	2.4	6.6
	南部	192	0.0	0.5	1.0	6.3	3.6	26.6	17.2	16.1	16.1	3.1	7.3	2.1	6.3
	豊肥	176	0.0	1.1	2.8	3.4	6.3	26.1	9.7	17.6	13.1	7.4	9.1	3.4	6.4
	西部	218	0.5	0.0	0.5	4.6	5.0	23.4	11.0	18.8	16.1	10.1	5.5	4.6	6.5
	北部	389	0.5	0.3	0.8	4.6	5.7	23.1	10.5	20.8	15.9	5.4	10.0	2.3	6.5
性・年代別	男性計	1,244	0.3	0.7	1.4	4.7	5.1	24.8	13.1	19.3	16.4	4.9	6.4	2.9	6.3
	20歳代	88	1.1	1.1	1.1	3.4	5.7	28.4	14.8	23.9	11.4	3.4	5.7	0.0	6.1
	30歳代	135	0.0	0.0	3.0	7.4	3.0	25.9	8.9	18.5	20.0	5.2	6.7	1.5	6.4
	40歳代	154	0.6	0.0	3.2	6.5	6.5	24.7	13.6	18.2	18.2	2.6	5.8	0.0	6.1
	50歳代	215	0.5	2.3	1.9	7.9	6.5	23.7	14.0	19.1	15.3	2.8	4.2	1.9	5.9
	60歳代	318	0.3	0.3	0.6	4.1	4.7	24.5	13.2	21.1	13.2	6.3	7.9	3.8	6.5
	70歳以上	331	0.0	0.6	0.3	1.8	4.5	24.2	13.6	17.5	19.0	6.3	6.9	5.1	6.6
	女性計	1,633	0.4	0.5	1.0	4.3	5.3	19.0	10.9	18.1	18.5	10.5	8.9	2.6	6.7
	20歳代	117	0.0	0.9	0.9	4.3	6.0	7.7	16.2	29.9	17.9	8.5	6.8	0.9	6.8
	30歳代	180	0.6	0.6	0.0	4.4	5.6	14.4	7.2	20.0	24.4	8.3	13.9	0.6	7.1
	40歳代	240	1.3	1.3	0.8	7.5	5.8	16.3	10.0	15.8	19.2	12.1	9.2	0.8	6.6
	50歳代	279	0.4	0.7	1.8	5.7	7.5	14.3	12.2	20.8	20.8	7.9	5.4	2.5	6.5
	60歳代	384	0.3	0.3	1.0	3.6	4.2	22.7	13.0	13.5	18.5	13.3	7.3	2.3	6.7
	70歳以上	432	0.2	0.0	0.9	2.1	4.2	25.2	8.8	17.8	14.4	10.2	11.1	5.1	6.8
職業別	自営業など	323	0.3	0.3	1.9	5.3	3.4	22.0	12.1	20.1	18.3	9.9	4.6	1.9	6.5
	会社員など	863	0.2	0.5	1.3	3.8	5.2	21.4	13.0	20.2	19.4	5.7	8.2	1.2	6.6
	パート・アルバイト	334	0.9	1.2	0.6	9.0	6.9	17.7	11.7	19.2	17.1	7.8	7.2	0.9	6.3
	家事専業	385	0.3	0.5	0.5	2.1	4.2	19.2	11.9	18.2	18.2	12.2	9.9	2.9	6.9
	学生	25	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	16.0	8.0	28.0	32.0	8.0	4.0	0.0	7.1
	無職	774	0.5	0.4	1.3	4.4	5.4	26.5	10.6	16.0	15.0	7.2	7.8	4.9	6.4
	その他	139	0.0	2.2	1.4	4.3	6.5	13.7	8.6	20.1	15.8	12.2	11.5	3.6	6.8
産業別	第一次産業	249	0.0	0.0	2.0	4.8	3.6	24.5	8.4	18.1	17.7	8.4	7.6	4.8	6.6
	第二次産業	318	0.3	0.9	1.3	5.3	5.7	18.9	13.5	19.2	18.9	5.3	10.1	0.6	6.6
	第三次産業	1,266	0.4	0.6	1.2	5.0	5.3	21.1	11.4	19.4	18.1	8.4	7.3	1.9	6.5
年居住別	10年未満	162	1.2	1.2	2.5	6.8	5.6	17.3	14.8	16.7	19.8	7.4	6.2	0.6	6.3
	10年以上	2,729	0.3	0.5	1.1	4.4	5.1	21.8	11.7	18.7	17.4	8.1	8.1	2.8	6.6
世帯構成別	高齢者単身	141	0.7	0.0	2.1	3.5	5.0	28.4	9.9	12.1	15.6	9.2	9.9	3.5	6.5
	その他単身	151	1.3	2.0	2.6	6.0	9.3	27.8	11.3	13.2	14.6	4.6	3.3	4.0	5.8
	夫婦のみ	815	0.2	0.6	0.5	3.1	3.4	22.0	11.7	20.1	16.8	10.4	8.0	3.2	6.7
	2世代同居	1,278	0.5	0.4	1.5	4.9	5.5	20.6	12.4	19.2	18.2	7.4	8.0	1.5	6.5
	3世代同居	305	0.0	0.0	1.0	3.9	5.9	14.8	10.5	20.0	21.6	8.2	9.2	4.9	6.9
	その他世帯	172	0.0	1.2	0.0	8.1	7.0	27.3	13.4	13.4	14.0	4.1	8.1	3.5	6.2
家族構成員別	乳幼児	148	0.0	1.4	0.0	2.7	1.4	10.8	10.8	20.3	25.0	11.5	15.5	0.7	7.4
	就学前児童	179	0.6	0.0	0.0	3.4	1.7	7.3	8.9	21.2	30.2	11.7	14.0	1.1	7.5
	小学生	300	1.0	0.3	1.0	5.3	4.3	12.0	9.0	18.0	23.7	12.0	10.7	2.7	7.0
	中学生	177	1.7	0.6	0.0	4.5	7.3	15.3	13.6	13.6	23.7	10.2	9.0	0.6	6.7
	高校生	214	0.0	0.5	0.5	3.7	5.1	16.4	17.8	20.6	18.7	7.9	8.4	0.5	6.7
	大学・短大生	212	0.5	0.0	0.5	2.8	7.1	15.1	14.2	25.5	16.5	8.0	6.6	3.3	6.7
	65歳以上	1,524	0.1	0.3	1.2	4.2	5.4	23.2	11.7	17.7	17.3	7.7	7.5	3.8	6.5
	該当者なし	745	0.7	1.2	1.1	5.2	5.8	23.6	11.9	19.3	15.4	7.2	6.6	1.9	6.3

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目、または平均点が7.1点以上の項目  
 下線は平均点が6.1点以下の項目

#### (4) 幸福感を判断する際に重視したことについて【問4】

幸福感を判断する際に重視したことは「健康状況」(56.6%)が最も多く、2番目に「家族関係」(45.8%)と「家計の状況(所得・消費)」(45.5%)がほぼ半数弱で続く。これらに次ぐのが「精神的なゆとり」(28.6%)や「自由な時間」(26.5%)である。(図表Ⅳ-10 参照)

#### 【属性別の特徴】(図表Ⅳ-10、Ⅳ-11 参照)

- 性・年代別・・・男女とも高齢になると「健康状況」が高くなっている。30～50歳代では「家計の状況」や「就業状況(仕事の有無・安定)」といった収入に関する項目が高い。前項で最も幸福感の平均点が高かった女性30歳代では「家族関係」が最も多くあげられていた。
- 職業別・・・会社員などでは「就業状況」が3割と全体より10ポイント以上高くなっている。また、標本数は少ないものの、学生では「友人関係」について「家族関係」、「自由な時間」が上位3項目になっている。
- 世帯構成別・・・2世代同居、3世代同居では「家族関係」が全体より高い。
- 家族構成員別・・・乳幼児から大学・短大生までの子どもがいる世帯では「家族関係」と「家計の状況」が全体より高い。

図表Ⅳ-10 幸福感の重要項目(性・年代別:上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		健康状況 (56.6)	家族関係 (45.8)	家計の状況(所得・消費) (45.5)	精神的なゆとり (28.6)	自由な時間 (26.5)
男性年代別	男性計	健康状況 (54.7)	家計の状況(所得・消費) (45.3)	家族関係 (43.6)	精神的なゆとり (27.4)	自由な時間 (26.1)
	20歳代	家計の状況(所得・消費) (38.6)	友人関係 (34.1)	家族関係 (30.7)	健康状況 ※1 (29.5)	自由な時間 ※1 (29.5)
	30歳代	家計の状況(所得・消費) (54.8)	家族関係 (44.4)	精神的なゆとり (34.1)	健康状況 (33.3)	就業状況(仕事の有無・安定) (30.4)
	40歳代	家計の状況(所得・消費) (48.7)	家族関係 (46.8)	健康状況 (45.5)	就業状況(仕事の有無・安定) (39.0)	精神的なゆとり (22.1)
	50歳代	健康状況 (55.8)	家計の状況(所得・消費) (54.9)	家族関係 (46.5)	精神的なゆとり (27.9)	就業状況(仕事の有無・安定) (26.0)
	60歳代	健康状況 (62.6)	家計の状況(所得・消費) (45.0)	家族関係 (43.1)	精神的なゆとり (31.1)	自由な時間 (24.2)
	70歳以上	健康状況 (65.9)	家族関係 (43.5)	自由な時間 (39.3)	家計の状況(所得・消費) (35.6)	精神的なゆとり (24.2)
女性年代別	女性計	健康状況 (58.5)	家族関係 (47.8)	家計の状況(所得・消費) (46.1)	精神的なゆとり (29.8)	自由な時間 (26.9)
	20歳代	家計の状況(所得・消費) ※1 (42.7)	家族関係 ※1 (42.7)	健康状況 (39.3)	精神的なゆとり (35.0)	自由な時間 ※2 (27.4)
	30歳代	家族関係 (63.9)	家計の状況(所得・消費) (51.1)	健康状況 (46.1)	精神的なゆとり (31.1)	就業状況(仕事の有無・安定) (27.2)
	40歳代	家計の状況(所得・消費) (60.0)	健康状況 (56.3)	家族関係 (51.7)	精神的なゆとり (30.4)	就業状況(仕事の有無・安定) (25.4)
	50歳代	健康状況 (70.6)	家計の状況(所得・消費) (55.6)	家族関係 (45.9)	精神的なゆとり (31.9)	就業状況(仕事の有無・安定) (21.9)
	60歳代	健康状況 (66.1)	家計の状況(所得・消費) (44.5)	家族関係 (41.1)	精神的なゆとり (35.9)	自由な時間 (30.5)
	70歳以上	健康状況 (55.6)	家族関係 (47.5)	自由な時間 (44.2)	家計の状況(所得・消費) (32.6)	友人関係 (28.5)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目   は全体より10ポイント以上高い項目  
 ※1 は同属性の上位5位以内に同順位項目が存在 ※2 は「友人関係」が同順位

図表Ⅳ-11 幸福感の重要項目（属性別）

(%)

		標本数	消費計の状況（所得・消費）	就業状況（仕事の有無・安定）	健康状況	自由な時間	充実した余暇	仕事の充実度	精神的なゆとり	趣味、生きがい、社会貢献など	家族関係	友人関係	職場の人間関係	地域コミュニティ	その他	無回答
全体		2,935	45.5	17.0	56.6	26.5	11.2	9.1	28.6	12.8	45.8	16.8	3.8	5.2	1.7	2.1
地域別	東 部	519	44.9	17.3	56.6	25.8	11.9	7.9	32.9	11.6	44.5	17.3	4.2	5.8	1.5	1.5
	中 部	1,327	48.2	17.1	57.7	25.8	11.8	9.8	28.9	13.6	46.2	16.1	3.8	4.6	1.7	1.4
	南 部	192	44.3	16.7	56.8	20.8	9.9	9.9	25.5	12.5	48.4	19.3	4.2	4.2	3.1	2.6
	豊 肥	176	47.7	11.9	57.4	25.0	11.9	9.7	27.3	13.1	39.2	19.3	5.1	6.3	1.1	1.7
	西 部	218	42.7	19.7	51.8	23.9	10.1	10.1	28.4	9.2	47.2	16.1	2.8	7.8	1.8	2.3
	北 部	389	44.0	18.5	58.4	29.8	10.3	6.7	27.8	14.4	49.1	15.4	3.6	3.9	1.0	1.5
性・年代別	男性計	1,244	45.3	20.0	54.7	26.1	13.1	10.9	27.4	14.9	43.6	13.3	4.4	6.4	1.4	1.8
	20歳代	88	38.6	22.7	29.5	29.5	17.0	13.6	25.0	17.0	30.7	34.1	10.2	3.4	2.3	2.3
	30歳代	135	54.8	30.4	33.3	18.5	14.1	13.3	34.1	16.3	44.4	8.1	10.4	3.7	2.2	0.0
	40歳代	154	48.7	39.0	45.5	18.2	10.4	17.5	22.1	13.0	46.8	8.4	5.8	4.5	0.0	0.0
	50歳代	215	54.9	26.0	55.8	17.7	10.7	13.0	27.9	10.7	46.5	7.0	5.6	7.9	1.4	1.4
	60歳代	318	45.0	17.9	62.6	24.2	13.5	8.8	31.1	13.5	43.1	13.2	2.5	6.9	1.3	2.5
	70歳以上	331	35.6	4.5	65.9	39.3	13.9	6.9	24.2	18.7	43.5	16.6	0.9	7.9	1.5	2.7
	女性計	1,633	46.1	15.1	58.5	26.9	9.6	7.8	29.8	11.3	47.8	19.4	3.3	4.1	1.9	1.8
	20歳代	117	42.7	22.2	39.3	27.4	16.2	18.8	35.0	12.0	42.7	27.4	11.1	0.0	0.9	0.9
	30歳代	180	51.1	27.2	46.1	17.2	5.0	10.0	31.1	7.8	63.9	15.6	5.0	0.6	2.8	0.0
	40歳代	240	60.0	25.4	56.3	10.8	5.0	8.3	30.4	6.3	51.7	13.3	5.0	3.3	3.3	1.3
	50歳代	279	55.6	21.9	70.6	14.7	5.7	9.7	31.9	10.8	45.9	10.4	4.7	1.1	0.7	1.1
	60歳代	384	44.5	9.4	66.1	30.5	11.7	6.0	35.9	14.1	41.1	18.8	0.8	4.2	1.6	1.3
	70歳以上	432	32.6	3.0	55.6	44.2	13.0	4.2	20.4	13.2	47.5	28.5	0.9	9.0	2.1	3.9
職業別	自営業など	323	46.7	15.8	58.8	20.7	5.6	19.5	30.7	13.0	46.1	15.5	2.8	5.6	1.5	1.5
	会社員など	863	50.8	30.5	50.2	15.6	11.7	13.0	28.4	12.5	46.2	11.8	8.1	3.6	1.4	0.8
	パート・アルバイト	334	48.8	23.4	55.4	23.4	8.7	10.2	30.8	8.1	47.6	16.2	6.9	2.7	2.1	0.9
	家事専業	385	53.0	5.5	66.2	29.4	10.9	2.3	30.9	16.1	51.7	18.7	0.0	3.1	0.8	1.3
	学生	25	28.0	12.0	36.0	44.0	16.0	16.0	32.0	12.0	52.0	56.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	774	36.6	5.6	59.7	40.3	15.1	1.8	26.7	12.9	43.2	21.1	0.9	8.8	1.8	3.7
	その他	139	43.2	21.6	61.2	26.6	4.3	14.4	28.1	13.7	39.6	16.5	0.7	5.0	5.0	1.4
産業別	第一次産業	249	34.9	13.7	54.6	32.5	10.8	12.0	24.9	11.2	50.2	22.9	1.2	6.8	2.0	2.4
	第二次産業	318	53.5	26.7	49.7	18.9	12.3	12.3	25.8	13.2	43.7	15.4	6.0	4.1	1.9	0.3
	第三次産業	1,266	47.5	23.5	57.3	20.6	9.8	13.0	30.2	12.7	46.1	14.1	5.8	3.2	1.7	1.1
年数別 居住	10年未満	162	43.2	22.8	53.1	18.5	11.1	7.4	42.0	13.0	45.1	12.3	6.2	3.7	3.1	1.9
	10年以上	2,729	45.8	16.7	57.1	27.0	11.3	9.2	28.1	12.8	46.0	17.1	3.7	5.2	1.6	1.8
世帯構成別	高齢者単身	141	31.9	1.4	56.0	56.0	14.9	1.4	18.4	13.5	22.7	35.5	0.0	9.9	0.7	5.0
	その他単身	151	44.4	20.5	51.7	29.8	12.6	13.2	39.1	9.3	23.8	21.2	6.0	3.3	3.3	2.0
	夫婦のみ	815	42.2	11.8	62.9	31.2	14.0	7.6	29.8	14.1	45.9	14.6	2.3	5.3	1.8	2.0
	2世代同居	1,278	48.4	21.8	52.9	21.8	10.1	10.1	29.3	12.2	51.0	15.6	4.8	4.1	1.6	1.3
	3世代同居	305	47.5	15.1	58.7	18.7	7.5	9.8	25.2	12.5	53.8	18.0	4.6	6.2	1.0	2.0
	その他世帯	172	49.4	18.0	62.8	26.2	9.3	11.0	22.7	15.1	40.1	12.8	2.9	8.1	1.7	0.6
家族構成員別	乳幼児	148	51.4	19.6	57.4	13.5	6.8	8.8	26.4	10.8	71.6	16.2	2.7	2.0	0.0	0.0
	就学前児童	179	49.2	21.8	54.2	12.3	6.1	12.8	31.8	7.8	65.9	8.9	3.4	3.4	2.2	0.6
	小学生	300	52.3	21.0	49.7	12.0	6.3	10.7	28.3	11.0	63.0	12.3	4.0	5.0	1.3	1.7
	中学生	177	57.6	19.8	54.8	13.0	6.8	14.7	24.3	9.6	56.5	17.5	3.4	5.6	1.1	1.7
	高校生	214	51.9	19.2	55.6	19.2	8.9	11.2	21.0	12.6	60.7	18.2	2.3	5.6	0.0	0.5
	大学・短大生	212	46.2	23.1	62.3	20.3	9.4	11.3	20.3	11.8	52.8	21.7	4.2	2.8	0.5	1.9
	65歳以上	1,524	41.7	11.7	59.7	32.6	11.9	7.4	26.9	14.4	43.4	19.3	2.9	7.1	1.6	2.2
	該当者なし	745	48.2	24.0	56.0	23.5	13.3	10.6	33.8	13.3	36.6	12.8	6.0	3.1	1.9	1.7

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目（ただし、「その他」「無回答」は除く）

(5) 考え方や好みについて [問5]

対象者本人の考え方や好みについて左右対称に項目をあげ、どちらに近いかをたずねた。

① 「田舎暮らし」と「都会暮らし」【問5①】

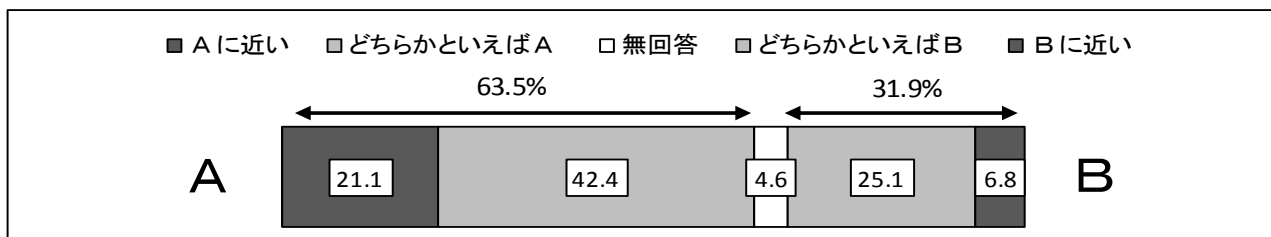
「田舎暮らし」(合計 63.5%) が「都会暮らし」(合計 31.9%) より高かった。

(図表Ⅳ-12 参照)

【属性別の特徴】(図表Ⅳ-13、Ⅳ-14 参照)

- 地域別・・・どの地域も「田舎暮らし」のほうが高いが、特に豊肥地域では「田舎暮らし」がほぼ8割に達する。中部地域では「田舎暮らし」が半数を超えるものの「都会暮らし」も4割となっている。
- 性・年代別・・・男性の方が「田舎暮らし」を好む割合が女性より高い。特に男性 60 歳以上では 7 割に及ぶ。「都会暮らし」は男性 20 歳代と女性 20～40 歳代で全体より高くなっている。
- 職業別・・・会社員や家事専業、学生では「都会暮らし」が全体より高い。
- 産業別・・・第一次産業では 8 割以上が「田舎暮らし」を好んでいる。
- 世帯構成別・・・高齢者単身世帯では「田舎暮らしに近い」が 3 割を超え、全体より高い。
- 家族構成員別・・・乳幼児のいる世帯では「都会暮らし」が全体より高いが、就学前児童のいる世帯になると「田舎暮らし」が高くなっている。

図表Ⅳ-12 「A 田舎暮らし」と「B 都会暮らし」 回答割合



図表Ⅳ-13 「A 田舎暮らし」と「B 都会暮らし」 属性別対比表

(%)

	全体より5%以上高い属性 田舎暮らし	全体より5%以上高い属性 都会暮らし
地域別	南部(75.5)、豊肥(78.9)、西部(73.4)、北部(70.7)	中部(41.7)
性・年代別	男60歳代(73.3)、男70歳以上(71.3)	男20歳代(47.8)、 女20歳代(52.2)、女30歳代(41.7)、女40歳代(39.6)
職業別	自営業など(74.7)	会社員など(37.1)、家事専業(40.5)、学生(68.0)
産業別	第一次産業(81.9)	第二次産業(37.4)
居住年数別	—	10年未満(43.3)
世帯構成別	—	その他単身(38.4)
家族構成員別	—	乳幼児(39.9)、大学・短大生(41.0)、 該当者なし(37.3)

(注) 下線は全体より10ポイント以上高い属性

図表IV-14 「A 田舎暮らし」と「B 都会暮らし」(属性別) (%)

		標本数	A計	Aに近い	Aどちらかといえば	Bどちらかといえば	Bに近い	B計	無回答
全体		2,935	63.5	21.1	42.4	25.1	6.8	31.9	4.6
地域別	東部	519	67.1	21.8	45.3	23.5	5.0	28.5	4.4
	中部	1,327	55.9	16.6	39.3	32.5	9.2	41.7	2.5
	南部	192	75.5	30.2	45.3	18.2	3.6	21.8	2.6
	豊肥	176	78.9	36.9	42.0	10.8	4.5	15.3	5.7
	西部	218	73.4	28.0	45.4	17.0	3.7	20.7	6.0
	北部	389	70.7	21.9	48.8	19.3	6.2	25.5	3.9
性・年代別	男性計	1,244	67.8	23.2	44.6	21.8	6.1	27.9	4.3
	20歳代	88	52.2	13.6	38.6	36.4	11.4	47.8	0.0
	30歳代	135	63.0	11.9	51.1	28.1	8.1	36.2	0.7
	40歳代	154	65.6	19.5	46.1	27.9	5.8	33.7	0.6
	50歳代	215	66.1	24.2	41.9	23.7	8.4	32.1	1.9
	60歳代	318	73.3	28.0	45.3	18.2	4.1	22.3	4.4
	70歳以上	331	71.3	26.9	44.4	14.5	4.5	19.0	9.7
	女性計	1,633	60.8	19.6	41.2	27.9	7.4	35.3	3.9
	20歳代	117	47.9	13.7	34.2	38.5	13.7	52.2	0.0
	30歳代	180	57.8	11.1	46.7	35.6	6.1	41.7	0.6
	40歳代	240	60.0	10.8	49.2	31.3	8.3	39.6	0.4
	50歳代	279	62.0	16.1	45.9	28.3	7.5	35.8	2.2
	60歳代	384	63.6	21.4	42.2	26.3	8.3	34.6	1.8
	70歳以上	432	62.7	30.1	32.6	21.1	4.9	26.0	11.3
職業別	自営業など	323	74.7	30.7	44.0	18.0	4.0	22.0	3.4
	会社員など	863	61.9	17.5	44.4	28.6	8.5	37.1	1.0
	パート・アルバイト	334	67.1	15.0	52.1	26.3	5.7	32.0	0.9
	家事専業	385	55.3	16.6	38.7	33.2	7.3	40.5	4.2
	学生	25	32.0	8.0	24.0	52.0	16.0	68.0	0.0
	無職	774	65.9	25.7	40.2	20.2	5.8	26.0	8.1
	その他	139	64.0	21.6	42.4	21.6	7.9	29.5	6.5
産業別	第一次産業	249	81.9	46.6	35.3	5.6	1.2	6.8	11.2
	第二次産業	318	61.3	19.5	41.8	28.6	8.8	37.4	1.3
	第三次産業	1,266	63.8	16.7	47.1	27.2	6.8	34.0	2.2
年数別 居住	10年未満	162	56.8	11.7	45.1	34.0	9.3	43.3	0.0
	10年以上	2,729	64.3	21.6	42.7	24.7	6.6	31.3	4.4
世帯構成別	高齢者単身	141	60.3	31.9	28.4	22.7	3.5	26.2	13.5
	その他単身	151	57.6	19.2	38.4	27.8	10.6	38.4	4.0
	夫婦のみ	815	66.0	23.2	42.8	21.0	8.1	29.1	4.9
	2世代同居	1,278	62.9	19.7	43.2	28.2	6.2	34.4	2.7
	3世代同居	305	67.5	20.3	47.2	22.0	5.6	27.6	4.9
	その他世帯	172	62.2	16.9	45.3	27.3	7.0	34.3	3.5
家族構成員別	乳幼児	148	59.5	14.2	45.3	33.8	6.1	39.9	0.7
	就学前児童	179	66.5	14.5	52.0	25.1	7.8	32.9	0.6
	小学生	300	66.0	18.3	47.7	26.0	5.0	31.0	3.0
	中学生	177	62.7	20.3	42.4	28.2	7.3	35.5	1.7
	高校生	214	64.0	18.2	45.8	25.7	9.3	35.0	0.9
	大学・短大生	212	56.6	12.7	43.9	35.8	5.2	41.0	2.4
	65歳以上	1,524	67.5	24.8	42.7	20.5	5.2	25.7	6.7
	該当者なし	745	61.0	19.1	41.9	27.5	9.8	37.3	1.7

(注) **斜体** は全体より5ポイント以上高い項目 **斜体** は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

## ② 「個性の発揮」と「集団との調和」【問5②】

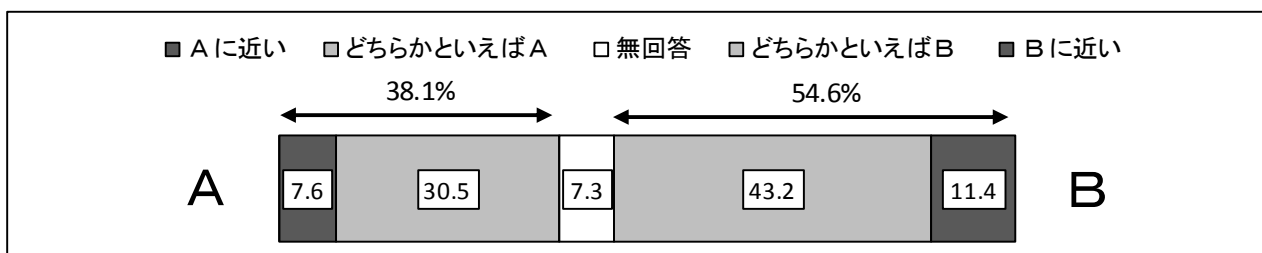
「集団との調和」(合計 54.6%) が「個性の発揮」(合計 38.1%) より高かった。

(図表Ⅳ-15 参照)

### 【属性別の特徴】(図表Ⅳ-16、Ⅳ-17 参照)

- 地域別・・・北部地域では「個性の発揮」が全体より高くなっている。
- 性・年代別・・・「個性の発揮」は男性 20 歳代と 60 歳代で全体より高い。「集団との調和」は男性 40 歳代と女性 20~40 歳代で高くなっている。
- 職業別・・・自営業などでは「個性の発揮」が全体より高い。一方、会社員などやパート・アルバイトでは「集団との調和」が約 6 割となっている。
- 家族構成員別・・・中学生を除き、乳幼児から高校生までの子どもがいる世帯では「集団との調和」が全体より 10 ポイント程度高くなっている。

図表Ⅳ-15 「A 個性の発揮」と「B 集団との調和」 回答割合



図表Ⅳ-16 「A 個性の発揮」と「B 集団との調和」 属性別対比表

(%)

	全体より5%以上高い属性 個性の発揮	全体より5%以上高い属性 集団との調和
地域別	北部(43.2)	—
性・年代別	男20歳代(46.6)、男60歳代(46.2)	男40歳代(61.7)、 女20歳代(66.7)、女30歳代(60.5)、女40歳代(65.1)
職業別	自営業など(44.3)、学生(44.0)	会社員など(59.6)、パート・アルバイト(61.7)
産業別	第二次産業(44.3)	—
居住年数別	—	—
世帯構成員別	その他単身(53.0)	3世代同居(60.7)
家族構成員別	該当者なし(43.3)	乳幼児(66.2)、就学前児童(63.7)、 小学生(63.0)、高校生(63.5)

(注) 下線は全体より10ポイント以上高い属性

図表Ⅳ-17 「A 個性の発揮」と「B 集団との調和」(属性別) (%)

		標本数	A計	Aに近い	Aどちらかといえば	Bどちらかといえば	Bに近い	B計	無回答
全体		2,935	38.1	7.6	30.5	43.2	11.4	54.6	7.3
地域別	東部	519	36.4	8.5	27.9	47.0	10.6	57.6	6.0
	中部	1,327	37.3	7.3	30.0	46.2	12.3	58.5	4.2
	南部	192	41.6	5.7	<i>35.9</i>	41.7	11.5	53.2	5.2
	豊肥	176	36.4	7.4	29.0	38.1	13.6	51.7	11.9
	西部	218	36.7	7.3	29.4	41.3	10.1	51.4	11.9
	北部	389	<i>43.2</i>	8.2	35.0	38.8	11.8	50.6	6.2
性・年代別	男性計	1,244	41.4	8.8	32.6	39.9	11.8	51.7	6.9
	20歳代	88	<i>46.6</i>	<i>13.6</i>	33.0	42.0	11.4	53.4	0.0
	30歳代	135	40.0	10.4	29.6	45.9	12.6	58.5	1.5
	40歳代	154	37.6	7.1	30.5	48.1	13.6	<i>61.7</i>	0.6
	50歳代	215	42.8	7.9	34.9	43.3	10.7	54.0	3.3
	60歳代	318	<i>46.2</i>	9.4	<i>36.8</i>	34.0	12.6	46.6	7.2
	70歳以上	331	36.9	7.6	29.3	36.6	10.9	47.5	15.7
	女性計	1,633	35.7	6.7	29.0	46.4	11.4	57.8	6.5
	20歳代	117	33.3	8.5	24.8	<i>53.0</i>	13.7	<i>66.7</i>	0.0
	30歳代	180	38.9	5.6	33.3	47.2	13.3	<i>60.5</i>	0.6
	40歳代	240	34.2	8.8	25.4	<i>56.3</i>	8.8	<i>65.1</i>	0.8
	50歳代	279	39.1	6.8	32.3	47.3	12.2	59.5	1.4
	60歳代	384	39.9	6.8	33.1	47.4	8.1	55.5	4.7
	70歳以上	432	29.8	5.3	24.5	37.5	13.9	51.4	18.8
職業別	自営業など	323	<i>44.3</i>	9.6	34.7	37.8	13.0	50.8	5.0
	会社員など	863	39.2	7.6	31.6	46.6	13.0	<i>59.6</i>	1.2
	パート・アルバイト	334	36.5	8.1	28.4	<i>51.2</i>	10.5	<i>61.7</i>	1.8
	家事専業	385	35.8	6.2	29.6	<i>49.1</i>	8.3	57.4	6.8
	学生	25	<i>44.0</i>	8.0	<i>36.0</i>	44.0	12.0	56.0	0.0
	無職	774	36.6	7.0	29.6	38.2	10.3	48.5	14.9
	その他	139	41.0	10.1	30.9	33.8	15.1	48.9	10.1
産業別	第一次産業	249	36.1	6.8	29.3	36.1	10.8	46.9	16.9
	第二次産業	318	<i>44.3</i>	8.8	<i>35.5</i>	39.3	14.5	53.8	1.9
	第三次産業	1,266	37.7	8.3	29.4	47.4	12.0	59.4	2.9
年数別 居住	10年未満	162	42.6	8.6	34.0	<i>51.2</i>	4.9	56.1	1.2
	10年以上	2,729	37.7	7.4	30.3	43.1	11.9	55.0	7.1
世帯構成別	高齢者単身	141	33.3	7.8	25.5	29.1	11.3	40.4	26.2
	その他単身	151	<i>53.0</i>	11.3	<i>41.7</i>	35.1	7.9	43.0	4.0
	夫婦のみ	815	39.5	7.5	32.0	41.2	10.2	51.4	9.1
	2世代同居	1,278	37.8	7.3	30.5	46.5	12.1	58.6	3.6
	3世代同居	305	31.5	5.6	25.9	47.9	12.8	<i>60.7</i>	7.9
その他世帯	172	38.9	8.7	30.2	40.7	15.1	55.8	5.2	
家族構成員別	乳幼児	148	33.1	3.4	29.7	<i>55.4</i>	10.8	<i>66.2</i>	0.7
	就学前児童	179	35.7	7.8	27.9	<i>52.5</i>	11.2	<i>63.7</i>	0.6
	小学生	300	33.7	6.0	27.7	<i>48.7</i>	14.3	<i>63.0</i>	3.3
	中学生	177	39.5	7.9	31.6	47.5	10.7	58.2	2.3
	高校生	214	34.5	6.5	28.0	<i>52.8</i>	10.7	<i>63.5</i>	1.9
	大学・短大生	212	37.8	7.1	30.7	<i>49.1</i>	9.9	59.0	3.3
	65歳以上	1,524	35.1	6.8	28.3	41.7	11.8	53.5	11.3
該当者なし	745	<i>43.3</i>	9.7	33.6	43.0	11.7	54.7	2.1	

(注) **斜体** は全体より5ポイント以上高い項目 **斜体** は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

### ③ 「自分ひとりの時間」と「家族や仲間との時間」【問5③】

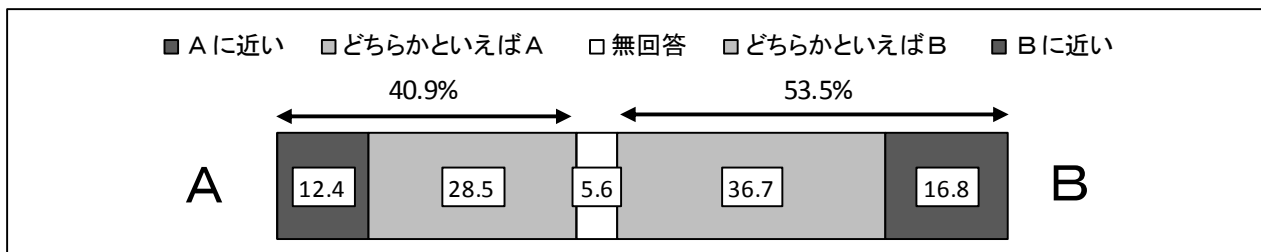
「家族や仲間との時間」(合計 53.5%) が「自分ひとりの時間」(合計 40.9%) より高かった。

(図表Ⅳ-18 参照)

#### 【属性別の特徴】(図表Ⅳ-19、Ⅳ-20 参照)

- 地域別・・・目立った差はみられない。
- 性・年代別・・・男性 20 歳代、30 歳代では「自分ひとりの時間」が全体より高くなっている。一方、女性 20~40 歳代では「家族や仲間との時間」が 6 割を超えている。
- 職業別・・・家事専業や学生は「家族や仲間との時間」が全体より高い。
- 世帯構成別・・・単身者は年齢に関係なく「自分ひとりの時間」が全体より非常に高い。一方、3 世代以上同居世帯では「家族や仲間との時間」が全体より高くなっている。
- 家族構成員別・・・乳幼児から大学生・短大生までの子どもがいる世帯では「家族や仲間との時間」が全体より高い。

図表Ⅳ-18 「A 自分ひとりの時間」と「B 家族や仲間との時間」 回答割合



図表Ⅳ-19 「A 自分ひとりの時間」と「B 家族や仲間との時間」 属性別対比表

(%)

	全体より5%以上高い属性 自分ひとりの時間	全体より5%以上高い属性 家族や仲間との時間
地域別	—	—
性・年代別	男20歳代(46.6)、男30歳代(48.2)、 女50歳代(47.3)	<u>女20歳代(67.6)</u> 、女30歳代(62.2)、女40歳代(61.3)
職業別	その他(49.6)	<u>家事専業(61.8)</u> 、 <u>学生(72.0)</u>
産業別	—	—
居住 年数別	—	10年未満(58.6)
世帯構成別	<u>高齢者単身(55.3)</u> 、 <u>その他単身(58.3)</u>	3世代同居(60.3)
家族構成員別	該当者なし(47.5)	<u>乳幼児(73.0)</u> 、 <u>就学前児童(68.7)</u> 、 <u>小学生(68.3)</u> 、 <u>中学生(60.5)</u> 、 <u>高校生(66.8)</u> 、 <u>大学・短大生(63.7)</u>

(注) 下線は全体より10ポイント以上高い属性



図表Ⅳ-20 「A 自分ひとりの時間」と「B 家族や仲間との時間」(属性別) (%)

		標本数	A計	Aに近い	Aどちらかといえば	Bどちらかといえば	Bに近い	B計	無回答
全体		2,935	40.9	12.4	28.5	36.7	16.8	53.5	5.6
地域別	東部	519	38.1	12.1	26.0	38.9	18.3	57.2	4.6
	中部	1,327	41.5	11.8	29.7	37.8	17.4	55.2	3.4
	南部	192	42.8	8.9	33.9	36.5	17.2	53.7	3.6
	豊肥	176	39.2	15.3	23.9	32.4	21.0	53.4	7.4
	西部	218	40.4	14.7	25.7	38.1	12.8	50.9	8.7
	北部	389	43.7	12.9	30.8	35.7	15.7	51.4	4.9
性・年代別	男性計	1,244	42.8	12.1	30.7	35.0	16.6	51.6	5.5
	20歳代	88	46.6	14.8	31.8	35.2	18.2	53.4	0.0
	30歳代	135	48.2	11.9	36.3	33.3	17.0	50.3	1.5
	40歳代	154	41.6	14.3	27.3	39.6	17.5	57.1	1.3
	50歳代	215	42.4	11.2	31.2	38.6	16.3	54.9	2.8
	60歳代	318	37.8	10.4	27.4	39.0	16.7	55.7	6.6
	70歳以上	331	45.3	12.7	32.6	27.8	15.7	43.5	11.2
	女性計	1,633	40.0	12.6	27.4	38.2	17.2	55.4	4.7
	20歳代	117	32.5	9.4	23.1	47.9	19.7	67.6	0.0
	30歳代	180	37.3	10.6	26.7	42.8	19.4	62.2	0.6
	40歳代	240	38.4	11.3	27.1	45.0	16.3	61.3	0.4
	50歳代	279	47.3	13.6	33.7	37.6	14.0	51.6	1.1
	60歳代	384	43.2	13.3	29.9	36.7	17.7	54.4	2.3
	70歳以上	432	36.1	13.4	22.7	31.5	17.8	49.3	14.6
職業別	自営業など	323	40.3	12.1	28.2	38.1	16.7	54.8	5.0
	会社員など	863	42.2	12.3	29.9	40.3	16.8	57.1	0.7
	パート・アルバイト	334	42.5	11.4	31.1	37.7	18.3	56.0	1.5
	家事専業	385	34.0	8.3	25.7	42.1	19.7	61.8	4.2
	学生	25	28.0	4.0	24.0	48.0	24.0	72.0	0.0
	無職	774	42.4	14.9	27.5	32.2	14.2	46.4	11.2
	その他	139	49.6	15.1	34.5	23.0	18.7	41.7	8.6
産業別	第一次産業	249	37.8	14.1	23.7	29.7	18.5	48.2	14.1
	第二次産業	318	43.7	12.6	31.1	35.8	19.2	55.0	1.3
	第三次産業	1,266	42.6	12.3	30.3	38.2	17.0	55.2	2.2
年数別 居住	10年未満	162	40.7	14.8	25.9	42.6	16.0	58.6	0.6
	10年以上	2,729	40.9	12.1	28.8	36.6	17.0	53.6	5.6
世帯構成別	高齢者単身	141	55.3	32.6	22.7	15.6	9.9	25.5	19.1
	その他単身	151	58.3	25.2	33.1	29.8	8.6	38.4	3.3
	夫婦のみ	815	40.8	9.9	30.9	36.6	15.7	52.3	6.9
	2世代同居	1,278	40.2	10.7	29.5	39.0	18.4	57.4	2.3
	3世代同居	305	33.1	7.9	25.2	38.7	21.6	60.3	6.6
	その他世帯	172	37.2	16.9	20.3	40.1	17.4	57.5	5.2
家族構成員別	乳幼児	148	27.0	5.4	21.6	48.0	25.0	73.0	0.0
	就学前児童	179	30.1	7.8	22.3	44.1	24.6	68.7	1.1
	小学生	300	29.0	6.3	22.7	46.3	22.0	68.3	2.7
	中学生	177	37.9	10.2	27.7	36.2	24.3	60.5	1.7
	高校生	214	32.7	7.5	25.2	45.8	21.0	66.8	0.5
	大学・短大生	212	34.4	6.1	28.3	45.8	17.9	63.7	1.9
	65歳以上	1,524	41.1	13.2	27.9	33.7	16.9	50.6	8.3
	該当者なし	745	47.5	14.2	33.3	36.2	14.2	50.4	2.0

(注) **斜体** は全体より5ポイント以上高い項目 **斜体** は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

#### ④「個人の自立(自助)」と「社会の助け合い(共助)」【問5④】

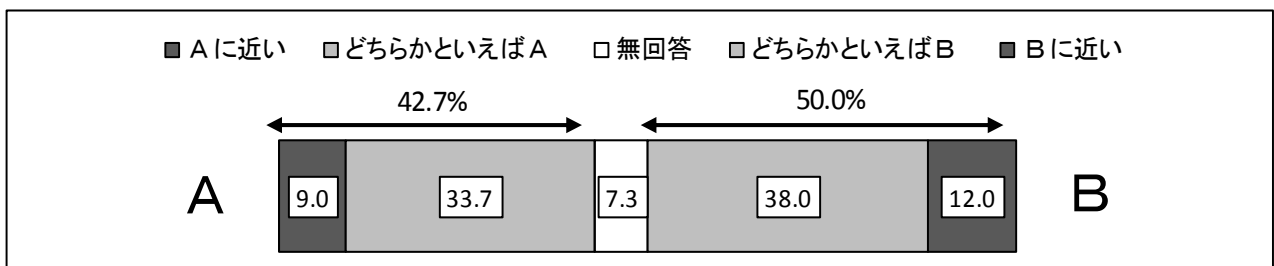
「社会の助け合い(共助)」(合計 50.0%)が「個人の自立(自助)」(合計 42.7%)より高かった。

(図表Ⅳ-21 参照)

#### 【属性別の特徴】(図表Ⅳ-22、Ⅳ-23 参照)

- 地域別・・・南部地域では「個人の自立(自助)」が「社会の助け合い(共助)」より高く、全体の結果と逆転している。
- 性・年代別・・・男性30歳代では「個人の自立(自助)」が全体より高いが、男性40歳代や女性20歳代、30歳代では「社会の助け合い(共助)」が全体より高くなっている。
- 産業別・・・第二次産業では「個人の自立(自助)」が全体より非常に高い。
- 世帯構成別・・・その他単身世帯では「個人の自立(自助)」が全体より非常に高いが、3世代以上同居世帯では「社会の助け合い(共助)」が高くなっている。
- 家族構成員別・・・乳幼児から大学生・短大生までの子どもがいる世帯では「社会の助け合い(共助)」が全体より高い。

図表Ⅳ-21 「A 個人の自立(自助)」と「B 社会の助け合い(共助)」 回答割合



図表Ⅳ-22 「A 個人の自立(自助)」と「B 社会の助け合い(共助)」 属性別対比表

(%)

	全体より5%以上高い属性 個人の自立(自助)	全体より5%以上高い属性 社会の助け合い(共助)
地域別	南部(51.6)	—
性・年代別	男30歳代(48.9)、女60歳代(47.9)	男40歳代(59.1)、 女20歳代(59.9)、女30歳代(56.1)
職業別	自営業など(48.0)	学生(56.0)
産業別	第二次産業(53.2)	—
居住年数別	10年未満(52.4)	—
世帯構成別	その他単身(58.2)	3世代同居(56.1)、その他世帯(55.8)
家族構成員別	該当者なし(50.2)	乳幼児(59.4)、小学生(57.0)、 高校生(56.1)、大学・短大生(58.0)

(注) 下線は全体より10ポイント以上高い属性

図表Ⅳ-23 「A 個人の自立(自助)」と「B 社会の助け合い(共助)」(属性別) (%)

		標本数	A計	Aに近い	Aどちらかといえば	Bどちらかといえば	Bに近い	B計	無回答
全体		2,935	42.7	9.0	33.7	38.0	12.0	50.0	7.3
地域別	東部	519	42.6	8.1	34.5	40.8	10.8	51.6	5.8
	中部	1,327	44.3	9.0	35.3	39.6	11.6	51.2	4.5
	南部	192	51.6	11.5	40.1	31.8	10.9	42.7	5.7
	豊肥	176	39.2	13.1	26.1	31.3	18.8	50.1	10.8
	西部	218	36.2	7.8	28.4	38.1	14.7	52.8	11.0
	北部	389	43.5	8.0	35.5	38.3	12.1	50.4	6.2
性・年代別	男性計	1,244	43.4	9.2	34.2	37.7	12.1	49.8	6.7
	20歳代	88	46.6	15.9	30.7	33.0	20.5	53.5	0.0
	30歳代	135	48.9	8.9	40.0	39.3	10.4	49.7	1.5
	40歳代	154	39.6	6.5	33.1	44.2	14.9	59.1	1.3
	50歳代	215	44.7	8.4	36.3	41.9	9.3	51.2	4.2
	60歳代	318	47.5	11.3	36.2	33.0	12.9	45.9	6.6
	70歳以上	331	37.8	7.6	30.2	37.2	10.6	47.8	14.5
	女性計	1,633	42.5	8.9	33.6	38.6	12.1	50.7	6.7
	20歳代	117	40.1	6.8	33.3	46.2	13.7	59.9	0.0
	30歳代	180	43.3	4.4	38.9	46.7	9.4	56.1	0.6
	40歳代	240	45.4	8.3	37.1	42.1	10.4	52.5	2.1
	50歳代	279	46.9	10.0	36.9	41.9	9.3	51.2	1.8
	60歳代	384	47.9	11.2	36.7	33.6	14.3	47.9	4.2
	70歳以上	432	33.6	8.8	24.8	33.8	13.4	47.2	19.2
職業別	自営業など	323	48.0	11.5	36.5	35.9	10.5	46.4	5.6
	会社員など	863	45.7	9.7	36.0	40.4	12.2	52.6	1.6
	パート・アルバイト	334	44.0	8.1	35.9	43.1	10.8	53.9	2.1
	家事専業	385	41.1	7.3	33.8	41.6	10.1	51.7	7.3
	学生	25	44.0	4.0	40.0	32.0	24.0	56.0	0.0
	無職	774	39.4	8.7	30.7	34.1	12.7	46.8	13.8
	その他	139	44.6	11.5	33.1	32.4	15.1	47.5	7.9
産業別	第一次産業	249	41.3	8.8	32.5	29.3	12.4	41.7	16.9
	第二次産業	318	53.2	12.9	40.3	34.0	11.9	45.9	0.9
	第三次産業	1,266	42.7	8.9	33.8	41.7	11.8	53.5	3.7
年数別 居住	10年未満	162	52.4	8.0	44.4	35.8	9.9	45.7	1.9
	10年以上	2,729	42.3	9.1	33.2	38.3	12.2	50.5	7.1
世帯構成別	高齢者単身	141	36.9	14.2	22.7	27.0	14.2	41.2	22.0
	その他単身	151	58.2	15.2	43.0	27.8	10.6	38.4	3.3
	夫婦のみ	815	42.9	9.6	33.3	36.4	11.8	48.2	9.0
	2世代同居	1,278	44.1	7.7	36.4	40.8	10.8	51.6	4.2
	3世代同居	305	36.7	6.9	29.8	40.7	15.4	56.1	7.2
	その他世帯	172	37.2	9.3	27.9	41.3	14.5	55.8	7.0
家族構成員別	乳幼児	148	40.5	8.1	32.4	45.9	13.5	59.4	0.0
	就学前児童	179	43.6	7.8	35.8	43.0	11.7	54.7	1.7
	小学生	300	38.4	4.7	33.7	44.7	12.3	57.0	4.7
	中学生	177	42.9	7.9	35.0	40.1	13.6	53.7	3.4
	高校生	214	42.1	7.5	34.6	43.0	13.1	56.1	1.9
	大学・短大生	212	38.2	5.7	32.5	44.3	13.7	58.0	3.8
	65歳以上	1,524	39.9	8.9	31.0	36.1	13.1	49.2	10.9
	該当者なし	745	50.2	11.0	39.2	36.6	10.9	47.5	2.3

(注) **斜体** は全体より5ポイント以上高い項目 **斜体** は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

⑤ 「心の豊かさ」と「物の豊かさ」【問5⑤】

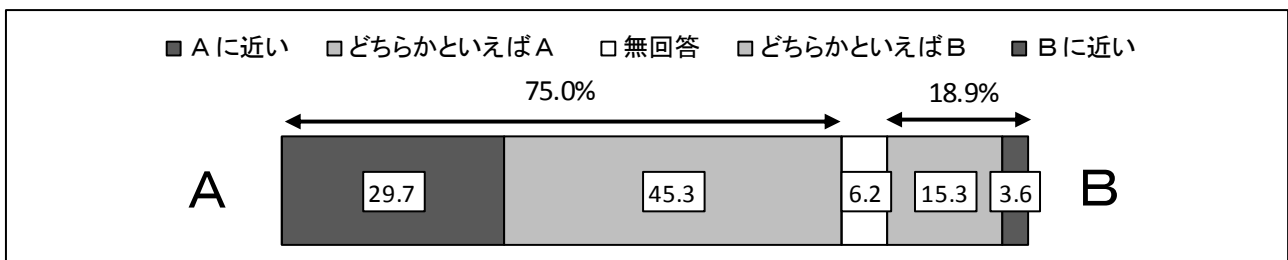
「心の豊かさ」（合計 75.0%）が「物の豊かさ」（合計 18.9%）より非常に高かった。

（図表Ⅳ－24 参照）

【属性別の特徴】（図表Ⅳ－25、Ⅳ－26 参照）

- 地域別・・・東部地域では「心の豊かさ」が全体より高い。
- 性・年代別・・・女性のほぼ8割が「心の豊かさ」を選び、特に30歳代では85%を超えている。
- 家族構成員別・・・世帯内に乳幼児や就学前児童の子どもがいる世帯では「心の豊かさ」が全体より非常に高い。

図表Ⅳ－24 「A 心の豊かさ」と「B 物の豊かさ」 回答割合



図表Ⅳ－25 「A 心の豊かさ」と「B 物の豊かさ」 属性別対比表

(%)

	全体より5%以上高い属性 心の豊かさ	全体より5%以上高い属性 物の豊かさ
地域別	東部(80.0)	—
性・年代別	女20歳代(82.0)、 <u>女30歳代(86.7)</u> 、 女40歳代(84.2)、女50歳代(82.1)	<u>男20歳代(30.7)</u>
職業別	会社員など(80.8)、パート・アルバイト(81.7)	学生(28.0)
産業別	—	—
居住年数別	10年未満(84.6)	—
世帯構成別	—	—
家族構成員別	<u>乳幼児(89.2)</u> 、 <u>就学前児童(86.0)</u> 、 高校生(80.3)	—

(注) 下線は全体より10ポイント以上高い属性

図表Ⅳ-26 「A 心の豊かさ」と「B 物の豊かさ」(属性別) (%)

		標本数	A 計	A に近い	A どちらかといえば	B どちらかといえば	B に近い	B 計	無回答
全体		2,935	75.0	29.7	45.3	15.3	3.6	18.9	6.2
地域別	東 部	519	80.0	29.5	50.5	13.1	2.7	15.8	4.2
	中 部	1,327	76.1	29.6	46.5	16.4	3.4	19.8	4.1
	南 部	192	79.2	33.9	45.3	12.0	4.7	16.7	4.2
	豊 肥	176	71.1	33.0	38.1	15.9	4.5	20.4	8.5
	西 部	218	73.0	29.4	43.6	13.3	2.8	16.1	11.0
	北 部	389	73.5	30.1	43.4	16.7	4.6	21.3	5.1
性・年代別	男性計	1,244	71.8	28.2	43.6	18.4	3.5	21.9	6.3
	20歳代	88	69.4	33.0	36.4	21.6	9.1	30.7	0.0
	30歳代	135	77.7	37.0	40.7	16.3	4.4	20.7	1.5
	40歳代	154	77.3	31.2	46.1	18.8	1.9	20.7	1.9
	50歳代	215	74.9	27.0	47.9	18.6	2.8	21.4	3.7
	60歳代	318	72.3	29.2	43.1	18.9	3.1	22.0	5.7
	70歳以上	331	65.3	21.8	43.5	17.8	3.0	20.8	13.9
	女性計	1,633	78.3	31.0	47.3	13.0	3.6	16.6	5.1
	20歳代	117	82.0	33.3	48.7	15.4	2.6	18.0	0.0
	30歳代	180	86.7	36.7	50.0	8.3	3.3	11.6	1.7
	40歳代	240	84.2	28.8	55.4	11.7	2.9	14.6	1.3
	50歳代	279	82.1	31.2	50.9	13.6	3.2	16.8	1.1
	60歳代	384	78.9	33.1	45.8	13.5	3.6	17.1	3.9
	70歳以上	432	67.6	27.3	40.3	14.4	4.4	18.8	13.7
職業別	自営業など	323	74.3	28.5	45.8	16.4	3.4	19.8	5.9
	会社員など	863	80.8	34.0	46.8	14.6	3.5	18.1	1.2
	パート・アルバイト	334	81.7	29.6	52.1	12.6	3.9	16.5	1.8
	家事専業	385	77.4	28.8	48.6	14.5	2.9	17.4	5.2
	学生	25	72.0	40.0	32.0	20.0	8.0	28.0	0.0
	無職	774	67.5	24.0	43.5	17.1	3.9	21.0	11.5
	その他	139	72.0	39.6	32.4	15.8	2.2	18.0	10.1
産業別	第一次産業	249	67.1	28.9	38.2	16.1	4.4	20.5	12.4
	第二次産業	318	74.5	32.4	42.1	17.9	5.7	23.6	1.9
	第三次産業	1,266	79.3	32.2	47.1	14.2	3.2	17.4	3.2
年数別 居住	10年未満	162	84.6	31.5	53.1	13.0	1.2	14.2	1.2
	10年以上	2,729	74.9	29.8	45.1	15.4	3.6	19.0	6.1
世帯構成別	高齢者単身	141	68.1	28.4	39.7	9.9	3.5	13.4	18.4
	その他単身	151	76.2	35.1	41.1	15.9	2.6	18.5	5.3
	夫婦のみ	815	73.8	28.5	45.3	15.2	3.6	18.8	7.5
	2世代同居	1,278	77.1	29.1	48.0	16.0	3.6	19.6	3.2
	3世代同居	305	77.4	34.1	43.3	13.1	3.0	16.1	6.6
	その他世帯	172	71.5	30.8	40.7	17.4	5.8	23.2	5.2
家族構成員別	乳幼児	148	89.2	45.3	43.9	10.1	0.7	10.8	0.0
	就学前児童	179	86.0	38.5	47.5	10.6	2.2	12.8	1.1
	小学生	300	78.0	30.0	48.0	14.7	3.3	18.0	4.0
	中学生	177	78.5	29.9	48.6	15.3	4.0	19.3	2.3
	高校生	214	80.3	36.4	43.9	14.5	3.7	18.2	1.4
	大学・短大生	212	79.3	30.7	48.6	14.6	3.3	17.9	2.8
	65歳以上	1,524	71.3	27.4	43.9	15.6	4.0	19.6	9.1
	該当者なし	745	77.9	31.1	46.8	16.2	3.2	19.4	2.6

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

### ⑥ 「余暇の充実」と「仕事の充実」【問5⑥】

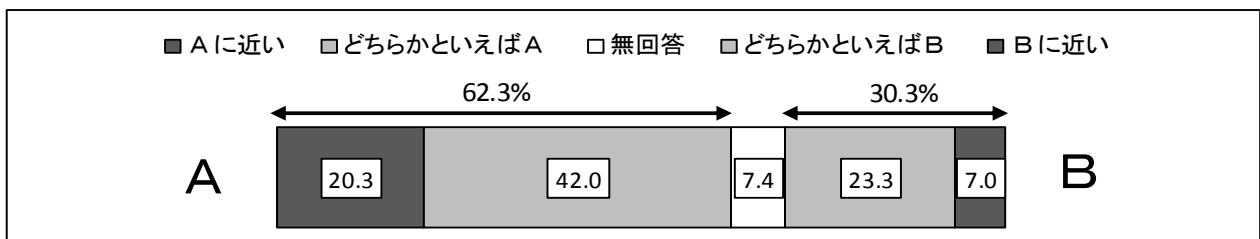
「余暇の充実」（合計 62.3%）が「仕事の充実」（合計 30.3%）より非常に高かった。

（図表Ⅳ－27 参照）

#### 【属性別の特徴】（図表Ⅳ－28、Ⅳ－29 参照）

- 地域別・・・中部地域では「余暇の充実」が全体よりやや高いが、ほとんど差はない。
- 性・年代別・・・男女とも、30歳代では「余暇の充実」が全体より高くなっているが、40歳代では「仕事の充実」が全体より高くなっている。
- 職業別・・・自営業などでは「仕事の充実」が「余暇の充実」より高くなっており、全体の結果と逆転している。
- 世帯構成別・・・その他単身世帯では「余暇の充実」が全体より高くなっている。
- 家族構成員別・・・中学生、高校生、大学生・短大生の子どもがいる世帯では「仕事の充実」が全体より高くなっている。

図表Ⅳ－27 「A 余暇の充実」と「B 仕事の充実」 回答割合



図表Ⅳ－28 「A 余暇の充実」と「B 仕事の充実」 属性別対比表

(%)

	全体より5%以上高い属性 余暇の充実	全体より5%以上高い属性 仕事の充実
地域別	—	—
性・年代別	男30歳代(73.3)、 女30歳代(70.6)	男40歳代(45.5)、男50歳代(37.2)、 女40歳代(39.2)
職業別	家事専業(74.1)、無職(67.3)	自営業など(51.1)、パート・アルバイト(37.7)、 学生(40.0)、その他(35.3)
産業別	—	第一次産業(35.7)、第二次産業(39.6)
居住年数別	10年未満(69.7)	—
世帯構成別	その他単身(68.9)	3世代同居(35.8)
家族構成員別	該当者なし(68.3)	乳幼児(35.9)、中学生(37.3)、高校生(41.6)、 大学・短大生(36.3)

(注) 下線は全体より10ポイント以上高い属性

図表IV-29 「A 余暇の充実」と「B 仕事の充実」(属性別) (%)

		A 計	A に近い	A どちらかといえば	B どちらかといえば	B に近い	B 計	無回答	
全体		2,935	62.3	20.3	42.0	23.3	7.0	30.3	7.4
地域別	東部	519	59.5	20.8	38.7	26.4	6.9	33.3	7.1
	中部	1,327	66.9	22.1	44.8	23.1	5.6	28.7	4.4
	南部	192	62.0	17.2	44.8	24.0	9.4	33.4	4.7
	豊肥	176	57.4	16.5	40.9	22.7	11.4	34.1	8.5
	西部	218	58.3	15.6	42.7	24.3	7.8	32.1	9.6
	北部	389	62.2	20.8	41.4	21.3	9.5	30.8	6.9
性・年代別	男性計	1,244	60.4	19.0	41.4	24.1	8.7	32.8	6.8
	20歳代	88	65.9	21.6	44.3	25.0	9.1	34.1	0.0
	30歳代	135	<i>73.3</i>	<i>28.9</i>	44.4	17.0	8.1	25.1	1.5
	40歳代	154	53.9	16.2	37.7	<i>35.1</i>	10.4	<i>45.5</i>	0.6
	50歳代	215	60.0	17.2	42.8	<i>33.0</i>	4.2	<i>37.2</i>	2.8
	60歳代	318	60.7	17.6	43.1	20.4	11.3	31.7	7.5
	70歳以上	331	56.8	18.1	38.7	19.6	8.2	27.8	15.4
	女性計	1,633	64.7	21.4	43.3	22.8	5.9	28.7	6.6
	20歳代	117	65.8	<i>28.2</i>	37.6	24.8	9.4	34.2	0.0
	30歳代	180	<i>70.6</i>	<i>25.6</i>	45.0	21.7	7.2	28.9	0.6
	40歳代	240	59.6	16.7	42.9	<i>32.9</i>	6.3	<i>39.2</i>	1.3
	50歳代	279	66.7	18.3	<i>48.4</i>	26.9	5.0	31.9	1.4
	60歳代	384	66.4	22.4	44.0	22.4	6.3	28.7	4.9
	70歳以上	432	62.0	21.5	40.5	15.0	4.4	19.4	18.5
職業別	自営業など	323	43.3	13.0	30.3	<i>34.7</i>	<i>16.4</i>	<i>51.1</i>	5.6
	会社員など	863	65.0	21.4	43.6	27.2	6.6	33.8	1.2
	パート・アルバイト	334	60.5	18.6	41.9	<i>28.4</i>	9.3	<i>37.7</i>	1.8
	家事専業	385	<i>74.1</i>	<i>25.5</i>	<i>48.6</i>	16.6	3.1	19.7	6.2
	学生	25	60.0	12.0	<i>48.0</i>	<i>32.0</i>	8.0	<i>40.0</i>	0.0
	無職	774	<i>67.3</i>	21.3	46.0	14.3	3.9	18.2	14.5
	その他	139	52.5	22.3	30.2	25.2	10.1	<i>35.3</i>	12.2
産業別	第一次産業	249	47.4	14.5	32.9	24.5	11.2	<i>35.7</i>	16.9
	第二次産業	318	58.4	22.6	35.8	<i>28.3</i>	11.3	<i>39.6</i>	1.9
	第三次産業	1,266	61.9	19.4	42.5	27.2	7.7	34.9	3.2
年数別 居住	10年未満	162	<i>69.7</i>	19.1	<i>50.6</i>	23.5	5.6	29.1	1.2
	10年以上	2,729	62.3	20.4	41.9	23.4	7.1	30.5	7.1
世帯構成別	高齢者単身	141	59.5	19.1	40.4	12.8	3.5	16.3	24.1
	その他単身	151	<i>68.9</i>	19.2	<i>49.7</i>	19.2	7.3	26.5	4.6
	夫婦のみ	815	64.4	21.5	42.9	19.9	6.3	26.2	9.4
	2世代同居	1,278	62.7	20.1	42.6	26.5	7.0	33.5	3.8
	3世代同居	305	57.0	21.6	35.4	26.9	8.9	<i>35.8</i>	7.2
	その他世帯	172	62.2	17.4	44.8	21.5	11.6	33.1	4.7
家族構成員別	乳幼児	148	64.1	23.6	40.5	26.4	9.5	<i>35.9</i>	0.0
	就学前児童	179	65.9	25.1	40.8	26.8	6.7	33.5	0.6
	小学生	300	61.7	25.0	36.7	26.7	8.3	35.0	3.3
	中学生	177	60.4	18.6	41.8	<i>28.8</i>	8.5	<i>37.3</i>	2.3
	高校生	214	56.6	20.6	36.0	<i>33.2</i>	8.4	<i>41.6</i>	1.9
	大学・短大生	212	60.8	16.5	44.3	<i>32.1</i>	4.2	<i>36.3</i>	2.8
	65歳以上	1,524	60.4	19.8	40.6	21.7	6.7	28.4	11.2
	該当者なし	745	<i>68.3</i>	20.8	<i>47.5</i>	21.2	8.1	29.3	2.4

(注) **斜体** は全体より5ポイント以上高い項目 **斜体** は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

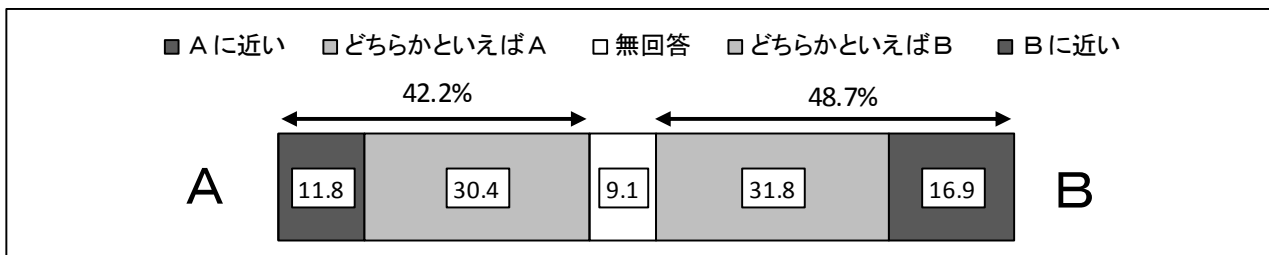
⑦「生きがいや才能発揮のために働く」と「お金を得るために働く」【問5⑦】

「お金を得るために働く」(合計 48.7%) が「生きがいや才能発揮のために働く」(合計 42.2%) より高かった。(図表Ⅳ-30 参照)

【属性別の特徴】(図表Ⅳ-31、Ⅳ-32 参照)

- 地域別・・・南部地域と西部地域では「お金を得るために働く」が5割以上みられ、「生きがいや才能発揮のために働く」より10ポイント以上高くなっている。
- 性・年代別・・・男女とも20～50歳代まではほぼ6割が「お金を得るために働く」を選んでいる。
- 職業別・・・自営業などや会社員など、パート・アルバイトでは「お金を得るために働く」が全体より高い。一方、家事専業や学生、無職では「生きがいや才能発揮のために働く」が「お金を得るために働く」より高くなっている。
- 家族構成員別・・・乳幼児から高校生までの子どもがいる世帯では「お金を得るために働く」が全体より10ポイント程度高い。

図表Ⅳ-30 「A 生きがいや才能発揮のために働く」と「B お金を得るために働く」 回答割合



図表Ⅳ-31 「A 生きがいや才能発揮のために働く」と「B お金を得るために働く」 属性別対比表 (%)

	全体より5%以上高い属性 生きがいや才能発揮のために働く	全体より5%以上高い属性 お金を得るために働く
地域別	—	南部(55.2)
性・年代別	男70歳以上(50.4)、 女60歳代(50.5)、女70歳以上(50.7)	男20歳代(60.3)、男30歳代(58.5)、 男40歳代(60.4)、男50歳代(62.7)、 女20歳代(64.9)、女30歳代(65.0)、 女40歳代(65.8)、女50歳代(65.6)
職業別	家事専業(52.7)、学生(52.0)、 無職(48.6)、その他(51.8)	自営業など(53.9)、会社員など(63.6)、 パート・アルバイト(67.0)
産業別	—	第二次産業(65.8)、第三次産業(56.3)
居住年数別	—	—
世帯構成別	夫婦のみ(50.8)	その他単身(55.6)、2世代同居(57.5)、 3世代同居(55.5)
家族構成員別	—	乳幼児(60.8)、就学前児童(63.6)、小学生(57.0)、 中学生(59.9)、高校生(62.2)、該当者なし(57.7)

(注) 下線は全体より10ポイント以上高い属性



図表Ⅳ-32 「A 生きがいや才能発揮のために働く」と「B お金を得るために働く」(属性別)(%)

		標本数	A計	Aに近い	Aどちらかといえば	Bどちらかといえば	Bに近い	B計	無回答
全体		2,935	42.2	11.8	30.4	31.8	16.9	48.7	9.1
地域別	東部	519	41.7	11.6	30.1	34.3	15.6	49.9	8.5
	中部	1,327	44.2	11.9	32.3	32.8	16.7	49.5	6.4
	南部	192	36.9	8.3	28.6	35.9	19.3	55.2	7.8
	豊肥	176	46.6	18.2	28.4	23.9	19.9	43.8	9.7
	西部	218	38.5	10.1	28.4	34.4	16.1	50.5	11.0
	北部	389	42.9	12.6	30.3	29.6	20.3	49.9	7.2
性・年代別	男性計	1,244	42.8	12.4	30.4	33.3	16.0	49.3	8.0
	20歳代	88	38.6	12.5	26.1	33.0	27.3	60.3	1.1
	30歳代	135	40.7	12.6	28.1	34.1	24.4	58.5	0.7
	40歳代	154	38.3	12.3	26.0	38.3	22.1	60.4	1.3
	50歳代	215	33.0	7.9	25.1	46.0	16.7	62.7	4.2
	60歳代	318	45.9	11.9	34.0	31.1	16.0	47.1	6.9
	70歳以上	331	50.4	15.7	34.7	24.2	6.3	30.5	19.0
	女性計	1,633	42.0	11.4	30.6	31.5	17.9	49.4	8.5
	20歳代	117	34.2	9.4	24.8	31.6	33.3	64.9	0.9
	30歳代	180	33.3	8.9	24.4	36.7	28.3	65.0	1.7
	40歳代	240	33.8	11.3	22.5	40.8	25.0	65.8	0.4
	50歳代	279	32.6	7.2	25.4	43.4	22.2	65.6	1.8
	60歳代	384	50.5	15.6	34.9	30.2	13.0	43.2	6.3
	70歳以上	432	50.7	11.8	38.9	17.8	7.2	25.0	24.3
職業別	自営業など	323	40.8	13.9	26.9	37.8	16.1	53.9	5.3
	会社員など	863	34.8	10.5	24.3	38.8	24.8	63.6	1.5
	パート・アルバイト	334	31.8	8.4	23.4	38.9	28.1	67.0	1.2
	家事専業	385	52.7	13.5	39.2	28.6	10.6	39.2	8.1
	学生	25	52.0	12.0	40.0	16.0	28.0	44.0	4.0
	無職	774	48.6	12.0	36.6	24.3	7.1	31.4	20.0
	その他	139	51.8	17.3	34.5	20.9	17.3	38.2	10.1
産業別	第一次産業	249	41.8	17.7	24.1	30.1	12.0	42.1	16.1
	第二次産業	318	33.0	9.7	23.3	38.1	27.7	65.8	1.3
	第三次産業	1,266	40.0	10.9	29.1	35.5	20.8	56.3	3.7
年数別 居住	10年未満	162	46.9	13.6	33.3	39.5	11.1	50.6	2.5
	10年以上	2,729	42.3	11.8	30.5	31.6	17.3	48.9	8.8
世帯構成別	高齢者単身	141	45.4	12.8	32.6	14.2	5.0	19.2	35.5
	その他単身	151	37.8	9.3	28.5	37.7	17.9	55.6	6.6
	夫婦のみ	815	50.8	15.5	35.3	25.9	12.0	37.9	11.3
	2世代同居	1,278	37.9	9.6	28.3	37.0	20.5	57.5	4.5
	3世代同居	305	36.4	10.5	25.9	34.8	20.7	55.5	8.2
	その他世帯	172	46.0	14.0	32.0	29.7	19.2	48.9	5.2
家族構成員別	乳幼児	148	39.2	10.1	29.1	39.9	20.9	60.8	0.0
	就学前児童	179	35.2	12.3	22.9	41.3	22.3	63.6	1.1
	小学生	300	39.7	14.0	25.7	32.0	25.0	57.0	3.3
	中学生	177	37.3	11.9	25.4	30.5	29.4	59.9	2.8
	高校生	214	34.5	10.7	23.8	37.4	24.8	62.2	3.3
	大学・短大生	212	43.4	9.0	34.4	34.0	17.9	51.9	4.7
	65歳以上	1,524	46.0	12.7	33.3	27.8	12.7	40.5	13.5
	該当者なし	745	38.8	10.5	28.3	36.6	21.1	57.7	3.5

(注) **斜体** は全体より5ポイント以上高い項目 **斜体** は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

⑧ 「自由時間を増やす」と「収入を増やす」【問5⑧】

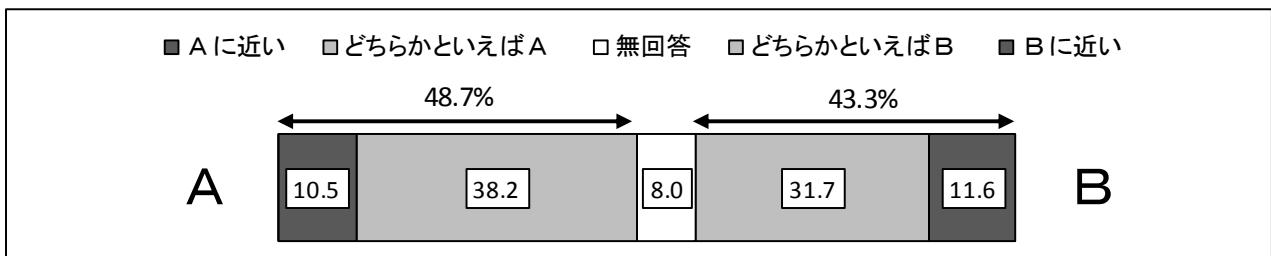
「自由時間を増やす」（合計 48.7%）が「収入を増やす」（合計 43.3%）より高かった。

（図表Ⅳ－33 参照）

【属性別の特徴】（図表Ⅳ－34、Ⅳ－35 参照）

- 地域別・・・南部地域では「収入を増やす」が「自由時間を増やす」より高くなっており、全体の結果と逆転している。
- 性・年代別・・・男女ともに20～40歳代の6割近くが「収入を増やす」を選んでいる。
- 職業別・・・前項の「お金を得るために働く」と同様に、自営業などや会社員など、パート・アルバイトでは「収入を増やす」が全体より高く、全体の結果と逆転している。
- 家族構成員別・・・乳幼児から大学生・短大生までの子どもがいる世帯では「収入を増やす」が「自由時間を増やす」より高くなっており、全体の結果と逆転している。

図表Ⅳ－33 「A 自由時間を増やす」と「B 収入を増やす」 回答割合



図表Ⅳ－34 「A 自由時間を増やす」と「B 収入を増やす」 属性別対比表

(%)

	全体より5%以上高い属性 自由時間を増やす	全体より5%以上高い属性 収入を増やす
地域別	—	南部(50.0)
性・年代別	男70歳以上(57.4)、 女60歳代(57.0)	男20歳代(57.9)、男30歳代(57.0)、男40歳代(55.2)、 女20歳代(60.7)、女30歳代(60.0)、女40歳代(64.6)、 女50歳代(51.2)
職業別	家事専業(54.0)、無職(55.0)	自営業など(50.2)、会社員など(52.5)、 パート・アルバイト(56.3)、学生(52.0)
産業別	—	第二次産業(53.8)、第三次産業(50.0)
居住年数別	—	—
世帯構成別	夫婦のみ(56.1)	2世代同居(49.8)、3世代同居(52.4)
家族構成員別	—	乳幼児(63.5)、就学前児童(57.6)、小学生(57.0)、 中学生(58.2)、高校生(59.9)、大学・短大生(54.7)

(注) 下線は全体より10ポイント以上高い属性

図表Ⅳ-35 「A 自由時間を増やす」と「B 収入を増やす」(属性別) (%)

		標本数	A計	Aに近い	Aどちらかといえば	Bどちらかといえば	Bに近い	B計	無回答
全体		2,935	48.7	10.5	38.2	31.7	11.6	43.3	8.0
地域別	東部	519	48.0	11.6	36.4	33.3	11.4	44.7	7.3
	中部	1,327	49.7	9.9	39.8	33.6	10.9	44.5	5.8
	南部	192	44.8	5.7	39.1	34.9	15.1	50.0	5.2
	豊肥	176	50.0	11.9	38.1	26.7	14.2	40.9	9.1
	西部	218	44.5	8.3	36.2	30.7	13.3	44.0	11.5
	北部	389	53.2	13.9	39.3	29.0	12.1	41.1	5.7
性・年代別	男性計	1,244	50.7	12.0	38.7	31.4	11.0	42.4	6.9
	20歳代	88	40.9	12.5	28.4	38.6	19.3	57.9	1.1
	30歳代	135	41.5	9.6	31.9	40.0	17.0	57.0	1.5
	40歳代	154	43.5	9.1	34.4	40.3	14.9	55.2	1.3
	50歳代	215	51.2	9.3	41.9	34.0	12.1	46.1	2.8
	60歳代	318	53.4	13.5	39.9	28.6	10.7	39.3	7.2
	70歳以上	331	57.4	14.2	43.2	23.0	4.2	27.2	15.4
	女性計	1,633	47.8	9.4	38.4	32.6	12.2	44.8	7.4
	20歳代	117	39.3	8.5	30.8	45.3	15.4	60.7	0.0
	30歳代	180	38.8	4.4	34.4	41.7	18.3	60.0	1.1
	40歳代	240	35.0	7.5	27.5	48.8	15.8	64.6	0.4
	50歳代	279	47.3	5.4	41.9	35.1	16.1	51.2	1.4
	60歳代	384	57.0	13.5	43.5	27.3	10.7	38.0	4.9
	70歳以上	432	52.7	11.3	41.4	19.4	5.8	25.2	22.0
職業別	自営業など	323	44.2	7.4	36.8	34.4	15.8	50.2	5.6
	会社員など	863	46.1	9.0	37.1	37.3	15.2	52.5	1.4
	パート・アルバイト	334	42.5	9.3	33.2	37.1	19.2	56.3	1.2
	家事専業	385	54.0	9.1	44.9	31.2	7.3	38.5	7.5
	学生	25	44.0	12.0	32.0	40.0	12.0	52.0	4.0
	無職	774	55.0	14.2	40.8	22.6	5.9	28.5	16.4
	その他	139	48.9	12.2	36.7	32.4	7.9	40.3	10.8
産業別	第一次産業	249	45.3	11.2	34.1	26.9	11.2	38.1	16.5
	第二次産業	318	44.4	10.1	34.3	34.9	18.9	53.8	1.9
	第三次産業	1,266	46.6	8.8	37.8	36.6	13.4	50.0	3.3
年数別 居住	10年未満	162	52.4	11.7	40.7	35.8	10.5	46.3	1.2
	10年以上	2,729	48.7	10.4	38.3	31.7	11.7	43.4	7.9
世帯構成別	高齢者単身	141	53.2	15.6	37.6	16.3	2.8	19.1	27.7
	その他単身	151	47.7	7.3	40.4	33.1	13.2	46.3	6.0
	夫婦のみ	815	56.1	13.3	42.8	26.7	7.7	34.4	9.4
	2世代同居	1,278	46.0	9.2	36.8	35.8	14.0	49.8	4.2
	3世代同居	305	39.6	8.5	31.1	36.7	15.7	52.4	7.9
	その他世帯	172	51.2	10.5	40.7	30.8	12.2	43.0	5.8
家族構成員別	乳幼児	148	36.5	8.8	27.7	48.0	15.5	63.5	0.0
	就学前児童	179	41.4	10.1	31.3	40.8	16.8	57.6	1.1
	小学生	300	39.7	9.7	30.0	42.0	15.0	57.0	3.3
	中学生	177	39.0	9.6	29.4	39.0	19.2	58.2	2.8
	高校生	214	37.3	9.3	28.0	40.7	19.2	59.9	2.8
	大学・短大生	212	41.5	7.1	34.4	42.9	11.8	54.7	3.8
	65歳以上	1,524	51.4	11.9	39.5	26.8	10.0	36.8	11.7
	該当者なし	745	50.3	9.5	40.8	33.4	13.0	46.4	3.2

(注) **斜体** は全体より5ポイント以上高い項目 **斜体** は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

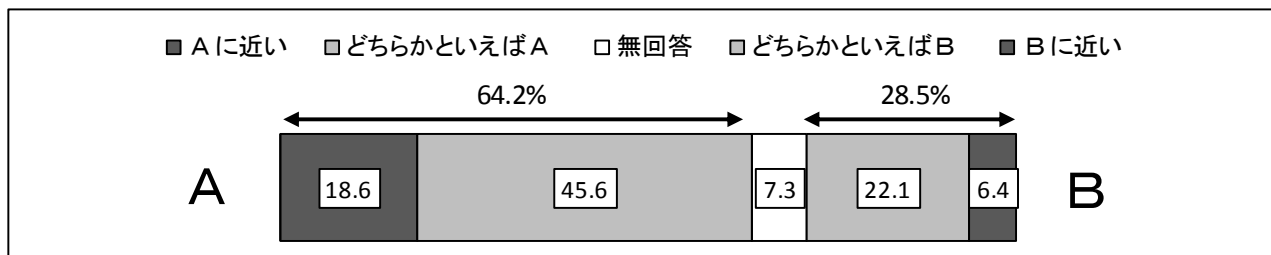
⑨「毎日の生活を充実させて楽しむ」と「貯蓄・投資など将来に備える」【問5⑨】

「毎日の生活を充実させて楽しむ」(合計 64.2%) が「貯蓄・投資など将来に備える」(合計 28.5%) より非常に高かった。(図表Ⅳ-36 参照)

【属性別の特徴】(図表Ⅳ-37、Ⅳ-38 参照)

- 地域別・・・西部地域では「貯蓄・投資など将来に備える」が全体より高い。
- 性・年代別・・・男女とも20～40歳代では「貯蓄・投資など将来に備える」が4割前後となっている。
- 職業別・・・会社員などやパート・アルバイトでは「貯蓄・投資など将来に備える」が全体より高い。
- 家族構成員別・・・乳幼児から大学生・短大生までの子どもがいる世帯では「貯蓄・投資など将来に備える」が全体より高い。

図表Ⅳ-36 「A 毎日の生活を充実させて楽しむ」と「B 貯蓄・投資など将来に備える」 回答割合



図表Ⅳ-37 「A 毎日の生活を充実させて楽しむ」と「B 貯蓄・投資など将来に備える」 属性別対比表 (%)

	全体より5%以上高い属性 毎日の生活を充実させて楽しむ	全体より5%以上高い属性 貯蓄・投資など将来に備える
地域別	—	西部(33.5)
性・年代別	男60歳代(69.9)、男70歳以上(69.2)、 女60歳代(71.1)	男20歳代(44.3)、男30歳代(37.8)、男40歳代(42.9)、 女20歳代(43.6)、女30歳代(47.8)、女40歳代(40.1)
職業別	家事専業(69.9)、学生(72.0)	会社員など(37.5)、パート・アルバイト(35.0)
産業別	—	第三次産業(34.2)
居住年数別	—	—
世帯構成別	夫婦のみ(69.9)	その他単身(34.4)、2世代同居(34.3)
家族構成員別	—	乳幼児(46.6)、就学前児童(40.2)、小学生(36.0)、 中学生(36.1)、高校生(40.2)、大学・短大生(34.9)

(注) 下線は全体より10ポイント以上高い属性

図表IV-38 「A 毎日の生活を充実させて楽しむ」と「B 貯蓄・投資など将来に備える」(属性別) (%)

		標本数	A計	Aに近い	Aどちらかといえば	Bどちらかといえば	Bに近い	B計	無回答
全体		2,935	64.2	18.6	45.6	22.1	6.4	28.5	7.3
地域別	東部	519	63.2	19.3	43.9	24.3	6.0	30.3	6.6
	中部	1,327	67.6	19.1	48.5	22.2	5.4	27.6	4.8
	南部	192	62.5	18.2	44.3	26.0	6.8	32.8	4.7
	豊肥	176	63.6	19.3	44.3	17.0	9.7	26.7	9.7
	西部	218	56.9	14.7	42.2	23.9	9.6	33.5	9.6
	北部	389	64.8	18.8	46.0	20.8	7.7	28.5	6.7
性・年代別	男性計	1,244	65.4	18.1	47.3	21.4	6.5	27.9	6.8
	20歳代	88	55.6	17.0	38.6	31.8	12.5	44.3	0.0
	30歳代	135	60.0	14.8	45.2	28.9	8.9	37.8	2.2
	40歳代	154	53.9	9.7	44.2	36.4	6.5	42.9	3.2
	50歳代	215	68.4	14.0	54.4	20.9	7.0	27.9	3.7
	60歳代	318	69.9	20.8	49.1	17.6	6.3	23.9	6.3
	70歳以上	331	69.2	23.9	45.3	12.7	3.9	16.6	14.2
	女性計	1,633	63.8	19.1	44.7	23.2	6.5	29.7	6.5
	20歳代	117	56.4	17.9	38.5	33.3	10.3	43.6	0.0
	30歳代	180	51.1	11.1	40.0	35.6	12.2	47.8	1.1
	40歳代	240	59.1	15.8	43.3	33.8	6.3	40.1	0.8
	50歳代	279	66.3	16.1	50.2	22.2	10.4	32.6	1.1
	60歳代	384	71.1	22.9	48.2	20.1	4.4	24.5	4.4
	70歳以上	432	65.7	23.1	42.6	13.0	2.3	15.3	19.0
職業別	自営業など	323	66.6	16.1	50.5	18.9	9.0	27.9	5.6
	会社員など	863	60.6	15.1	45.5	29.3	8.2	37.5	1.9
	パート・アルバイト	334	63.5	19.8	43.7	26.3	8.7	35.0	1.5
	家事専業	385	69.9	21.8	48.1	18.7	4.7	23.4	6.8
	学生	25	72.0	20.0	52.0	24.0	4.0	28.0	0.0
	無職	774	66.5	21.8	44.7	16.3	3.1	19.4	14.1
	その他	139	58.3	17.3	41.0	24.5	7.9	32.4	9.4
産業別	第一次産業	249	60.7	20.1	40.6	16.9	8.0	24.9	14.5
	第二次産業	318	66.1	19.2	46.9	22.3	9.4	31.7	2.2
	第三次産業	1,266	62.4	16.6	45.8	26.8	7.4	34.2	3.4
年数別 居住	10年未満	162	66.0	17.9	48.1	27.2	6.2	33.4	0.6
	10年以上	2,729	64.5	18.8	45.7	22.0	6.4	28.4	7.1
世帯構成別	高齢者単身	141	67.3	25.5	41.8	9.2	2.1	11.3	21.3
	その他単身	151	60.3	13.9	46.4	25.8	8.6	34.4	5.3
	夫婦のみ	815	69.9	23.9	46.0	17.5	3.6	21.1	9.0
	2世代同居	1,278	61.6	16.4	45.2	26.4	7.9	34.3	4.1
	3世代同居	305	61.7	15.1	46.6	22.3	9.2	31.5	6.9
	その他世帯	172	66.9	19.8	47.1	20.3	6.4	26.7	6.4
家族構成員別	乳幼児	148	52.7	8.8	43.9	32.4	14.2	46.6	0.7
	就学前児童	179	58.7	16.2	42.5	26.8	13.4	40.2	1.1
	小学生	300	60.3	17.0	43.3	27.3	8.7	36.0	3.7
	中学生	177	60.4	16.9	43.5	28.2	7.9	36.1	3.4
	高校生	214	57.0	14.0	43.0	32.7	7.5	40.2	2.8
	大学・短大生	212	60.8	14.6	46.2	30.7	4.2	34.9	4.2
	65歳以上	1,524	66.3	21.5	44.8	18.0	5.2	23.2	10.6
	該当者なし	745	65.8	17.7	48.1	24.3	6.8	31.1	3.1

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

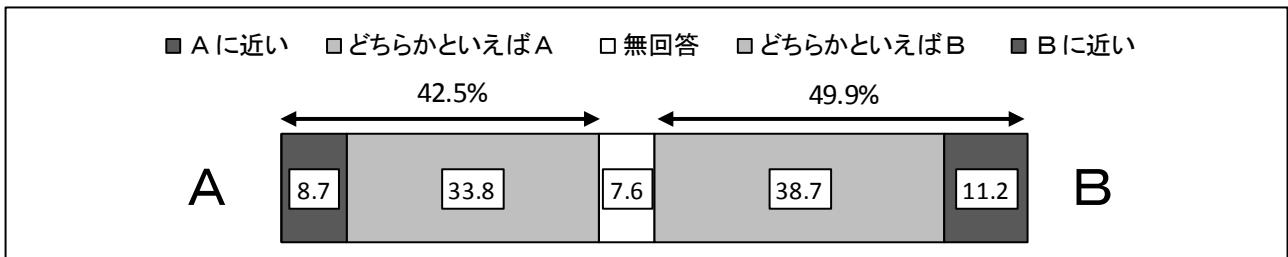
⑩「福祉サービスは低いが税等の負担は軽い」と「税等の負担が高くて手厚い福祉サービス」【問5⑩】

「税等の負担が高くて手厚い福祉サービス」(合計 49.9%) が「福祉サービスは低いが税等の負担は軽い」(合計 42.5%) より高かった。(図表Ⅳ-39 参照)

【属性別の特徴】(図表Ⅳ-40、Ⅳ-41 参照)

- 地域別・・・東部地域と南部地域では「福祉サービスは低いが税等の負担は軽い」が全体より高い。
- 性・年代別・・・男性 20 歳代、30 歳代では「福祉サービスは低いが税等の負担は軽い」が半数を超えるが、40 歳代、50 歳代になると逆に「税等の負担が高くて手厚い福祉サービス」が6割を超える。一方、女性では 20 歳代、30 歳代でも「税等の負担が高くて手厚い福祉サービス」が全体より高かった。
- 職業別・・・会社員などや学生では「税等の負担が高くて手厚い福祉サービス」が全体より高かった。
- 家族構成員別・・・乳幼児から大学生・短大生までの子どもがいる世帯では「税等の負担が高くて手厚い福祉サービス」が半数を超えている。

図表Ⅳ-39 「A 福祉サービスは低いが税等の負担は軽い」と「B 税等の負担が高くて手厚い福祉サービス」 回答割合



図表Ⅳ-40 「A 福祉サービスは低いが税等の負担は軽い」と「B 税等の負担が高くて手厚い福祉サービス」 属性別対比表 (%)

	全体より5%以上高い属性 福祉サービスは低いが税等の負担は軽い	全体より5%以上高い属性 税等の負担が高くて手厚い福祉サービス
地域別	東部(47.6)、南部(48.0)	—
性・年代別	男20歳代(55.7)、男30歳代(53.4)、 女40歳代(47.5)、女60歳代(49.0)	男40歳代(62.3)、男50歳代(60.5)、 女50歳代(58.1)
職業別	パート・アルバイト(49.1)	会社員など(56.7)、学生(64.0)
産業別	第二次産業(47.8)	—
居住 年数別	—	—
世帯構成別	その他世帯(48.9)	3世代同居(56.1)
家族構成員別	—	乳幼児(56.8)、中学生(55.4)、 高校生(56.1)、大学・短大生(60.9)

(注) 下線は全体より10ポイント以上高い属性

図表IV-41 「A 福祉サービスは低いが税等の負担は軽い」と「B 税等の負担が高くて手厚い福祉サービス」(属性別) (%)

		標本数	A計	Aに近い	Aどちらかといえば	Bどちらかといえば	Bに近い	B計	無回答
全体		2,935	42.5	8.7	33.8	38.7	11.2	49.9	7.6
地域別	東部	519	47.6	10.8	36.8	34.9	10.6	45.5	6.9
	中部	1,327	41.5	7.4	34.1	41.4	11.8	53.2	5.4
	南部	192	48.0	11.5	36.5	39.1	6.8	45.9	6.3
	豊肥	176	38.1	7.4	30.7	40.9	12.5	53.4	8.5
	西部	218	39.0	6.4	32.6	37.6	13.3	50.9	10.1
	北部	389	41.9	10.3	31.6	40.6	10.8	51.4	6.7
性・年代別	男性計	1,244	41.8	9.8	32.0	40.5	11.1	51.6	6.6
	20歳代	88	55.7	14.8	40.9	28.4	14.8	43.2	1.1
	30歳代	135	53.4	14.1	39.3	33.3	11.9	45.2	1.5
	40歳代	154	35.7	9.1	26.6	50.0	12.3	62.3	1.9
	50歳代	215	35.8	7.0	28.8	49.8	10.7	60.5	3.7
	60歳代	318	42.1	11.3	30.8	42.1	9.7	51.8	6.0
	70歳以上	331	39.6	7.6	32.0	35.0	10.6	45.6	14.8
	女性計	1,633	43.6	7.8	35.8	37.7	11.5	49.2	7.3
	20歳代	117	43.6	6.0	37.6	45.3	9.4	54.7	1.7
	30歳代	180	44.4	7.2	37.2	42.8	10.6	53.4	2.2
	40歳代	240	47.5	7.9	39.6	36.3	12.9	49.2	3.3
	50歳代	279	40.6	6.5	34.1	43.4	14.7	58.1	1.4
	60歳代	384	49.0	8.9	40.1	35.4	9.9	45.3	5.7
	70歳以上	432	38.2	8.3	29.9	32.6	10.9	43.5	18.3
職業別	自営業など	323	46.8	9.6	37.2	37.2	10.2	47.4	5.9
	会社員など	863	41.1	8.9	32.2	45.8	10.9	56.7	2.2
	パート・アルバイト	334	49.1	9.6	39.5	36.5	12.3	48.8	2.1
	家事専業	385	41.5	7.5	34.0	39.5	12.2	51.7	6.8
	学生	25	32.0	12.0	20.0	36.0	28.0	64.0	4.0
	無職	774	40.5	8.3	32.2	34.2	11.0	45.2	14.3
	その他	139	45.3	8.6	36.7	35.3	8.6	43.9	10.8
産業別	第一次産業	249	42.5	8.8	33.7	33.3	10.0	43.3	14.1
	第二次産業	318	47.8	13.8	34.0	37.7	12.3	50.0	2.2
	第三次産業	1,266	42.6	7.9	34.7	41.7	11.7	53.4	4.0
年数別 居住	10年未満	162	46.9	8.6	38.3	44.4	6.2	50.6	2.5
	10年以上	2,729	42.4	8.7	33.7	38.5	11.5	50.0	7.5
世帯構成別	高齢者単身	141	40.4	9.2	31.2	27.0	9.2	36.2	23.4
	その他単身	151	47.1	6.0	41.1	38.4	9.9	48.3	4.6
	夫婦のみ	815	39.9	9.3	30.6	40.4	10.6	51.0	9.2
	2世代同居	1,278	44.4	8.8	35.6	39.7	11.5	51.2	4.4
	3世代同居	305	36.8	6.6	30.2	42.3	13.8	56.1	7.2
その他世帯	172	48.9	9.9	39.0	31.4	12.8	44.2	7.0	
家族構成員別	乳幼児	148	43.3	9.5	33.8	39.2	17.6	56.8	0.0
	就学前児童	179	46.3	8.9	37.4	35.2	16.8	52.0	1.7
	小学生	300	44.3	8.3	36.0	39.3	12.0	51.3	4.3
	中学生	177	40.6	9.0	31.6	42.4	13.0	55.4	4.0
	高校生	214	40.6	8.4	32.2	43.5	12.6	56.1	3.3
	大学・短大生	212	34.0	5.7	28.3	46.7	14.2	60.9	5.2
	65歳以上	1,524	41.3	8.3	33.0	36.8	11.3	48.1	10.6
該当者なし	745	44.6	9.7	34.9	41.1	10.2	51.3	4.2	

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

(6) 期待する大分県の未来のイメージについて【問6】

期待する大分県のイメージの上位5項目は「安心」(36.5%)が最も多く、ついで「自然」(28.1%)、「安全」(26.2%)、「温かみ」(24.1%)、「福祉」(20.6%)となっている。(図表IV-42)

【属性別の特徴】(図表IV-42、IV-43 参照)

- 地域別・・・豊肥地域では「安心」や「健康」、西部地域では「チャレンジ」や「福祉」が全体より高くなっている。
- 性・年代別・・・男性30歳代、40歳代では「快適」が上位に、また、女性の20歳代、30歳代では「温かみ」が1位、2位になっている。女性20歳代では「発展」と「快適」も3割弱みられた。男女とも70歳以上では「健康」が上位に入っている。
- 世帯構成別・・・高齢者単身世帯では「健康」や「福祉」が全体より高い。
- 家族構成員別・・・乳幼児や小・中学生の子どもがいる世帯では「豊か」が全体より高い。  
また、世帯構成別と同様に、65歳以上のいる世帯では「福祉」が全体より高くなっている。

図表IV-42 期待する大分県の未来のイメージ(性・年代別:上位5項目) (％)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		安心 (36.5)	自然 (28.1)	安全 (26.2)	温かみ (24.1)	福祉 (20.6)
男性 年代別	男性計	安心 (35.7)	自然 (28.5)	安全 (25.5)	温かみ (23.2)	福祉 (18.6)
	20歳代	安心 ※1 (26.1)	自然 ※1 (26.1)	温かみ (21.6)	快適 (19.3)	安全 ※2 (18.2)
	30歳代	安心 (37.8)	快適 ※1 (28.9)	自然 ※1 (28.9)	安全 (23.7)	温かみ (21.5)
	40歳代	安心 (33.8)	自然 (29.2)	温かみ (27.9)	快適 (24.0)	やすらぎ (20.8)
	50歳代	安心 (36.7)	自然 (32.1)	安全 (30.2)	温かみ (22.8)	福祉 (19.5)
	60歳代	安心 (34.9)	自然 (31.8)	安全 (27.4)	温かみ (25.2)	健康 (22.3)
	70歳以上	安心 (38.4)	健康 (28.7)	安全 (27.5)	福祉 (26.0)	自然 (23.3)
女性 年代別	女性計	安心 (37.3)	自然 (28.5)	安全 (26.8)	温かみ (24.9)	福祉 (21.8)
	20歳代	温かみ (33.3)	安心 (30.8)	自然 (29.9)	発展 (28.2)	快適 (27.4)
	30歳代	安心 (36.7)	温かみ (33.9)	自然 (33.3)	安全 (22.2)	豊か (21.1)
	40歳代	安心 (32.9)	自然 (31.7)	温かみ (25.0)	安全 (24.6)	豊か (23.8)
	50歳代	自然 (36.9)	安心 (33.0)	温かみ (24.7)	安全 (24.4)	福祉 (20.1)
	60歳代	安心 (42.4)	安全 (29.7)	自然 (26.8)	福祉 (25.5)	温かみ (21.9)
	70歳以上	安心 (40.0)	福祉 (30.8)	安全 ※1 (29.4)	健康 ※1 (29.4)	温かみ (21.5)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目   は全体より10ポイント以上高い項目  
※1 は同属性の上位5位以内に同順位の項目が存在 ※2 は「発展」が同順位



図表IV-43 期待する大分県の未来のイメージ(属性別)

(%)

		標本数	アクティブ	温かみ	安心	安全	快適	輝き	活力	希望	芸術	健康	交流	国際	個性	産業	自然
全体		2,935	1.4	24.1	36.5	26.2	15.6	3.1	11.7	8.6	1.1	18.0	3.7	3.6	1.3	7.4	28.1
地域別	東部	519	1.2	21.4	32.0	27.6	15.4	3.3	11.0	9.8	1.7	17.5	4.4	6.2	1.3	6.2	29.7
	中部	1,327	1.8	24.1	36.4	26.8	18.5	3.5	11.2	6.9	1.4	16.4	3.8	3.4	1.6	6.5	28.6
	南部	192	1.0	27.6	41.1	27.1	13.5	3.1	16.7	9.4	0.0	20.3	3.6	4.2	0.5	11.5	29.7
	豊肥	176	0.6	25.6	42.6	30.7	13.6	2.3	10.2	10.2	0.0	23.9	4.0	2.3	1.1	3.4	30.1
	西部	218	0.0	22.5	37.2	20.2	13.3	2.8	14.2	10.6	0.5	16.5	2.3	3.2	1.8	11.9	25.2
	北部	389	1.3	25.7	38.0	23.1	11.1	2.8	11.8	10.3	0.8	19.3	3.1	2.1	0.8	10.3	28.0
性・年代別	男性計	1,244	1.4	23.2	35.7	25.5	16.6	2.5	12.7	9.2	0.9	18.4	3.7	3.1	1.4	8.5	28.5
	20歳代	88	2.3	21.6	26.1	18.2	19.3	1.1	6.8	9.1	2.3	9.1	5.7	10.2	3.4	12.5	26.1
	30歳代	135	3.7	21.5	37.8	23.7	28.9	3.0	7.4	9.6	0.7	4.4	4.4	2.2	3.7	8.9	28.9
	40歳代	154	1.9	27.9	33.8	16.2	24.0	1.9	8.4	7.8	1.3	12.3	6.5	2.6	2.6	9.7	29.2
	50歳代	215	1.4	22.8	36.7	30.2	15.8	2.3	9.8	6.5	0.9	13.5	4.7	4.2	1.9	7.9	32.1
	60歳代	318	0.6	25.2	34.9	27.4	13.2	2.5	15.1	8.8	0.3	22.3	1.3	2.2	0.6	7.9	31.8
	70歳以上	331	0.9	19.9	38.4	27.5	11.5	3.0	18.1	12.1	0.9	28.7	3.3	1.8	0.0	7.9	23.3
	女性計	1,633	1.3	24.9	37.3	26.8	14.9	3.7	11.0	8.1	1.3	17.4	3.8	4.1	1.2	6.6	28.5
	20歳代	117	4.3	33.3	30.8	25.6	27.4	6.8	12.8	5.1	0.9	2.6	9.4	7.7	3.4	5.1	29.9
	30歳代	180	0.6	33.9	36.7	22.2	20.6	2.8	9.4	6.7	1.1	10.6	5.6	8.3	3.3	2.8	33.3
	40歳代	240	1.7	25.0	32.9	24.6	18.8	1.7	5.8	6.7	2.9	8.8	4.2	6.7	0.8	7.1	31.7
	50歳代	279	1.4	24.7	33.0	24.4	14.7	3.6	12.2	7.5	1.4	12.5	2.9	2.9	1.1	6.5	36.9
	60歳代	384	0.8	21.9	42.4	29.7	13.8	4.2	10.7	10.4	0.5	20.6	2.1	2.3	0.3	7.8	26.8
	70歳以上	432	0.9	21.5	40.0	29.4	8.3	4.2	13.4	8.8	1.4	29.4	3.5	2.3	0.9	7.4	20.4
職業別	自営業など	323	0.9	22.6	39.0	30.3	16.4	4.0	13.3	8.7	0.3	15.8	3.1	3.7	0.6	9.3	27.9
	会社員など	863	1.7	25.6	34.4	23.8	19.7	2.9	11.0	8.1	1.2	11.5	4.5	4.8	2.3	9.0	31.7
	パート・アルバイト	334	1.8	25.1	36.8	27.5	14.4	4.5	8.4	9.6	0.9	12.6	5.4	4.2	2.4	5.7	30.8
	家事専業	385	0.8	20.8	41.0	24.9	14.8	2.9	11.2	7.5	1.0	19.5	2.9	3.4	0.3	4.9	29.4
	学生	25	8.0	44.0	40.0	16.0	24.0	4.0	12.0	4.0	0.0	4.0	8.0	8.0	0.0	4.0	16.0
	無職	774	1.0	23.1	36.7	28.9	12.1	3.1	12.9	9.3	1.4	27.6	2.5	2.2	0.9	6.7	23.4
	その他	139	1.4	24.5	30.2	22.3	15.8	1.4	16.5	8.6	1.4	14.4	5.0	4.3	0.0	10.1	28.8
産業別	第一次産業	249	0.8	28.1	38.6	29.3	8.8	4.8	14.1	8.4	0.4	23.3	5.2	2.4	1.2	9.6	23.7
	第二次産業	318	3.5	22.6	33.3	26.4	20.8	3.1	10.1	9.4	0.0	12.3	3.8	3.8	2.2	11.9	29.9
	第三次産業	1,266	1.3	24.8	37.4	25.0	17.5	2.8	11.6	8.4	1.3	14.7	4.3	4.5	1.7	7.2	29.9
年数別 居住	10年未満	162	3.1	25.3	24.1	16.0	21.6	1.9	6.8	9.9	1.2	13.0	7.4	4.9	2.5	7.4	33.3
	10年以上	2,729	1.2	24.1	37.4	27.1	15.3	3.3	11.9	8.4	1.1	18.1	3.5	3.6	1.2	7.4	28.1
世帯構成別	高齢者単身	141	0.0	22.0	43.3	31.2	8.5	3.5	9.9	10.6	0.7	35.5	4.3	2.1	0.7	7.8	23.4
	その他単身	151	1.3	33.8	29.1	24.5	18.5	6.0	9.9	8.6	0.7	11.3	4.6	3.3	2.0	7.3	33.8
	夫婦のみ	815	1.2	20.1	37.4	27.5	13.1	3.4	14.1	9.8	1.6	21.1	2.0	2.8	0.7	6.9	26.4
	2世代同居	1,278	1.6	25.2	35.6	25.7	17.8	2.6	9.6	7.7	0.9	16.0	4.4	3.8	1.6	7.7	29.7
	3世代同居	305	1.3	22.3	41.3	24.9	15.4	3.9	14.8	7.2	1.3	14.8	3.0	6.2	1.6	6.9	27.5
	その他世帯	172	1.2	27.3	32.0	27.9	15.1	2.9	14.0	10.5	1.7	14.5	7.0	2.9	1.2	8.7	23.8
家族構成員別	乳幼児	148	4.1	30.4	39.9	21.6	21.6	2.0	9.5	8.1	2.0	12.2	3.4	5.4	2.0	5.4	31.1
	就学前児童	179	2.2	23.5	38.0	25.1	20.7	2.8	9.5	7.8	2.2	16.2	5.6	8.9	2.8	5.6	31.8
	小学生	300	2.3	22.0	40.3	22.0	19.0	2.7	9.0	8.0	0.7	14.0	4.7	4.7	1.0	7.3	31.7
	中学生	177	2.3	23.7	36.7	24.3	16.9	3.4	9.6	5.6	1.1	15.3	5.1	7.3	1.1	7.9	30.5
	高校生	214	2.3	26.2	36.4	21.0	16.4	3.3	12.1	8.4	0.9	14.5	3.3	6.1	1.4	9.3	29.4
	大学・短大生	212	1.4	30.2	35.4	22.6	18.9	3.3	15.1	6.1	2.4	16.5	5.7	6.6	2.4	7.1	30.2
	65歳以上	1,524	0.9	21.7	39.7	28.7	12.7	3.4	12.6	9.3	0.9	22.0	3.7	2.8	0.7	8.1	25.1
	該当者なし	745	1.6	24.8	30.7	24.7	18.9	3.6	13.0	8.3	1.3	12.6	3.8	4.0	2.1	6.6	33.3

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

図表IV-43 期待する大分県の未来のイメージ(属性別) ～続き～

(%)

		成長	創造	多様	チャレンジ	調和	田園	伝統	発展	福祉	文化	やすらぎ	豊か	その他	無回答
全体		6.5	3.2	1.4	6.2	5.3	3.3	6.3	13.3	20.6	5.0	13.1	14.5	1.8	1.9
地域別	東部	6.0	4.2	1.2	4.2	6.2	1.5	9.4	11.8	20.6	6.7	12.3	14.8	1.9	1.3
	中部	7.8	3.2	1.7	6.2	6.0	3.1	5.4	14.7	19.2	5.6	14.4	14.7	2.0	1.3
	南部	4.7	3.1	0.0	4.7	4.7	2.6	3.1	14.6	16.1	1.0	13.5	15.6	2.1	1.6
	豊肥	6.8	5.1	1.7	8.5	5.7	4.0	5.1	9.1	23.3	1.7	8.0	11.4	1.1	1.7
	西部	5.0	1.4	0.5	11.9	2.3	6.0	5.5	13.3	28.0	4.1	9.2	15.1	1.4	2.8
	北部	6.2	2.8	2.1	6.2	3.3	5.4	7.7	13.1	21.1	4.9	14.7	15.2	0.8	1.3
性・年代別	男性計	6.7	3.6	1.6	5.8	6.3	3.8	6.4	12.5	18.6	5.2	14.3	13.0	1.9	1.8
	20歳代	12.5	5.7	4.5	8.0	4.5	4.5	11.4	18.2	4.5	4.5	10.2	9.1	5.7	0.0
	30歳代	8.9	5.9	1.5	10.4	5.9	5.2	10.4	16.3	5.9	7.4	5.9	20.0	2.2	0.0
	40歳代	9.1	3.2	2.6	5.8	5.8	4.5	5.8	13.0	12.3	5.8	20.8	17.5	3.2	0.0
	50歳代	5.1	2.8	2.3	4.7	6.5	5.1	6.5	11.2	19.5	6.5	15.8	13.0	1.4	0.9
	60歳代	5.3	3.5	0.3	6.0	7.2	2.8	5.7	11.9	22.0	5.7	13.5	11.9	0.6	2.8
	70歳以上	5.4	3.0	1.2	3.9	5.7	2.7	4.5	10.6	26.0	3.0	15.4	10.3	1.8	3.3
	女性計	6.5	3.0	1.2	6.7	4.5	2.8	6.2	14.0	21.8	4.9	12.4	15.9	1.6	1.6
	20歳代	12.8	0.9	0.9	8.5	0.0	1.7	7.7	28.2	12.8	6.0	18.8	14.5	0.9	0.0
	30歳代	8.3	1.7	2.2	10.0	4.4	1.7	9.4	11.1	10.0	4.4	8.3	21.1	2.2	0.0
	40歳代	10.4	3.3	2.1	9.6	2.5	3.3	8.3	12.9	15.0	3.3	10.0	23.8	1.7	1.3
	50歳代	6.8	3.6	1.8	6.8	5.7	3.6	5.0	16.8	20.1	3.6	10.8	17.6	1.4	1.1
	60歳代	4.2	4.2	0.8	5.7	6.0	2.3	4.7	13.3	25.5	4.7	12.5	13.3	1.3	1.3
	70歳以上	3.7	2.5	0.5	3.7	4.9	3.2	5.3	10.9	30.8	6.7	14.4	10.6	1.9	3.5
職業別	自営業など	4.6	4.3	1.5	6.8	6.8	4.6	6.8	12.4	16.4	3.4	11.5	15.5	1.5	1.2
	会社員など	7.5	3.2	2.3	7.1	5.2	3.8	6.6	13.6	15.6	5.4	12.7	15.1	2.2	0.6
	パート・アルバイト	7.2	2.7	1.2	7.2	5.1	3.3	7.8	15.0	15.6	4.5	12.9	19.5	0.9	1.2
	家事専業	7.8	3.4	1.0	5.7	5.7	1.6	6.0	17.4	23.1	5.7	10.4	15.3	1.3	1.6
	学生	16.0	8.0	8.0	12.0	0.0	4.0	16.0	12.0	8.0	8.0	28.0	0.0	0.0	0.0
	無職	4.9	2.8	0.4	4.8	4.4	3.1	5.0	11.2	28.3	5.3	15.5	11.4	1.6	3.1
	その他	9.4	4.3	0.7	5.8	7.9	2.2	5.8	14.4	20.9	3.6	14.4	15.8	2.9	2.2
産業別	第一次産業	4.0	4.0	0.4	7.2	6.4	5.2	5.6	9.6	23.3	2.8	10.8	17.3	2.0	2.8
	第二次産業	11.6	4.4	1.6	7.2	4.7	5.7	9.4	11.9	15.1	6.0	8.5	15.1	1.9	0.3
	第三次産業	6.5	3.1	1.7	6.8	5.8	2.7	5.5	14.9	17.2	4.8	14.5	15.8	1.8	1.0
年数別 居住	10年未満	9.3	5.6	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	2.5	1.2	0.6	1.2	1.2	0.0	0.0
	10年以上	6.4	3.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.3	0.4	0.4	0.0	0.3	0.5	0.0	0.0
世帯構成別	高齢者単身	4.3	0.0	0.7	6.4	3.5	2.1	5.7	7.1	26.2	4.3	14.9	5.7	2.1	5.0
	その他単身	5.3	5.3	0.7	6.0	4.6	2.0	7.9	10.6	15.9	6.6	16.6	13.2	1.3	1.3
	夫婦のみ	6.4	3.8	1.0	5.2	7.1	2.9	6.1	13.7	22.8	3.6	15.2	13.3	2.2	1.8
	2世代同居	7.5	2.9	1.6	6.7	4.9	3.8	6.9	14.6	18.4	6.3	12.1	17.4	1.6	1.1
	3世代同居	5.2	3.3	1.0	7.9	3.9	3.6	6.2	11.1	20.0	4.6	12.5	13.8	1.3	2.6
	その他世帯	6.4	3.5	3.5	6.4	4.7	3.5	3.5	13.4	29.7	3.5	9.9	12.2	0.6	0.6
家族構成員別	乳幼児	9.5	2.0	1.4	9.5	2.0	1.4	6.1	16.9	13.5	5.4	12.8	20.3	2.0	0.0
	就学前児童	6.1	3.4	3.4	10.1	3.4	2.2	6.1	15.6	15.1	6.7	9.5	12.3	0.6	1.7
	小学生	10.3	3.0	1.3	9.3	3.3	2.7	5.0	14.3	12.7	5.0	9.3	20.0	1.0	2.3
	中学生	4.5	3.4	1.7	6.2	4.0	4.5	4.0	15.8	17.5	5.1	10.7	19.8	2.3	1.1
	高校生	8.4	4.2	1.9	8.9	3.3	5.1	6.1	12.6	14.0	4.7	12.6	16.8	1.4	0.5
	大学・短大生	9.9	4.7	2.4	5.7	2.8	4.7	9.4	11.8	14.2	2.8	12.7	9.9	2.4	0.9
	65歳以上	5.1	3.3	0.8	5.2	5.5	3.3	5.9	11.6	25.9	4.7	13.5	13.3	1.6	2.3
	該当者なし	6.8	3.9	1.7	6.8	6.0	3.5	7.2	15.0	15.4	5.5	13.6	14.8	1.9	1.1

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

## 2 これからの大分県に期待することについて

### (1) 大分県に期待する行政分野について【問7】

大分県に期待する行政分野の上位は「高齢者福祉の充実」(39.7%)と「医療の充実」(38.3%)が4割弱で並び、ついで「景気対策」(30.8%)、「若者定住対策」(28.2%)、「雇用対策」(27.9%)が3割程度で続いている。(図表Ⅳ-44 参照)

#### 【属性別の特徴】(図表Ⅳ-44、Ⅳ-45、Ⅳ-46 参照)

- 地域別・・・南部地域、豊肥地域、西部地域では「若者定住対策」が全体より高くなっている。また、農林業の多い豊肥地域、西部地域では「農業の振興」「林業の振興」「小規模集落対策」、水産業の多い南部地域では「水産業の振興」が高い。
- 性・年代別・・・男女とも40歳代まででは、全体で最も多かった「高齢者福祉の充実」が低く、かわりに「子育て環境の充実」、「教育環境の充実」、「雇用対策」「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」が高くなっている。そのほか男性では「道路網の整備」が高くなっている。
- 産業別・・・第一次産業では「農業の振興」、「林業の振興」、「水産業の振興」が全体より高くなっており、第二次産業では「景気対策」や「雇用対策」、「中小企業対策」、「道路網の整備」が全体より高くなっている。
- 家族構成員別・・・乳幼児、就学前児童の子どもがいる世帯では「子育て環境の充実」が6割前後となっており、「教育環境の充実」も3割を超えている。

図表Ⅳ-44 大分県に期待する行政分野 (地域別：上位10項目)

(%)

	全 体	地 域 別					
		東 部	中 部	南 部	豊 肥	西 部	北 部
1位	高齢者福祉の充実 (39.7)	高齢者福祉の充実 ※1 (35.3)	高齢者福祉の充実 (41.4)	医療の充実 (42.2)	医療の充実 (38.1)	高齢者福祉の充実 (46.8)	医療の充実 (45.2)
2位	医療の充実 (38.3)	医療の充実 ※1 (35.3)	医療の充実 (36.2)	景気対策 (38.5)	若者定住対策 (35.2)	若者定住対策 (38.5)	高齢者福祉の充実 (38.6)
3位	景気対策 (30.8)	景気対策 (31.6)	景気対策 (30.7)	若者定住対策 (37.0)	高齢者福祉の充実 (34.7)	医療の充実 (38.1)	雇用対策 (30.6)
4位	若者定住対策 (28.2)	若者定住対策 (29.7)	雇用対策 (27.6)	高齢者福祉の充実 (34.9)	景気対策 (29.5)	景気対策 (30.3)	若者定住対策 (29.3)
5位	雇用対策 (27.9)	雇用対策 (29.1)	食の安全・安心 (23.9)	雇用対策 (30.2)	農業の振興 (26.7)	雇用対策 (29.8)	景気対策 (28.5)
6位	食の安全・安心 (21.7)	食の安全・安心 (19.5)	若者定住対策 (23.7)	道路網の整備 (21.4)	子育て環境の充実 (22.2)	子育て環境の充実 (26.6)	子育て環境の充実 (21.9)
7位	子育て環境の充実 (21.6)	子育て環境の充実 ※1 (19.1)	子育て環境の充実 (22.8)	子育て環境の充実 ※1 (19.8)	雇用対策 (20.5)	農業の振興 (22.5)	食の安全・安心 (21.1)
8位	道路網の整備 (18.3)	自然環境の保護 ※1 (19.1)	公共交通機関の充実 (21.2)	食の安全・安心 ※1 (19.8)	食の安全・安心 (19.9)	林業の振興 (16.5)	農業の振興 ※1 (17.7)
9位	自然環境の保護 ※2 (16.5)	観光の振興 (17.0)	道路網の整備 (21.1)	ワーク・ライフ・バランス (18.2)	小規模集落対策 (19.3)	食の安全・安心 (16.1)	道路網の整備 ※1 (17.7)
10位	防災・減災 ※2 (16.5)	防災・減災 ※3 (15.6)	防災・減災 (17.4)	防災・減災 (17.7)	特色ある地域づくり (18.8)	自然環境の保護 (15.6)	犯罪・交通事故防止 (17.5)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目   は全体より10ポイント以上高い項目

※1 は同属性の上位5位以内に同順位的项目が存在

※2 は「公共交通機関の充実」が同順位

※3 は「道路網の整備」が同順位

図表IV-45 大分県に期待する行政分野（性・年代別、家族構成員別：上位5項目）

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
男性 年代別	男性計	高齢者福祉の充実 (34.7)	医療の充実 (32.8)	若者定住対策 (30.4)	景気対策 (28.9)	雇用対策 (28.1)
	20歳代	景気対策 (37.5)	医療の充実 ※1 (31.8)	雇用対策 ※1 (31.8)	公共交通機関の充実 (25.0)	子育て環境の充実 (23.9)
	30歳代	子育て環境の充実 (38.5)	道路網の整備 (32.6)	景気対策 (30.4)	雇用対策 (27.4)	若者定住対策 (25.9)
	40歳代	景気対策 (35.1)	医療の充実 (29.2)	雇用対策 (26.6)	ワーク・ライフ・バランス (26.0)	道路網の整備 (25.3)
	50歳代	雇用対策 (35.8)	医療の充実 (33.5)	若者定住対策 (31.6)	高齢者福祉の充実 (29.3)	景気対策 ※2 (26.5)
	60歳代	高齢者福祉の充実 (45.0)	医療の充実 (32.7)	若者定住対策 (31.8)	雇用対策 (30.5)	景気対策 (28.3)
	70歳以上	高齢者福祉の充実 (48.9)	医療の充実 (39.0)	若者定住対策 (36.0)	景気対策 (25.4)	道路網の整備 (22.4)
女性 年代別	女性計	高齢者福祉の充実 (43.2)	医療の充実 (42.6)	景気対策 (32.6)	雇用対策 (27.9)	若者定住対策 (26.6)
	20歳代	子育て環境の充実 (46.2)	医療の充実 (36.8)	雇用対策 (35.9)	景気対策 (31.6)	ワーク・ライフ・バランス (26.5)
	30歳代	子育て環境の充実 (53.3)	教育環境の充実 (35.0)	医療の充実 ※1 (33.3)	景気対策 ※1 (33.3)	雇用対策 (28.9)
	40歳代	医療の充実 (38.3)	景気対策 (36.3)	雇用対策 (34.2)	高齢者福祉の充実 (32.1)	ワーク・ライフ・バランス (26.3)
	50歳代	高齢者福祉の充実 (43.0)	雇用対策 (37.6)	景気対策 (36.9)	医療の充実 (36.2)	若者定住対策 (29.4)
	60歳代	高齢者福祉の充実 (50.3)	医療の充実 (50.0)	若者定住対策 (33.9)	景気対策 (31.8)	食の安全・安心 (29.4)
	70歳以上	高齢者福祉の充実 (57.9)	医療の充実 (47.9)	若者定住対策 (28.9)	景気対策 (28.7)	食の安全・安心 (27.3)
家族 構成員 別	乳幼児	子育て環境の充実 (67.6)	教育環境の充実 (35.8)	景気対策 (32.4)	高齢者福祉の充実 ※1 (27.0)	医療の充実 ※1 (27.0)
	就学前児童	子育て環境の充実 (57.0)	教育環境の充実 (35.2)	医療の充実 (33.5)	景気対策 (29.6)	高齢者福祉の充実 (23.5)
	小学生	子育て環境の充実 (39.7)	医療の充実 (38.0)	景気対策 (35.7)	教育環境の充実 (33.7)	高齢者福祉の充実 (27.0)
	中学生	景気対策 (35.0)	医療の充実 (32.8)	教育環境の充実 (29.9)	雇用対策 (26.0)	若者定住対策 (25.4)
	高校生	景気対策 (37.4)	雇用対策 (36.0)	医療の充実 (35.0)	高齢者福祉の充実 (30.8)	若者定住対策 (26.2)
	大学・短大生	雇用対策 (38.7)	医療の充実 (36.3)	高齢者福祉の充実 (33.5)	景気対策 (30.2)	若者定住対策 (27.8)
	65歳以上	高齢者福祉の充実 (46.9)	医療の充実 (42.0)	若者定住対策 (30.7)	景気対策 (29.1)	雇用対策 (24.4)
	該当者なし	高齢者福祉の充実 (36.5)	医療の充実 (34.9)	雇用対策 (33.0)	景気対策 (32.9)	若者定住対策 (28.7)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目   は全体より10ポイント以上高い項目  
 ※1 は同属性の上位5位以内に同順位の項目が存在 ※2 は「道路網の整備」が同順位

図表Ⅳ-46 大分県に期待する行政分野(属性別)

(%)

		標本数	子育て環境の充実	高齢者福祉の充実	障がい者福祉の充実	医療の充実	健康づくりの推進	自然環境の保護	犯罪・交通事故防止	食の安全・安心	人権を尊重した社会づくり	男女共同参画の推進	ワーク・ライフ・バランス	小規模集落対策	防災・減災	危機管理の強化	農業の振興
全体		2,935	21.6	39.7	10.3	38.3	10.8	16.5	15.6	21.7	6.1	1.6	14.9	7.3	16.5	4.8	14.0
地域別	東部	519	19.1	35.3	12.3	35.3	10.2	19.1	14.1	19.5	5.8	2.5	15.4	7.5	15.6	4.6	14.6
	中部	1,327	22.8	41.4	10.2	36.2	9.7	16.9	16.4	23.9	5.8	1.7	16.1	4.8	17.4	5.2	10.7
	南部	192	19.8	34.9	9.9	42.2	10.9	11.5	14.6	19.8	3.6	0.5	18.2	7.3	17.7	3.6	8.9
	豊肥	176	22.2	34.7	8.0	38.1	15.3	14.8	14.8	19.9	9.1	1.1	13.1	19.3	16.5	3.4	26.7
	西部	218	26.6	46.8	8.3	38.1	11.0	15.6	11.5	16.1	5.5	0.9	12.4	12.8	11.0	5.5	22.5
	北部	389	21.9	38.6	8.5	45.2	12.6	16.5	17.5	21.1	5.9	1.8	12.9	8.0	17.0	4.6	17.7
性・年代別	男性計	1,244	18.4	34.7	8.7	32.8	10.1	15.9	17.0	17.6	5.6	1.5	13.7	9.6	18.6	5.5	15.8
	20歳代	88	23.9	11.4	2.3	31.8	2.3	12.5	22.7	13.6	3.4	3.4	18.2	4.5	19.3	3.4	10.2
	30歳代	135	38.5	13.3	8.1	20.7	3.0	15.6	22.2	13.3	5.2	1.5	23.7	3.7	14.1	5.2	7.4
	40歳代	154	22.1	22.1	5.8	29.2	4.5	12.3	18.2	15.6	2.6	0.6	26.0	5.8	16.9	7.1	9.1
	50歳代	215	16.7	29.3	12.1	33.5	8.4	13.0	19.5	18.1	6.5	0.5	17.2	8.8	19.1	8.8	18.1
	60歳代	318	14.5	45.0	9.1	32.7	11.9	18.9	11.9	17.3	5.0	0.9	10.4	14.5	17.9	2.5	17.3
	70歳以上	331	11.8	48.9	9.4	39.0	17.2	17.8	16.0	21.1	7.9	2.7	3.9	10.3	21.1	6.3	20.8
	女性計	1,633	24.4	43.2	11.5	42.6	11.5	17.0	14.7	24.8	6.2	1.7	15.9	5.7	15.2	4.2	12.6
	20歳代	117	46.2	22.2	10.3	36.8	2.6	12.8	16.2	22.2	1.7	2.6	26.5	2.6	17.9	4.3	6.0
	30歳代	180	53.3	22.2	10.6	33.3	11.7	13.3	14.4	20.0	3.9	1.1	20.0	2.2	12.2	6.1	5.0
	40歳代	240	25.4	32.1	7.9	38.3	6.3	15.8	18.3	21.7	2.1	2.5	26.3	2.5	13.3	3.8	7.9
	50歳代	279	18.6	43.0	12.2	36.2	10.8	19.0	11.1	21.5	3.9	1.1	22.2	7.2	14.7	5.4	16.8
	60歳代	384	21.1	50.3	9.9	50.0	11.2	18.0	14.1	29.4	10.2	2.1	11.7	8.3	14.3	3.9	13.3
	70歳以上	432	12.5	57.9	15.0	47.9	17.4	18.1	15.3	27.3	8.8	1.4	5.1	6.5	18.1	3.0	16.7
職業別	自営業など	323	19.2	33.4	8.4	33.7	9.3	17.3	12.7	20.4	4.0	2.2	10.8	12.1	16.1	5.6	25.1
	会社員など	863	26.3	28.3	7.3	30.8	6.8	14.7	16.7	15.5	3.9	1.7	22.1	6.0	17.0	5.8	11.8
	パート・アルバイト	334	21.3	39.8	7.8	39.2	9.6	18.0	17.1	22.8	5.4	0.3	23.7	5.4	16.2	3.3	9.3
	家事専業	385	28.1	48.3	11.7	46.0	11.2	18.4	14.0	30.6	6.2	2.1	11.9	6.0	14.0	3.6	12.7
	学生	25	20.0	24.0	12.0	36.0	0.0	16.0	16.0	24.0	4.0	4.0	24.0	4.0	4.0	4.0	0.0
	無職	774	14.1	51.0	14.0	44.3	15.4	17.1	15.6	24.5	8.5	1.7	6.5	7.9	18.6	4.8	13.6
	その他	139	25.2	39.6	12.9	41.7	16.5	14.4	17.3	19.4	8.6	0.7	17.3	9.4	15.8	5.8	16.5
産業別	第一次産業	249	19.3	35.7	12.0	32.9	14.5	17.3	14.9	22.9	6.8	2.0	10.0	20.1	12.4	2.4	45.8
	第二次産業	318	22.3	24.2	4.4	34.0	6.0	15.1	18.2	15.4	4.1	0.9	17.9	7.5	18.2	4.7	9.1
	第三次産業	1,266	23.8	36.7	9.2	35.3	10.0	15.9	15.5	20.0	5.1	1.8	19.5	5.7	16.2	5.6	11.2
年数別 居住	10年未満	162	31.5	23.5	11.1	35.8	8.6	16.0	12.3	17.9	5.6	1.9	22.8	6.2	15.4	4.3	7.4
	10年以上	2,729	21.2	40.8	10.2	38.6	11.0	16.5	15.8	21.9	6.0	1.6	14.5	7.4	16.8	4.8	14.4
世帯構成別	高齢者単身	141	8.5	62.4	14.9	50.4	21.3	19.9	19.1	27.0	9.9	0.0	4.3	7.8	24.1	4.3	11.3
	その他単身	151	12.6	36.4	12.6	33.1	8.6	17.9	19.2	15.2	7.3	2.6	21.9	10.6	15.9	4.0	11.3
	夫婦のみ	815	16.7	47.9	8.0	40.0	13.4	19.8	14.4	22.8	6.4	1.8	10.1	9.4	18.8	4.7	13.7
	2世代同居	1,278	26.8	33.1	10.3	36.2	9.5	14.7	16.0	22.1	5.2	1.5	17.2	5.0	15.1	5.0	13.6
	3世代同居	305	24.9	37.7	10.8	36.1	7.9	17.7	14.8	18.0	3.9	1.6	17.7	8.5	14.4	3.6	19.3
	その他世帯	172	20.9	41.9	14.5	47.1	7.6	7.6	15.7	23.3	7.6	2.3	19.2	8.1	15.1	5.8	13.4
家族構成員別	乳幼児	148	67.6	27.0	10.8	27.0	6.8	12.8	16.9	23.0	4.7	0.7	20.3	2.0	12.8	6.1	6.8
	就学前児童	179	57.0	23.5	10.1	33.5	7.8	12.8	16.8	22.9	2.8	2.8	22.3	4.5	13.4	6.7	8.9
	小学生	300	39.7	27.0	10.7	38.0	8.3	16.0	18.3	16.7	4.0	1.7	23.3	5.7	11.3	3.3	11.0
	中学生	177	24.3	24.9	9.6	32.8	14.1	15.3	10.7	17.5	6.8	2.3	18.6	5.1	11.3	4.5	14.1
	高校生	214	21.0	30.8	9.3	35.0	7.9	16.4	17.3	20.1	2.8	2.3	20.1	7.0	12.6	5.1	18.7
	大学・短大生	212	16.5	33.5	9.9	36.3	8.0	14.2	17.9	21.7	4.2	2.4	21.2	5.2	16.5	6.1	14.2
	65歳以上	1,524	15.9	46.9	10.9	42.0	13.5	17.2	15.4	23.4	7.0	1.6	10.5	8.6	18.2	4.7	17.3
	該当者なし	745	19.9	36.5	10.1	34.9	8.6	17.4	14.8	19.9	5.5	1.7	17.9	7.5	16.2	4.6	11.5

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

図表IV-46 大分県に期待する行政分野（属性別） ～続き～

(%)

		林業の振興	水産業の振興	商業・サービスの振興	工業の振興	中小企業対策	景気対策	雇用対策	観光の振興	り特色ある地域づく	海外戦略	教育環境の充実	生涯学習環境の充	NPO・市民活動の促進	公共交通機関の充	道路網の整備	芸術・文化・スポーツの振興
全体		4.5	3.0	6.4	2.3	10.3	30.8	27.9	11.2	12.4	1.5	14.7	4.3	1.8	16.5	18.3	8.4
地域別	東部	1.7	4.8	4.4	1.9	9.4	31.6	29.1	17.0	14.8	1.2	14.1	4.0	1.3	14.6	15.6	9.6
	中部	2.2	2.2	8.1	2.0	10.2	30.7	27.6	9.4	12.4	1.7	16.1	4.2	1.9	21.2	21.1	9.8
	南部	8.9	10.4	3.1	4.7	14.1	38.5	30.2	10.9	7.3	2.1	13.0	3.6	2.1	15.6	21.4	3.6
	豊肥	9.7	1.7	6.3	1.7	11.9	29.5	20.5	7.4	18.8	1.7	12.5	4.5	0.6	9.1	15.3	4.5
	西部	16.5	1.8	6.0	2.3	11.5	30.3	29.8	11.0	11.9	1.8	13.3	3.2	2.3	11.0	10.1	4.6
	北部	4.6	1.5	6.2	2.6	9.5	28.5	30.6	12.3	10.8	0.8	13.4	5.1	1.5	10.8	17.7	8.7
性・年代別	男性計	5.7	3.6	7.0	3.2	12.6	28.9	28.1	10.9	13.0	1.6	13.0	3.9	1.8	16.3	24.0	8.4
	20歳代	2.3	1.1	15.9	2.3	19.3	37.5	31.8	14.8	6.8	2.3	19.3	2.3	0.0	25.0	19.3	18.2
	30歳代	2.2	0.7	11.1	5.9	20.0	30.4	27.4	12.6	5.2	3.0	20.0	4.4	3.0	22.2	32.6	9.6
	40歳代	4.5	3.9	12.3	3.2	12.3	35.1	26.6	11.7	14.3	0.6	16.2	3.2	1.9	20.8	25.3	9.7
	50歳代	5.6	4.7	6.0	1.9	12.1	26.5	35.8	10.7	14.0	0.9	13.0	2.3	1.4	14.4	26.5	8.4
	60歳代	7.5	4.4	3.8	3.8	10.1	28.3	30.5	11.6	15.7	2.5	8.5	4.7	0.9	12.9	21.1	4.4
	70歳以上	6.9	3.9	4.2	2.7	10.6	25.4	20.8	8.2	14.2	0.6	11.5	4.5	2.7	14.2	22.4	8.8
	女性計	3.4	2.6	6.1	1.5	8.7	32.6	27.9	11.3	12.1	1.4	15.9	4.5	1.7	16.7	14.0	8.5
	20歳代	0.0	1.7	22.2	0.9	7.7	31.6	35.9	18.8	16.2	0.9	13.7	1.7	1.7	24.8	17.1	6.0
	30歳代	1.7	1.7	7.2	0.0	7.2	33.3	28.9	16.1	10.0	1.7	35.0	3.3	1.7	20.0	15.6	10.6
	40歳代	1.7	2.9	9.2	2.1	12.9	36.3	34.2	9.2	10.8	1.7	25.0	2.1	1.3	20.4	19.2	12.5
	50歳代	2.5	3.6	5.7	1.1	10.8	36.9	37.6	9.3	14.3	1.1	12.2	3.9	2.2	17.9	12.9	9.0
	60歳代	4.2	3.4	2.3	0.8	7.0	31.8	25.5	10.4	15.1	1.8	10.4	6.0	1.0	13.5	12.8	4.9
	70歳以上	5.8	1.9	3.2	3.0	7.4	28.7	17.8	10.6	8.3	1.2	10.6	6.3	2.1	13.2	11.3	9.0
職業別	自営業など	7.4	7.1	9.6	2.8	17.0	35.0	21.4	13.3	13.9	1.9	13.0	2.5	1.2	10.5	19.2	6.5
	会社員など	4.1	2.4	9.5	2.8	12.6	31.9	31.7	11.4	11.8	1.6	17.8	3.1	1.4	19.8	23.8	9.8
	パート・アルバイト	1.5	2.1	6.3	1.5	9.6	41.0	39.8	10.2	11.4	1.5	16.8	3.3	1.5	15.6	17.4	8.4
	家事専業	3.1	2.3	3.9	1.6	7.3	29.1	23.1	10.1	13.5	0.5	17.4	6.2	1.8	17.1	12.5	9.4
	学生	0.0	4.0	24.0	0.0	12.0	20.0	36.0	20.0	12.0	0.0	12.0	4.0	4.0	36.0	24.0	12.0
	無職	5.0	2.6	3.0	2.6	7.6	27.1	24.2	11.1	12.8	1.6	10.5	5.9	2.1	15.6	15.8	7.2
	その他	3.6	3.6	6.5	1.4	7.2	23.0	28.1	10.8	10.1	2.9	12.2	4.3	2.2	15.1	15.8	8.6
産業別	第一次産業	10.8	8.4	3.2	0.8	5.2	21.7	18.9	7.2	11.6	1.2	12.4	2.8	1.6	10.4	22.9	5.2
	第二次産業	4.4	3.8	6.0	4.7	19.8	39.0	38.1	8.5	9.7	2.8	14.8	3.5	1.3	17.6	27.0	8.8
	第三次産業	3.5	2.2	9.5	2.1	10.7	32.8	28.9	12.9	13.2	1.5	15.4	3.4	2.2	16.6	18.6	9.6
年数別	10年未満	0.6	1.2	8.0	0.6	4.3	25.9	31.5	16.0	16.0	4.3	22.8	3.7	2.5	24.7	19.1	7.4
	10年以上	4.7	3.2	6.4	2.4	10.7	31.3	27.8	10.9	12.3	1.3	14.2	4.3	1.8	16.1	18.3	8.6
世帯構成別	高齢者単身	8.5	2.8	2.1	1.4	4.3	24.8	14.9	7.8	8.5	1.4	7.1	6.4	0.7	17.7	11.3	6.4
	その他単身	4.6	3.3	9.9	2.0	9.9	26.5	33.8	15.2	13.2	1.3	9.9	1.3	5.3	17.2	19.2	9.9
	夫婦のみ	4.5	2.9	4.3	2.3	9.1	28.6	24.2	10.8	13.9	1.2	10.7	5.9	1.8	15.6	16.8	8.3
	2世代同居	3.7	3.1	8.0	2.1	12.2	33.6	31.0	11.7	11.7	1.6	17.8	3.6	1.1	17.1	19.3	9.1
	3世代同居	5.2	3.0	6.2	1.6	7.9	32.1	28.2	10.5	12.5	1.6	19.7	3.0	2.0	14.8	20.0	7.5
	その他世帯	4.7	4.1	5.8	5.2	12.8	32.6	25.6	8.7	12.2	2.3	10.5	3.5	4.1	17.4	18.6	8.7
家族構成員別	乳幼児	3.4	1.4	6.8	1.4	12.2	32.4	26.4	9.5	8.8	2.0	35.8	2.7	0.7	11.5	16.2	7.4
	就学前児童	2.8	2.2	10.1	0.6	11.2	29.6	20.1	12.8	8.4	1.7	35.2	2.2	2.2	16.2	22.3	5.6
	小学生	3.3	3.3	7.7	3.0	10.0	35.7	22.3	10.3	10.3	0.7	33.7	3.7	2.0	12.3	21.0	9.0
	中学生	4.0	4.5	8.5	4.5	13.6	35.0	26.0	7.3	12.4	0.6	29.9	3.4	2.3	20.3	20.3	13.0
	高校生	4.2	3.3	6.5	2.8	13.6	37.4	36.0	7.0	12.6	1.4	22.9	3.3	0.9	17.3	20.1	10.3
	大学・短大生	2.4	1.9	9.0	2.4	12.7	30.2	38.7	10.4	11.3	0.5	17.0	2.8	2.4	25.5	20.3	8.0
	65歳以上	5.7	3.3	4.1	2.4	9.1	29.1	24.4	9.6	12.7	1.3	12.0	4.8	2.0	15.0	17.5	7.5
	該当者なし	4.3	2.4	9.7	2.3	10.5	32.9	33.0	13.7	14.1	2.1	9.4	3.6	1.9	18.8	19.3	9.9

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

図表Ⅳ-46 大分県に期待する行政分野（属性別） ～続き～ (%)

		情報化の推進	行財政改革の推進	全国への情報発信 (大分県のPR)	若者定住対策	九州の連携	その他	無回答
全体		1.6	7.2	8.7	28.2	4.6	1.8	1.7
地域別	東部	1.7	7.1	11.0	29.7	5.6	1.5	1.7
	中部	1.7	7.5	8.6	23.7	5.6	2.0	1.2
	南部	2.1	8.9	6.3	37.0	1.6	2.1	1.6
	豊肥	1.1	10.8	8.5	35.2	1.1	2.3	1.1
	西部	1.4	6.0	6.4	38.5	3.2	0.5	1.4
	北部	1.8	5.1	9.0	29.3	4.6	1.8	1.8
性・年代別	男性計	2.3	10.6	8.4	30.4	6.0	2.0	1.3
	20歳代	3.4	2.3	14.8	21.6	8.0	2.3	0.0
	30歳代	5.9	3.0	8.1	25.9	11.1	5.2	0.0
	40歳代	3.2	5.8	9.1	22.7	6.5	1.9	2.6
	50歳代	3.3	7.4	4.2	31.6	6.5	0.9	1.4
	60歳代	1.6	13.2	10.4	31.8	5.7	1.3	1.6
	70歳以上	0.3	17.5	7.6	36.0	3.3	2.1	1.2
	女性計	1.0	4.6	8.9	26.6	3.6	1.6	1.7
	20歳代	3.4	2.6	10.3	24.8	2.6	0.0	0.0
	30歳代	0.6	2.2	7.8	16.1	6.7	2.2	0.6
	40歳代	2.1	5.4	7.9	16.7	5.8	4.2	1.3
	50歳代	1.1	3.6	6.1	29.4	2.9	0.7	1.1
	60歳代	0.5	5.7	10.7	33.9	3.4	1.3	1.8
	70歳以上	0.5	5.3	9.7	28.9	2.1	1.2	3.0
職業別	自営業など	1.5	11.1	7.4	35.3	3.7	2.8	0.3
	会社員など	3.1	5.9	7.5	27.1	6.7	2.1	0.7
	パート・アルバイト	0.9	4.8	5.7	23.7	3.9	2.4	2.1
	家事専業	0.8	6.0	10.1	28.6	2.1	1.3	1.3
	学生	0.0	0.0	20.0	28.0	8.0	0.0	0.0
	無職	0.9	8.9	9.8	28.2	4.1	1.3	2.2
	その他	1.4	7.9	12.2	23.7	5.0	1.4	2.2
産業別	第一次産業	1.6	9.2	7.6	37.8	2.0	2.8	2.8
	第二次産業	4.7	9.1	5.3	25.2	7.2	1.6	0.9
	第三次産業	1.4	6.8	8.9	27.6	5.2	2.1	1.2
年数別 居住	10年未満	3.7	3.1	11.1	25.9	11.7	1.2	0.0
	10年以上	1.5	7.4	8.5	28.3	4.1	1.8	1.5
世帯構成別	高齢者単身	0.7	8.5	11.3	20.6	1.4	0.7	1.4
	その他単身	3.3	7.3	9.9	32.5	7.9	0.0	0.7
	夫婦のみ	1.5	10.2	8.3	31.5	4.5	1.5	1.7
	2世代同居	2.0	5.3	8.5	26.0	4.8	2.0	1.6
	3世代同居	0.7	7.5	9.5	30.8	4.6	2.3	1.3
	その他世帯	1.2	5.8	7.6	26.7	2.9	1.7	0.0
家族構成員別	乳幼児	1.4	4.7	9.5	24.3	5.4	3.4	0.7
	就学前児童	1.1	4.5	7.3	20.1	7.3	2.8	1.1
	小学生	2.0	4.7	5.3	17.7	5.3	3.3	2.0
	中学生	1.1	5.1	5.6	25.4	4.5	4.5	2.8
	高校生	1.9	5.6	6.1	26.2	5.1	2.8	0.5
	大学・短大生	1.9	7.1	8.5	27.8	4.7	1.4	0.5
	65歳以上	1.0	8.3	9.2	30.7	3.7	1.7	1.8
	該当者なし	2.8	7.4	8.9	28.7	5.9	1.6	0.8

(注) **斜体** は全体より5ポイント以上高い項目 **斜体** は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

(2) 今後の大分県づくりで必要なことや力を入れて欲しいことについて [問8]

① 子育て環境について【問8①】

上位には「子育ての経済的な負担を軽くする」(61.7%)と「子育てと仕事が両立できる職場環境」(56.9%)が6割前後で並ぶ。ついで「保育所などの利用しやすさ」(34.0%)、「延長・休日保育など保育サービスの充実」(29.3%)となっている。(図表Ⅳ-47 参照)

【属性別の特徴】(図表Ⅳ-47、Ⅳ-48 参照)

- 地域別・・・南部地域、北部地域では「産婦人科・小児科など医療提供体制の充実」をあげる者が約3割に及び、全体より10ポイント程度高かった。西部地域では「子育ての経済的な負担を軽くする」が全体より高くなっている。
- 性・年代別・・・男性40～60歳代、女性20～30歳代で「子育ての経済的な負担を軽くする」が約7割に及んでいる。また、女性20～50歳代では「延長・休日保育など保育サービスの充実」や「子育てと仕事が両立できる職場環境」が全体より高くなっている。男女とも70歳以上になると、子どもを虐待や犯罪、交通事故から守る取組が高くなっている。
- 家族構成員別・・・小学生以下の子どもがいる世帯では、1位の経済的負担の軽減が2位の仕事との両立より15ポイントほど高くなり、第一の優先項目となっている。

図表Ⅳ-47 子育て環境の優先項目 (子育て世帯の回答：上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		子育ての経済的な負担を軽くする (61.7)	子育てと仕事が両立できる職場環境 (56.9)	保育所などの利用しやすさ (34.0)	延長・休日保育など保育サービスの充実 (29.3)	子どもを犯罪や交通事故から守る取組 (22.0)
家族構成員別	乳幼児	子育ての経済的な負担を軽くする (75.0)	子育てと仕事が両立できる職場環境 (58.1)	保育所などの利用しやすさ※1 (39.9)	延長・休日保育など保育サービスの充実※1 (39.9)	産婦人科・小児科など医療提供体制の充実 (20.9)
	就学前児童	子育ての経済的な負担を軽くする (78.2)	子育てと仕事が両立できる職場環境 (61.5)	延長・休日保育など保育サービスの充実 (35.8)	保育所などの利用しやすさ (30.7)	産婦人科・小児科など医療提供体制の充実 (24.0)
	小学生	子育ての経済的な負担を軽くする (74.3)	子育てと仕事が両立できる職場環境 (61.0)	保育所などの利用しやすさ (34.0)	延長・休日保育など保育サービスの充実 (29.7)	子どもを犯罪や交通事故から守る取組 (25.7)
	中学生	子育ての経済的な負担を軽くする (66.7)	子育てと仕事が両立できる職場環境 (62.1)	保育所などの利用しやすさ (31.6)	延長・休日保育など保育サービスの充実 (26.0)	子どもを犯罪や交通事故から守る取組 (24.3)
	高校生	子育ての経済的な負担を軽くする (65.0)	子育てと仕事が両立できる職場環境 (60.7)	保育所などの利用しやすさ (34.6)	延長・休日保育など保育サービスの充実 (28.0)	産婦人科・小児科など医療提供体制の充実 (21.0)
乳幼児～高校生 計 (n=686)		子育ての経済的な負担を軽くする (70.1)	子育てと仕事が両立できる職場環境 (61.2)	保育所などの利用しやすさ (32.8)	延長・休日保育など保育サービスの充実 (31.9)	子どもを犯罪や交通事故から守る取組 (23.0)

(注)      は全体より5ポイント以上高い項目      は全体より10ポイント以上高い項目  
 ※1 は同属性の上位5位以内に同順位の項目が存在





## ② 高齢者・障がい者福祉について【問8②】

「在宅介護や在宅医療の充実」(49.7%)、「地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援」(48.1%)が5割弱で上位となっている。ついで「高齢者のための就労支援」(33.0%)、「認知症対策の強化」(27.6%)が3割程度となっている。(図表IV-49 参照)

### 【属性別の特徴】(図表IV-49、IV-50 参照)

- 性・年代別・・・性・年代別では男女とも30歳代、40歳代で「高齢者のための就労支援」や「障がい者の就労の場の確保と工賃向上」が全体より高くなっている。男女とも60歳以上では「地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援」や「在宅介護や在宅医療の充実」が半数を超えている。
- 世帯構成別・・・高齢者単身世帯では「地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援」や「認知症対策の強化」が全体より高くなっている。
- 家族構成員別・・・乳幼児から小学生までの子どもがいる世帯では「高齢者のための就労支援」や「障がい者の就労の場の確保と工賃向上」が全体より高くなっている。

図表IV-49 高齢者・障がい者福祉の優先項目(高齢者の回答:上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		在宅介護や在宅医療の充実 (49.7)	地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援 (48.1)	高齢者のための就労支援 (33.0)	認知症対策の強化 (27.6)	障がい者の生活支援の充実 (24.6)
男性	60歳代	在宅介護や在宅医療の充実 (51.6)	地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援 (51.3)	高齢者のための就労支援 (35.2)	障がい者の生活支援の充実 (24.2)	認知症対策の強化 (23.9)
	70歳以上	地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援 (55.6)	在宅介護や在宅医療の充実 (55.0)	認知症対策の強化 (31.4)	高齢者のための就労支援 (26.6)	障がい者の生活支援の充実 (24.8)
女性	60歳代	在宅介護や在宅医療の充実 (56.0)	地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援 (50.0)	高齢者のための就労支援 (31.0)	認知症対策の強化 (27.9)	高齢者や障がい者向けの住宅の整備 (25.8)
	70歳以上	在宅介護や在宅医療の充実 (58.1)	地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援 (52.1)	認知症対策の強化 (35.6)	高齢者の地域貢献 (25.2)	高齢者のための就労支援 (23.4)
成 家 員 族 別 構	65歳以上	在宅介護や在宅医療の充実 (53.9)	地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援 (50.8)	認知症対策の強化 (31.6)	高齢者のための就労支援 (29.0)	高齢者の地域貢献 (22.7)
男女60歳以上 計 (n=1465)		在宅介護や在宅医療の充実 (55.4)	地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援 (52.1)	認知症対策の強化 (30.1)	高齢者のための就労支援 (28.6)	高齢者の地域貢献 (23.2)

(注)  は全体より5ポイント以上高い項目

図表IV-50 高齢者・障がい者福祉の優先項目（属性別）

(%)

		標本数	高齢者の地域貢献	スポーツや文化活動、学習機会の充実	高齢者のための就業支援	地域での高齢者の生活見守りなど健康・生活支援	在宅介護や在宅医療の充実	認知症対策の強化	高齢者や障がい者向け住宅の整備	障がい者の生活や就業相談体制の充実	障がい者の生活支援の充実	障がい者の就労の場の確保と工賃向上	その他	無回答
全体		2,935	21.9	11.8	33.0	48.1	49.7	27.6	23.5	16.0	24.6	19.7	2.2	2.4
地域別	東部	519	20.6	10.2	31.6	48.9	49.3	28.5	25.8	15.0	25.6	18.7	2.3	2.1
	中部	1,327	21.7	13.2	32.9	47.2	49.4	26.5	24.6	16.0	25.9	20.3	2.3	2.2
	南部	192	17.2	8.3	35.9	50.0	51.6	25.5	20.8	19.8	27.1	19.8	2.1	2.1
	豊肥	176	23.3	9.1	31.3	52.8	52.8	32.4	20.5	15.9	22.2	19.3	1.1	1.1
	西部	218	26.6	10.6	33.0	51.4	50.0	23.4	19.7	18.8	18.8	22.9	3.7	2.8
	北部	389	21.9	13.1	37.8	45.8	48.8	30.6	20.6	16.2	23.4	19.5	1.0	1.8
性・年代別	男性計	1,244	22.0	14.5	35.0	46.7	47.3	25.7	22.0	16.7	28.1	18.8	2.3	2.3
	20歳代	88	20.5	25.0	35.2	42.0	23.9	28.4	25.0	14.8	35.2	15.9	2.3	0.0
	30歳代	135	28.1	11.1	43.0	34.1	38.5	21.5	27.4	14.8	26.7	31.1	4.4	0.7
	40歳代	154	21.4	12.3	42.2	38.3	44.2	21.4	20.8	18.8	32.5	22.1	2.6	2.6
	50歳代	215	20.9	13.0	37.7	41.9	46.5	24.7	26.5	15.3	32.6	21.4	2.3	1.9
	60歳代	318	20.8	10.7	35.2	51.3	51.6	23.9	20.8	18.9	24.2	16.0	1.9	2.8
	70歳以上	331	22.4	18.7	26.6	55.6	55.0	31.4	17.5	16.0	24.8	13.9	1.5	3.0
	女性計	1,633	22.1	10.0	32.0	49.0	51.7	28.9	24.7	15.5	22.2	20.6	2.0	2.2
	20歳代	117	17.1	15.4	25.6	51.3	46.2	34.2	26.5	12.8	32.5	23.9	1.7	0.0
	30歳代	180	21.1	10.0	39.4	43.3	47.8	25.6	23.3	11.7	23.3	33.9	2.8	0.6
	40歳代	240	18.8	6.7	40.0	44.6	42.9	21.3	27.1	18.3	27.5	25.4	2.5	1.3
	50歳代	279	20.4	9.3	37.6	49.1	48.7	26.5	23.7	21.9	21.1	21.9	2.9	1.1
	60歳代	384	24.0	10.4	31.0	50.0	56.0	27.9	25.8	15.9	16.1	20.3	1.3	2.3
	70歳以上	432	25.2	10.2	23.4	52.1	58.1	35.6	22.9	11.8	22.2	10.9	1.6	4.6
職業別	自営業など	323	24.1	11.8	32.2	48.0	52.0	26.9	22.9	16.7	18.3	17.3	2.8	1.5
	会社員など	863	22.0	11.9	39.3	44.3	44.7	26.1	23.4	14.7	27.3	25.0	2.1	1.0
	パート・アルバイト	334	17.7	10.2	41.3	39.8	49.7	27.2	27.2	18.6	24.6	23.1	2.1	1.5
	家事専業	385	25.5	12.7	28.6	53.2	52.2	27.5	23.4	16.4	24.2	15.8	2.3	1.3
	学生	25	32.0	20.0	36.0	64.0	32.0	16.0	20.0	16.0	24.0	32.0	0.0	0.0
	無職	774	20.8	13.2	25.5	52.5	54.3	29.7	22.2	15.4	24.8	15.5	1.8	4.0
	その他	139	23.0	7.9	35.3	51.8	48.9	28.8	26.6	18.0	24.5	18.7	2.9	2.2
産業別	第一次産業	249	22.5	10.4	22.5	48.6	53.8	32.9	17.7	17.7	26.1	13.3	1.6	5.2
	第二次産業	318	23.9	11.6	45.3	42.5	45.6	23.0	23.6	12.9	24.5	24.2	1.9	0.9
	第三次産業	1,266	21.0	11.4	37.3	46.7	47.4	27.0	25.5	16.4	24.3	21.6	2.5	1.6
年数別	10年未満	162	24.7	16.7	36.4	34.6	40.7	21.0	29.6	23.5	27.2	29.6	1.9	0.6
	10年以上	2,729	21.8	11.7	33.1	49.0	50.3	28.1	23.2	15.6	24.5	19.2	2.2	2.2
世帯構成別	高齢者単身	141	18.4	11.3	28.4	56.0	53.9	38.3	20.6	9.9	19.1	12.8	0.0	4.3
	その他単身	151	17.2	11.9	33.8	54.3	43.0	26.5	28.5	17.2	25.2	21.2	3.3	0.7
	夫婦のみ	815	25.0	13.3	30.1	51.5	54.7	27.6	23.2	15.3	22.8	15.2	2.5	2.1
	2世代同居	1,278	20.6	12.8	35.8	43.7	46.7	27.3	23.7	16.7	27.0	23.2	2.1	1.6
	3世代同居	305	24.9	8.5	31.1	45.9	50.5	27.2	21.3	16.7	22.3	22.6	1.6	3.6
	その他世帯	172	19.8	7.0	34.3	55.2	52.9	21.5	28.5	16.3	25.6	18.0	2.3	2.3
家族構成員別	乳幼児	148	27.7	10.8	39.9	39.2	44.6	23.0	26.4	10.1	27.0	30.4	2.0	1.4
	就学前児童	179	27.9	10.6	41.9	37.4	47.5	21.8	19.0	12.3	24.6	31.8	1.7	2.2
	小学生	300	24.3	10.0	42.7	42.0	47.0	19.3	20.3	15.0	25.0	28.0	1.0	2.7
	中学生	177	20.9	13.6	33.9	43.5	36.7	26.0	20.9	19.2	26.6	28.8	1.7	3.4
	高校生	214	22.0	11.2	34.6	46.7	43.0	26.6	20.6	16.4	26.2	22.9	3.3	1.4
	大学・短大生	212	20.8	10.8	37.3	50.5	46.2	24.5	22.2	19.8	26.9	21.2	3.3	1.9
	65歳以上	1,524	22.7	12.0	29.0	50.8	53.9	31.6	22.6	15.0	22.6	16.9	1.8	2.8
	該当者なし	745	20.4	12.5	35.6	48.1	46.8	23.8	26.2	18.7	25.9	19.3	2.6	1.1

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

### ③ 女性の活躍について【問8③】

「女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援」(73.4%)が最も多く、ついで「女性の働きやすい職場を増やすこと」(53.6%)、「家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発」(38.0%)、「ワーク・ライフ・バランスの推進」(35.4%)が続いている。(図表IV-51 参照)

#### 【属性別の特徴】(図表IV-51、IV-52 参照)

- 地域別・・・豊肥地域では「政策等の意思決定に関わる女性の増加」や「家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発」が全体より高くなっている。
- 性・年代別・・・女性では「家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発」が4割を超えており、男性より10ポイント程度高い。また、女性30歳代では「女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援」が85%以上に及んでいる。男性の30～50歳代、女性20～40歳代では「ワーク・ライフ・バランスの推進」が4割～5割程度となっている。
- 家族構成員別・・・乳幼児から小学生までの子どもがいる世帯では女性30代と同じく「女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援」が非常に高い。

図表IV-51 女性の活躍に関する優先項目(女性の回答:上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援 (73.4)	女性の働きやすい職場を増やすこと (53.6)	家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発 (38.0)	ワーク・ライフ・バランスの推進 (35.4)	女性が起業や能力開発をしやすい環境づくり (18.4)
女性年代別	女性計	女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援 (75.0)	女性の働きやすい職場を増やすこと (55.1)	家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発 (42.0)	ワーク・ライフ・バランスの推進 (36.1)	女性が起業や能力開発をしやすい環境づくり (18.5)
	20歳代	女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援 (76.1)	女性の働きやすい職場を増やすこと (59.0)	家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発 (43.6)	ワーク・ライフ・バランスの推進 (41.0)	女性が起業や能力開発をしやすい環境づくり (23.9)
	30歳代	女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援 (86.7)	女性の働きやすい職場を増やすこと (56.1)	ワーク・ライフ・バランスの推進 ※1 (47.8)	家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発 ※1 (47.8)	女性が起業や能力開発をしやすい環境づくり (12.8)
	40歳代	女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援 (78.8)	女性の働きやすい職場を増やすこと (56.3)	ワーク・ライフ・バランスの推進 (42.5)	家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発 (41.3)	女性が起業や能力開発をしやすい環境づくり (16.7)
	50歳代	女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援 (78.9)	女性の働きやすい職場を増やすこと (55.6)	家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発 (45.5)	ワーク・ライフ・バランスの推進 (37.6)	政策等の意思決定に関わる女性の増加 (16.8)
	60歳代	女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援 (74.5)	女性の働きやすい職場を増やすこと (51.8)	家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発 (42.4)	ワーク・ライフ・バランスの推進 (34.9)	政策等の意思決定に関わる女性の増加 (20.1)
	70歳以上	女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援 (65.5)	女性の働きやすい職場を増やすこと (55.3)	家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発 (36.8)	ワーク・ライフ・バランスの推進 (26.4)	女性が起業や能力開発をしやすい環境づくり (20.8)
女性20～50歳代 計 (n=816)		女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援 (80.1)	女性の働きやすい職場を増やすこと (56.4)	家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発 (44.5)	ワーク・ライフ・バランスの推進 (41.8)	女性が起業や能力開発をしやすい環境づくり (16.8)
女性60歳以上 計 (n=816)		女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援 (69.7)	女性の働きやすい職場を増やすこと (56.4)	家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発 (39.5)	ワーク・ライフ・バランスの推進 (30.4)	女性が起業や能力開発をしやすい環境づくり (20.2)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目   は全体より10ポイント以上高い項目

※1 は同属性の上位5位以内に同順位の項目が存在

図表Ⅳ-52 女性の活躍に関する優先項目（属性別）

(%)

	標本数	場女性の働きやすさを増やすこと	どへの支援	事と子の育ちの両立	女性性の就業環境	女性性を起す環境	女性の管理職の増加	政策等の意思決定に女性の増加	地域での女性の活躍	ワーク・ライフ・バランスの推進	意識の啓発	家事や育児を男がやるための広報や啓発	女性の活躍を促進する	その他	無回答
全体	2,935	53.6	73.4	18.4	8.7	15.0	12.8	35.4	38.0	10.0	1.9	4.2			
地域別	東部	519	50.9	70.3	21.2	6.4	14.1	13.9	36.6	37.8	11.0	2.7	3.9		
	中部	1,327	54.6	76.2	17.6	9.4	16.1	11.2	35.9	39.1	10.1	1.8	2.9		
	南部	192	58.3	75.5	16.7	9.9	14.6	10.9	34.4	34.4	7.8	1.6	4.2		
	豊肥	176	49.4	75.0	17.6	5.7	20.5	17.6	32.4	43.8	6.8	1.7	2.8		
	西部	218	55.5	72.5	22.5	9.2	14.7	13.8	34.9	33.0	9.6	2.3	4.6		
	北部	389	54.5	73.3	16.2	9.3	11.6	14.4	39.1	38.3	10.8	1.8	3.1		
性・年代別	男性計	1,244	52.3	72.3	18.5	9.5	16.2	15.8	35.0	32.9	11.6	2.5	4.4		
	20歳代	88	47.7	69.3	19.3	14.8	9.1	14.8	27.3	39.8	9.1	3.4	2.3		
	30歳代	135	53.3	77.0	11.9	11.1	13.3	10.4	51.9	42.2	6.7	3.0	2.2		
	40歳代	154	44.2	71.4	21.4	9.1	11.7	14.9	42.9	29.9	7.1	3.9	3.2		
	50歳代	215	54.0	71.2	18.6	8.8	14.0	14.9	41.4	33.0	7.4	2.8	5.1		
	60歳代	318	49.4	76.1	15.4	7.9	17.3	15.1	35.2	28.9	12.6	2.2	5.3		
	70歳以上	331	58.6	68.3	22.7	9.4	21.5	19.9	22.7	32.0	18.1	1.5	5.1		
	女性計	1,633	55.1	75.0	18.5	8.2	14.3	10.5	36.1	42.0	8.9	1.5	3.1		
	20歳代	117	59.0	76.1	23.9	12.8	10.3	6.8	41.0	43.6	8.5	1.7	0.9		
	30歳代	180	56.1	86.7	12.8	7.8	7.8	3.3	47.8	47.8	4.4	1.1	0.6		
	40歳代	240	56.3	78.8	16.7	7.1	12.5	5.0	42.5	41.3	5.8	1.3	1.3		
	50歳代	279	55.6	78.9	16.5	8.6	16.8	7.9	37.6	45.5	6.8	1.4	0.4		
60歳代	384	51.8	74.5	19.5	9.1	20.1	10.7	34.9	42.4	10.7	1.0	2.6			
70歳以上	432	55.3	65.5	20.8	6.7	12.5	19.0	26.4	36.8	12.5	2.3	7.9			
職業別	自営業など	323	53.6	72.8	23.5	8.0	16.4	15.2	27.6	34.7	11.8	1.2	3.4		
	会社員など	863	52.7	76.2	16.0	10.5	12.5	11.7	45.0	34.8	7.5	2.7	2.2		
	パート・アルバイト	334	61.1	77.2	17.7	5.4	13.5	6.6	38.3	41.0	7.5	0.6	2.4		
	家事専業	385	51.2	75.3	18.4	7.3	18.7	12.5	31.4	48.6	8.1	1.3	3.4		
	学生	25	60.0	72.0	36.0	16.0	12.0	16.0	44.0	28.0	4.0	0.0	0.0		
	無職	774	53.9	69.0	19.1	9.0	15.5	16.7	29.5	35.3	14.5	1.7	6.2		
	その他	139	50.4	75.5	15.8	7.9	18.0	8.6	38.1	46.0	10.1	5.0	3.6		
産業別	第一次産業	249	54.6	64.7	21.3	6.4	16.1	20.1	26.5	34.9	13.3	1.6	7.6		
	第二次産業	318	56.3	72.0	17.9	8.2	14.8	10.7	42.1	31.4	9.4	2.2	2.8		
	第三次産業	1,266	53.6	76.9	18.1	9.6	14.2	11.5	39.3	38.4	9.4	2.3	1.8		
年数別	10年未満	162	49.4	78.4	25.3	7.4	11.1	9.3	48.1	35.8	9.3	2.5	1.2		
	10年以上	2,729	54.1	73.5	18.1	8.8	15.3	13.0	34.9	38.1	10.2	1.9	3.8		
世帯構成別	高齢者単身	141	58.2	69.5	14.9	9.2	11.3	21.3	25.5	36.2	8.5	0.0	8.5		
	その他単身	151	41.1	73.5	23.2	11.3	13.2	11.3	41.7	43.0	11.9	2.6	1.3		
	夫婦のみ	815	52.8	70.7	20.1	7.7	18.5	14.1	30.9	37.1	12.8	2.5	4.4		
	2世代同居	1,278	55.7	75.8	17.4	8.8	13.7	11.2	38.7	38.6	8.8	2.0	2.7		
	3世代同居	305	51.5	76.1	18.4	9.2	13.4	14.1	35.4	39.0	7.2	1.0	4.6		
	その他世帯	172	55.8	73.8	16.9	8.7	15.1	11.0	39.5	34.3	9.3	1.7	5.2		
家族構成員別	乳幼児	148	57.4	85.1	12.8	12.2	6.8	6.8	43.2	47.3	2.0	1.4	2.0		
	就学前児童	179	58.1	88.3	10.1	10.6	6.7	8.9	42.5	42.5	3.4	1.1	0.6		
	小学生	300	52.3	81.7	19.0	7.7	7.7	12.0	39.0	41.0	8.3	0.7	1.3		
	中学生	177	49.7	74.6	15.8	5.6	15.3	13.0	40.7	39.0	7.9	1.7	2.8		
	高校生	214	54.2	76.2	20.6	6.1	17.8	12.1	30.8	38.8	7.0	0.9	2.3		
	大学・短大生	212	50.9	69.3	20.3	11.8	17.0	9.4	41.5	35.8	9.0	2.4	4.2		
	65歳以上	1,524	54.7	70.9	19.2	9.0	16.4	16.7	30.8	36.2	11.5	1.8	5.0		
該当者なし	745	51.5	74.8	17.9	8.1	14.8	9.3	40.8	40.9	9.3	2.3	2.6			

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

#### ④ 医療・健康づくりについて【問8④】

「住み慣れた地域の医療機関で受診できる」(46.5%)、「緊急時の救急医療体制の充実」(45.1%)が上位に並び、ついで「在宅医療の推進」(32.4%)、「がん治療の先進医療など高度医療が受けられる」(30.6%)が続いている。(図表Ⅳ-53 参照)

##### 【属性別の特徴】(図表Ⅳ-53、Ⅳ-54 参照)

- 地域別・・・豊肥地域では「住み慣れた地域の医療機関で受診できる」や「緊急時の救急医療体制の充実」、「医師の確保」が全体より高くなっている。
- 性・年代別・・・男女とも20～40歳代では「緊急時の救急医療体制の充実」が半数を超え、1位になっている。また、20歳代と30歳代では「気軽に運動できる施設」が4割前後、60歳以上では「在宅医療の推進」が4割前後、70歳以上では「住み慣れた地域の医療機関で受診できる」が半数を超え、全体より高くなっている。
- 世帯構成別・・・高齢者単身世帯では「住み慣れた地域の医療機関で受診できる」が6割近くに及ぶ。
- 家族構成員別・・・乳幼児から大学生までの子どもがいる世帯では「緊急時の救急医療体制の充実」が全体より高くなっている。

図表Ⅳ-53 医療・健康づくりの優先項目(地域別、性・年代別：上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		住み慣れた地域の医療機関で受診できる (46.5)	緊急時の救急医療体制の充実 (45.1)	在宅医療の推進 (32.4)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (30.6)	気軽に運動できる施設等がある (29.2)
地域別	東部	緊急時の救急医療体制の充実 (44.3)	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (43.5)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (32.4)	在宅医療の推進 (30.6)	医師の確保 (30.4)
	中部	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (44.0)	緊急時の救急医療体制の充実 (43.0)	在宅医療の推進 (32.7)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (32.6)	気軽に運動できる施設等がある (31.7)
	南部	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (50.5)	緊急時の救急医療体制の充実 (41.7)	在宅医療の推進 (34.4)	医師の確保 (31.8)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (29.2)
	豊肥	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (55.1)	緊急時の救急医療体制の充実 (51.7)	医師の確保 (40.9)	在宅医療の推進 (33.0)	健康づくりの知識の普及啓発や活動への支援 (25.0)
	西部	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (56.4)	緊急時の救急医療体制の充実 (46.3)	在宅医療の推進 (37.2)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (29.8)	気軽に運動できる施設等がある (28.4)
	北部	緊急時の救急医療体制の充実 (52.4)	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (47.8)	気軽に運動できる施設等がある (32.4)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (30.3)	在宅医療の推進 (29.0)

(注)  は全体より5ポイント以上高い項目

は全体より10ポイント以上高い項目

図表IV-53 医療・健康づくりの優先項目（地域別、性・年代別：上位5項目） ～続き～

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
男性 年代別	男性計	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (46.4)	緊急時の救急医療体制の充実 (43.8)	在宅医療の推進 (30.8)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (29.0)	医師の確保 (28.8)
	20歳代	緊急時の救急医療体制の充実 (52.3)	気軽に運動できる施設等がある (44.3)	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (40.9)	医師の確保 (34.1)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (28.4)
	30歳代	緊急時の救急医療体制の充実 (57.8)	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (42.2)	気軽に運動できる施設等がある (39.3)	医師の確保 (33.3)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (32.6)
	40歳代	緊急時の救急医療体制の充実 (50.6)	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (40.3)	医師の確保 (30.5)	気軽に運動できる施設等がある (29.9)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (26.6)
	50歳代	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (46.0)	緊急時の救急医療体制の充実 (44.2)	在宅医療の推進 (33.0)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (32.6)	医師の確保 (32.1)
	60歳代	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (45.6)	緊急時の救急医療体制の充実 (38.4)	在宅医療の推進 (38.1)	予防が可能な病気の啓発や予防支援 (33.6)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (28.3)
	70歳以上	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (52.9)	在宅医療の推進 (40.2)	緊急時の救急医療体制の充実 (37.5)	健康づくりの知識の普及啓発や活動への支援 (32.6)	予防が可能な病気の啓発や予防支援 (30.8)
女性 年代別	女性計	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (46.8)	緊急時の救急医療体制の充実 (46.1)	在宅医療の推進 (33.4)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (32.0)	気軽に運動できる施設等がある (31.3)
	20歳代	緊急時の救急医療体制の充実 (55.6)	住み慣れた地域の医療機関で受診できる ※1 (42.7)	気軽に運動できる施設等がある ※1 (42.7)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (32.5)	健康づくりの知識の普及啓発や活動への支援 ※2 (25.6)
	30歳代	緊急時の救急医療体制の充実 (52.2)	気軽に運動できる施設等がある (47.2)	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (37.8)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (37.2)	医師の確保 (36.7)
	40歳代	緊急時の救急医療体制の充実 (50.4)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (41.3)	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (36.7)	医師の確保 (31.7)	気軽に運動できる施設等がある (29.2)
	50歳代	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (43.0)	緊急時の救急医療体制の充実 (42.7)	気軽に運動できる施設等がある (35.1)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (34.8)	在宅医療の推進 (30.1)
	60歳代	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (50.3)	緊急時の救急医療体制の充実 (44.0)	在宅医療の推進 (40.4)	がん治療の先進医療など高度医療が受けられる (32.6)	気軽に運動できる施設等がある (32.3)
	70歳以上	住み慣れた地域の医療機関で受診できる (56.7)	在宅医療の推進 (46.5)	緊急時の救急医療体制の充実 (42.6)	医師の確保 (25.9)	予防が可能な病気の啓発や予防支援 (24.8)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目   は全体より10ポイント以上高い項目  
 ※1 は同属性の上位5位以内に同順位の項目が存在 ※2 は「予防が可能な病気の啓発や予防支援」が同順位

図表IV-54 医療・健康づくりへの優先項目（属性別）

(%)

		標本数	支援 普及 健康 づくり の 知識 への 活動	啓 発 が 可 能 な 病 気 の 予 防 支 援	医 師 の 確 保	の 養 成 と 確 保	看 護 機 関 で 受 診 で 可 る	住 み 慣 れ た 地 域 の 医 療 が 受 け ら れ る	が ん 治 療 の 先 進 医 療 が 受 け ら れ る	制 急 時 の 救 急 医 療 体 制 の 充 実	在 宅 医 療 の 推 進	設 等 が あ る に 運 動 で 可 る 施 設	そ の 他	無 回 答
全 体		2,935	25.2	24.5	28.0	14.5	46.5	30.6	45.1	32.4	29.2	2.0	2.1	
地域別	東 部	519	25.6	22.5	30.4	15.4	43.5	32.4	44.3	30.6	29.5	1.5	1.5	
	中 部	1,327	25.8	27.1	24.5	15.7	44.0	32.6	43.0	32.7	31.7	2.6	1.6	
	南 部	192	25.5	23.4	31.8	16.1	50.5	29.2	41.7	34.4	17.7	1.6	2.1	
	豊 肥	176	25.0	18.8	40.9	14.8	55.1	18.8	51.7	33.0	23.3	0.6	1.7	
	西 部	218	27.1	21.1	27.5	9.6	56.4	29.8	46.3	37.2	28.4	2.3	2.3	
	北 部	389	23.1	23.7	28.8	12.1	47.8	30.3	52.4	29.0	32.4	1.3	1.8	
性・年代別	男性計	1,244	26.4	27.3	28.8	16.9	46.4	29.0	43.8	30.8	27.3	2.3	2.0	
	20歳代	88	20.5	21.6	34.1	14.8	40.9	28.4	52.3	13.6	44.3	2.3	0.0	
	30歳代	135	24.4	16.3	33.3	19.3	42.2	32.6	57.8	14.1	39.3	4.4	0.7	
	40歳代	154	26.0	22.7	30.5	20.1	40.3	26.6	50.6	17.5	29.9	1.9	3.2	
	50歳代	215	21.4	25.6	32.1	20.9	46.0	32.6	44.2	33.0	24.7	1.9	1.9	
	60歳代	318	26.1	33.6	23.0	13.8	45.6	28.3	38.4	38.1	25.2	1.6	2.2	
	70歳以上	331	32.6	30.8	28.1	15.4	52.9	27.5	37.5	40.2	20.2	2.7	2.4	
	女性計	1,633	24.4	22.5	27.6	12.9	46.8	32.0	46.1	33.4	31.3	1.7	1.8	
	20歳代	117	25.6	25.6	22.2	9.4	42.7	32.5	55.6	17.9	42.7	2.6	0.9	
	30歳代	180	25.0	22.2	36.7	11.7	37.8	37.2	52.2	13.3	47.2	2.2	0.6	
	40歳代	240	22.9	17.9	31.7	13.8	36.7	41.3	50.4	25.4	29.2	2.1	1.3	
	50歳代	279	25.8	22.6	27.6	14.7	43.0	34.8	42.7	30.1	35.1	2.2	0.4	
	60歳代	384	24.2	21.9	24.2	11.2	50.3	32.6	44.0	40.4	32.3	1.3	1.3	
	70歳以上	432	24.1	24.8	25.9	14.4	56.7	22.0	42.6	46.5	19.4	1.2	4.2	
職業別	自営業など	323	28.2	23.8	29.4	12.7	47.4	31.3	46.1	32.2	23.5	2.5	1.2	
	会社員など	863	24.8	23.8	30.4	17.5	40.8	32.8	49.1	22.2	35.3	2.2	1.2	
	パート・アルバイト	334	21.6	22.2	26.3	13.8	43.1	34.4	50.3	29.9	34.4	1.8	1.8	
	家事専業	385	26.0	23.6	25.5	13.8	49.6	29.6	42.1	33.8	32.5	1.3	2.6	
	学生	25	20.0	16.0	36.0	20.0	36.0	44.0	64.0	16.0	28.0	4.0	0.0	
	無職	774	26.0	27.5	28.3	13.3	52.2	26.5	38.1	42.4	22.6	1.3	3.1	
	その他	139	27.3	23.7	24.5	13.7	43.9	28.1	48.2	40.3	26.6	4.3	1.4	
産業別	第一次産業	249	30.9	27.3	32.9	9.6	51.8	24.5	45.0	39.0	18.5	1.2	2.8	
	第二次産業	318	19.8	26.1	30.2	18.2	40.6	32.1	52.8	23.3	31.8	2.8	1.3	
	第三次産業	1,266	25.8	23.8	28.0	16.1	42.6	32.8	46.8	28.0	33.7	2.3	1.5	
年 居 数 住 別	10年未満	162	27.8	25.9	22.8	14.2	45.1	32.7	45.7	27.2	40.7	2.5	0.6	
	10年以上	2,729	25.2	24.4	28.4	14.6	46.8	30.6	45.1	32.6	28.7	1.9	2.0	
世帯 構 成 別	高齢者単身	141	21.3	27.7	26.2	13.5	58.9	24.1	39.7	41.1	19.9	0.0	3.5	
	その他単身	151	21.9	24.5	25.2	14.6	37.1	29.8	48.3	37.1	37.7	2.6	0.0	
	夫婦のみ	815	29.6	25.6	26.7	13.5	48.6	27.0	39.0	39.8	28.2	2.5	2.1	
	2世代同居	1,278	23.7	23.7	28.1	15.5	44.4	33.6	48.8	27.2	32.5	1.9	1.6	
	3世代同居	305	25.6	24.9	31.5	13.4	48.5	30.2	47.2	29.5	23.3	1.3	2.3	
	その他世帯	172	23.3	19.8	31.4	16.9	50.6	33.7	44.8	29.7	24.4	2.3	3.5	
家 族 構 成 員 別	乳幼児	148	21.6	20.3	33.1	11.5	43.2	32.4	52.0	19.6	39.9	1.4	2.0	
	就学前児童	179	20.1	24.0	31.8	15.6	47.5	41.3	49.2	21.2	32.4	2.2	0.0	
	小学生	300	25.3	17.3	31.7	14.3	43.0	36.3	55.0	22.3	30.3	1.7	1.0	
	中学生	177	24.3	24.9	31.6	15.8	44.1	32.8	47.5	22.0	27.1	2.8	2.3	
	高校生	214	22.4	20.1	27.6	18.2	45.3	33.2	50.9	30.4	23.4	1.4	1.9	
	大学・短大生	212	19.3	20.3	26.9	16.5	47.2	36.8	50.0	29.7	31.1	1.9	2.8	
	65歳以上	1,524	26.2	25.8	28.1	14.0	51.0	28.9	43.9	37.3	24.1	1.6	2.5	
該当者なし	745	25.4	25.9	26.6	15.6	42.7	30.1	42.7	28.6	37.0	2.6	1.1		

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)



⑤ 防災・危機管理について【問8⑤】

「災害に関する情報の迅速で確実な伝達」(58.4%)が最も多く、ついで「災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄」(46.4%)、「洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備」(29.2%)、「地域の防災組織や避難訓練の充実」(27.3%)が続いている。(図表IV-55 参照)

【属性別の特徴】(図表IV-55、IV-56 参照)

- 地域別・・・西部地域や北部地域では「災害に関する情報の迅速で確実な伝達」が全体より高い。また、山間部の豊肥地域、西部地域では「洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備」、海に面する南部地域は「津波対策のための堤防や護岸の整備」が全体より高い。
- 性・年代別・・・男性20～40歳代では「公共施設の老朽化対策」が全体より高い。女性20歳代、30歳代では「災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄」が全体より高くなっている。また、男女とも60歳以上では「地域の防災組織や避難訓練の充実」が他の年代層より高くなっている。
- 世帯構成別・・・高齢者単身世帯では「防災について学ぶ機会の充実」や「地域消防力の災害時対応力の強化」が全体より高くなっている。
- 家族構成員別・・・乳幼児や就学前児童の子どもがいる世帯では「災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄」が全体より高くなっている。

図表IV-55 防災・危機管理の優先項目(地域別、性・年代別：上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (58.4)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (46.4)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (29.2)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (27.3)	住宅の耐震化を進めるための支援 (24.9)
地域別	東部	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (60.5)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (45.5)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (28.5)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (26.8)	住宅の耐震化を進めるための支援 (23.5)
	中部	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (56.9)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (49.7)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (27.1)	道路の防災対策や橋りょうの耐震化 (26.5)	住宅の耐震化を進めるための支援 (25.3)
	南部	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (57.8)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (50.5)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (30.2)	道路の防災対策や橋りょうの耐震化 (25.5)	津波対策のための堤防や護岸の整備 (21.9)
	豊肥	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (55.1)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (42.0)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (38.6)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (35.2)	地域消防力の災害時対応力の強化 (27.3)
	西部	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (64.7)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (39.9)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (36.7)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (36.2)	住宅の耐震化を進めるための支援 (27.5)
	北部	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (63.5)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (41.4)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (31.9)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (27.5)	住宅の耐震化を進めるための支援 (26.2)

(注)  は全体より5ポイント以上高い項目

図表IV-55 防災・危機管理の優先項目（地域別、性・年代別：上位5項目） ～続き～

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
男性 年代別	男性計	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (56.4)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (44.5)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (31.3)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (29.7)	住宅の耐震化を進めるための支援 (24.3)
	20歳代	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (48.9)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (39.8)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (37.5)	公共施設の老朽化対策 (28.4)	道路の防災対策や橋りょうの耐震化 (23.9)
	30歳代	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (54.1)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (51.9)	道路の防災対策や橋りょうの耐震化 (34.8)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (29.6)	公共施設の老朽化対策 (25.2)
	40歳代	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (51.9)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (40.3)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (29.2)	道路の防災対策や橋りょうの耐震化 (27.9)	住宅の耐震化を進めるための支援 (26.6)
	50歳代	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (61.9)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (46.5)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (28.8)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (26.0)	道路の防災対策や橋りょうの耐震化 (23.3)
	60歳代	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (58.2)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (43.1)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (38.7)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (29.2)	住宅の耐震化を進めるための支援 (25.8)
	70歳以上	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (56.5)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (45.0)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (33.8)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (32.6)	地域消防力の災害時対応力の強化 (26.6)
女性 年代別	女性計	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (60.6)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (48.1)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (27.8)	住宅の耐震化を進めるための支援 (25.6)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (25.4)
	20歳代	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (56.4)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (54.7)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (31.6)	道路の防災対策や橋りょうの耐震化 ※1 (26.5)	公共施設の老朽化対策 ※1 (26.5)
	30歳代	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (58.9)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (56.7)	地域の防災組織や避難訓練の充実 ※1 (26.1)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 ※1 (26.1)	住宅の耐震化を進めるための支援 (25.6)
	40歳代	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (59.2)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (50.8)	道路の防災対策や橋りょうの耐震化 (25.0)	住宅の耐震化を進めるための支援 (24.2)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (22.9)
	50歳代	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (60.6)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (49.1)	道路の防災対策や橋りょうの耐震化 (33.7)	住宅の耐震化を進めるための支援 (31.9)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (24.7)
	60歳代	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (67.2)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (45.6)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (32.6)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (29.2)	住宅の耐震化を進めるための支援 (26.6)
	70歳以上	災害に関する情報の迅速で確実な伝達 (57.2)	災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄 (42.8)	地域の防災組織や避難訓練の充実 (28.9)	洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備 (28.0)	地域消防力の災害時対応力の強化 (27.3)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目   は全体より10ポイント以上高い項目  
 ※1 は同属性の上位5位以内に同順位の項目が存在

図表IV-56 防災・危機管理の優先項目（属性別）

(%)

		標本数	会 防 の 充 実	地 域 の 防 災 組 織 や 避 難 訓 練 の 充 実	や 飲 料 水 な ど の 備 蓄	災 害 時 に 備 え た 食 料	災 害 に 関 する 情 報 の 迅 速 で 確 実 な 伝 達	地 域 消 防 力 の 災 害 時 対 応 力 の 強 化	道 路 の 耐 震 化 や 橋	整 備 を 防 止 す る 施 設 の 被	津 波 防 護 の 整 備	公 共 施 設 の 老 朽 化 対	住 宅 の 耐 震 化 を 進 め る た め の 支 援	そ の 他	無 回 答
全 体		2,935	15.2	27.3	46.4	58.4	19.0	23.9	29.2	13.6	17.8	24.9	2.0	2.7	
地域別	東 部	519	16.0	26.8	45.5	60.5	19.1	22.4	28.5	13.9	18.1	23.5	2.7	2.3	
	中 部	1,327	14.2	25.2	49.7	56.9	18.0	26.5	27.1	15.1	20.0	25.3	2.0	2.1	
	南 部	192	10.9	19.3	50.5	57.8	20.3	25.5	30.2	21.9	14.6	20.3	1.6	3.1	
	豊 肥	176	19.3	35.2	42.0	55.1	27.3	21.6	38.6	4.5	14.8	21.6	1.1	1.1	
	西 部	218	17.0	36.2	39.9	64.7	16.5	17.4	36.7	4.6	18.8	27.5	2.3	2.8	
	北 部	389	15.7	31.9	41.4	63.5	18.5	24.9	27.5	13.9	14.4	26.2	1.5	2.1	
性・年代別	男性計	1,244	15.9	29.7	44.5	56.4	20.7	24.1	31.3	13.3	18.4	24.3	3.0	2.3	
	20歳代	88	13.6	20.5	37.5	48.9	11.4	23.9	39.8	14.8	28.4	19.3	6.8	0.0	
	30歳代	135	18.5	21.5	51.9	54.1	13.3	34.8	29.6	16.3	25.2	23.7	4.4	0.7	
	40歳代	154	14.9	23.4	40.3	51.9	20.8	27.9	29.2	19.5	25.3	26.6	1.3	3.2	
	50歳代	215	15.8	26.0	46.5	61.9	17.7	23.3	28.8	14.9	19.5	20.9	2.8	1.9	
	60歳代	318	13.8	38.7	43.1	58.2	22.3	21.1	29.2	10.4	13.5	25.8	1.6	3.1	
	70歳以上	331	18.1	32.6	45.0	56.5	26.6	21.5	33.8	10.6	13.6	25.4	3.6	2.4	
	女性計	1,633	14.8	25.4	48.1	60.6	17.6	24.0	27.8	13.9	17.8	25.6	1.3	2.3	
	20歳代	117	17.1	19.7	54.7	56.4	13.7	26.5	31.6	23.1	26.5	20.5	0.9	0.9	
	30歳代	180	18.9	26.1	56.7	58.9	11.7	21.7	26.1	10.0	21.7	25.6	1.1	0.6	
	40歳代	240	14.2	19.2	50.8	59.2	12.9	25.0	22.9	20.0	21.7	24.2	1.7	1.7	
	50歳代	279	13.3	22.2	49.1	60.6	11.8	33.7	24.7	11.8	19.7	31.9	1.1	0.4	
	60歳代	384	10.2	29.2	45.6	67.2	18.0	24.5	32.6	13.8	13.8	26.6	0.5	1.3	
	70歳以上	432	17.8	28.9	42.8	57.2	27.3	17.1	28.0	11.1	13.9	22.9	2.1	6.0	
職業別	自営業など	323	18.9	26.9	44.6	61.6	21.1	23.2	27.9	11.1	14.2	25.1	2.8	1.9	
	会社員など	863	16.3	26.5	46.5	59.0	16.1	27.0	27.3	15.8	21.9	24.1	1.6	1.3	
	パート・アルバイト	334	12.3	24.0	47.0	55.4	17.1	27.2	27.2	13.8	19.2	28.7	1.8	1.8	
	家事専業	385	14.5	22.3	49.6	64.7	17.7	25.2	28.6	13.2	16.9	24.7	1.3	2.6	
	学生	25	24.0	44.0	28.0	44.0	4.0	24.0	52.0	12.0	24.0	20.0	8.0	0.0	
	無職	774	14.0	32.8	45.5	57.4	22.1	19.5	31.8	12.7	15.0	24.0	2.3	3.6	
	その他	139	16.5	22.3	52.5	51.8	20.9	23.7	29.5	16.5	18.7	25.9	2.2	2.9	
産業別	第一次産業	249	19.7	29.7	38.2	50.2	30.1	22.5	31.7	9.2	14.1	22.1	2.0	4.8	
	第二次産業	318	14.5	23.3	47.5	56.6	15.7	25.8	28.9	19.2	23.0	24.8	1.3	1.6	
	第三次産業	1,266	14.6	26.4	47.9	59.9	16.9	26.8	27.8	13.7	19.6	25.8	2.0	1.6	
年 居 数 住 別	10年未満	162	18.5	27.2	50.6	66.7	11.7	28.4	25.9	16.7	23.5	14.2	1.9	0.6	
	10年以上	2,729	15.1	27.3	46.4	58.3	19.3	23.9	29.3	13.5	17.7	25.6	2.0	2.5	
世帯 構 成 別	高齢者単身	141	25.5	22.7	48.9	55.3	27.7	17.7	26.2	9.9	14.2	23.4	0.7	5.0	
	その他単身	151	11.9	23.2	50.3	63.6	15.9	24.5	32.5	15.2	18.5	21.2	1.3	2.0	
	夫婦のみ	815	14.0	29.2	43.7	62.5	20.4	24.8	30.6	10.6	16.9	26.1	2.0	2.3	
	2世代同居	1,278	16.0	27.8	47.2	57.1	17.0	23.9	28.7	16.4	19.3	24.6	1.7	2.0	
	3世代同居	305	16.1	25.9	47.2	54.4	20.7	24.3	28.5	11.8	16.7	24.6	2.6	3.0	
	その他世帯	172	11.6	27.3	45.9	59.9	19.8	25.6	26.2	12.2	16.9	27.9	4.1	2.9	
家 族 構 成 員 別	乳幼児	148	20.9	24.3	52.0	52.0	19.6	19.6	23.6	15.5	18.9	26.4	2.0	2.0	
	就学前児童	179	13.4	22.9	54.2	50.3	18.4	24.0	27.4	15.6	25.7	27.9	2.2	0.0	
	小学生	300	16.0	25.7	45.7	53.7	17.3	27.3	27.7	16.7	20.3	26.3	2.3	1.0	
	中学生	177	15.8	23.2	43.5	56.5	19.8	29.4	25.4	15.3	21.5	26.0	2.8	2.8	
	高校生	214	11.7	22.0	49.1	57.5	22.9	22.4	25.7	18.7	15.9	25.2	1.9	2.3	
	大学・短大生	212	11.8	24.1	45.3	56.6	16.0	26.4	30.7	15.1	22.2	26.4	2.8	3.3	
	65歳以上	1,524	15.8	29.3	45.8	58.1	21.8	23.0	29.3	12.1	15.5	25.6	2.2	3.1	
	該当者なし	745	14.5	26.0	46.3	62.4	16.2	26.3	30.7	13.2	18.5	23.6	1.9	1.6	

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

### ⑥ 地域の維持・活性化について【問8⑥】

「バス路線など日常の交通手段の確保」(40.5%)、「農業・林業・水産業への支援」(38.2%)、「人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり」(37.3%)の3項目が4割程度で並び、ついで「地域づくりに取り組む人材の育成」(32.4%)が続いている。(図表IV-57 参照)

#### 【属性別の特徴】(図表IV-57、IV-58 参照)

- 地域別・・・南部地域、豊肥地域、西部地域では「農業・林業・水産業への支援」が45%以上に及びんでいる。また、豊肥地域、西部地域では「人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり」も4割を超えている。
- 性・年代別・・・女性20～40歳代では「バス路線など日常の交通手段の確保」が全体より高い。男女とも高齢になると「人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり」が全体より高くなっている。
- 産業別・・・第一次産業で「農業・林業・水産業への支援」が6割を超えている。
- 家族構成員別・・・乳幼児や就学前児童の子どもがいる世帯では「集落を活気づけるイベントの開催」や「地域の特産品を活用した取り組み」、「都市部からの移住を進める取り組み」が全体より高くなっている。

図表IV-57 地域の維持・活性化の優先項目(地域別:上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		バス路線など日常の交通手段の確保 (40.5)	農業・林業・水産業への支援 (38.2)	人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり (37.3)	地域づくりに取り組む人材の育成 (32.4)	田舎暮らしを楽しむ集落づくり (24.3)
地域別	東部	バス路線など日常の交通手段の確保 (39.3)	農業・林業・水産業への支援 (38.0)	人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり (36.0)	地域づくりに取り組む人材の育成 (33.7)	都市部からの移住を進める取り組み (22.9)
	中部	バス路線など日常の交通手段の確保 (45.0)	農業・林業・水産業への支援 (35.7)	人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり (34.9)	地域づくりに取り組む人材の育成 (32.3)	地域の特産品を活用した取り組み (24.2)
	南部	農業・林業・水産業への支援 (45.3)	人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり (39.6)	バス路線など日常の交通手段の確保 (37.0)	地域づくりに取り組む人材の育成 (35.9)	田舎暮らしを楽しむ集落づくり (28.6)
	豊肥	人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり ※1 (46.6)	農業・林業・水産業への支援 ※1 (46.6)	バス路線など日常の交通手段の確保 (33.5)	田舎暮らしを楽しむ集落づくり (30.1)	地域づくりに取り組む人材の育成 (28.4)
	西部	農業・林業・水産業への支援 (46.3)	人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり (43.6)	バス路線など日常の交通手段の確保 (35.8)	地域づくりに取り組む人材の育成 (31.7)	田舎暮らしを楽しむ集落づくり (26.6)
	北部	農業・林業・水産業への支援 (37.5)	人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり ※1 (35.7)	バス路線など日常の交通手段の確保 ※1 (35.7)	地域づくりに取り組む人材の育成 (32.4)	田舎暮らしを楽しむ集落づくり (27.0)

(注)  は全体より5ポイント以上高い項目  
 ※1 は同属性の上位5位以内に同順位的项目が存在

図表IV-58 地域の維持・活性化の優先項目（属性別）

(%)

		標本数	進人口減少と高齢化が 組みつきを 支える仕	集落を 開き つづける イ	地域の 特産品 を 活用	農業・ 林業・ 水産業 への 支援	住民の 生活 を 支える 整備	交通 手段 の 確保	田舎 暮らし を 楽しむ	進める 移住 を	全 自然 環境 や 景観 の 保	む 地域 づく りに 取り 組	そ の 他	無 回 答
全 体		2,935	37.3	16.0	22.8	38.2	19.0	40.5	24.3	21.3	19.1	32.4	2.5	2.5
地域別	東 部	519	36.0	14.6	21.4	38.0	17.7	39.3	22.7	22.9	22.7	33.7	2.1	1.7
	中 部	1,327	34.9	17.0	24.2	35.7	20.9	45.0	22.5	20.0	19.5	32.3	2.7	2.1
	南 部	192	39.6	10.9	19.3	45.3	19.8	37.0	28.6	19.8	12.5	35.9	1.6	2.1
	豊 肥	176	46.6	10.2	17.0	46.6	18.8	33.5	30.1	27.3	18.8	28.4	2.8	2.3
	西 部	218	43.6	16.1	23.9	46.3	12.8	35.8	26.6	22.0	18.8	31.7	3.2	1.4
	北 部	389	35.7	20.3	24.7	37.5	15.9	35.7	27.0	23.4	18.0	32.4	2.6	2.8
性・年代別	男性計	1,244	37.9	15.4	20.7	38.8	20.5	36.3	26.0	25.1	18.6	34.3	3.2	2.7
	20歳代	88	22.7	28.4	15.9	25.0	22.7	36.4	18.2	23.9	29.5	28.4	4.5	2.3
	30歳代	135	28.9	24.4	24.4	24.4	29.6	34.1	25.2	35.6	17.8	28.1	11.1	0.7
	40歳代	154	31.8	12.3	25.3	36.4	25.3	37.0	24.0	31.2	14.9	25.3	2.6	3.9
	50歳代	215	35.8	11.2	19.1	41.9	20.0	38.1	31.6	25.6	20.0	32.6	1.4	2.3
	60歳代	318	44.7	14.2	21.7	43.7	15.1	34.6	24.2	19.5	19.5	36.8	2.5	1.9
	70歳以上	331	43.2	13.6	18.4	42.6	19.3	37.5	27.5	23.0	16.0	41.4	1.8	3.9
	女性計	1,633	36.7	16.4	24.9	37.8	17.9	44.0	23.1	18.6	19.9	30.8	2.0	2.0
	20歳代	117	20.5	25.6	29.1	28.2	23.9	47.9	26.5	23.1	20.5	25.6	0.9	0.9
	30歳代	180	21.7	23.3	31.7	37.2	19.4	48.9	21.1	20.6	18.9	22.8	2.2	1.7
	40歳代	240	29.6	17.1	25.0	28.3	21.3	46.7	19.6	21.3	20.0	25.4	3.3	1.7
	50歳代	279	33.3	12.2	31.2	40.9	17.6	41.6	22.9	20.1	19.0	30.5	1.1	0.7
	60歳代	384	43.8	13.5	22.1	41.9	14.3	41.7	23.7	17.2	20.1	38.3	0.8	2.6
	70歳以上	432	47.2	15.7	19.2	40.3	17.1	42.8	24.5	15.5	20.6	32.2	2.8	3.0
職業別	自営業など	323	40.2	12.4	24.1	48.3	16.4	28.2	27.6	22.3	19.2	35.3	2.8	0.6
	会社員など	863	31.3	17.7	23.3	34.5	22.0	41.0	24.4	26.0	20.6	28.9	3.2	1.7
	パート・アルバイト	334	34.4	15.6	27.5	36.5	18.9	41.0	23.1	19.5	19.2	29.3	1.5	2.1
	家事専業	385	37.4	16.9	25.7	39.0	18.2	46.0	21.6	17.7	21.6	29.4	1.8	2.6
	学生	25	36.0	28.0	28.0	28.0	20.0	60.0	16.0	8.0	28.0	20.0	4.0	0.0
	無職	774	43.3	16.8	19.3	35.7	16.8	42.9	24.7	17.7	17.6	37.5	1.9	3.9
	その他	139	40.3	10.8	20.1	45.3	20.1	38.1	24.5	25.2	16.5	33.8	3.6	1.4
産業別	第一次産業	249	42.6	11.6	16.1	65.5	15.7	32.5	29.3	17.3	14.5	33.3	2.4	2.4
	第二次産業	318	34.0	18.9	21.4	35.8	26.1	35.2	27.4	24.8	17.6	28.3	2.8	1.9
	第三次産業	1,266	34.0	16.3	25.6	35.7	19.4	40.3	23.5	23.7	21.2	32.4	2.4	1.7
年 居 数 住 別	10年未満	162	27.2	18.5	28.4	29.6	19.8	48.8	22.2	31.5	17.9	32.7	3.1	1.9
	10年以上	2,729	38.0	16.0	22.6	38.8	18.8	40.2	24.3	20.6	19.5	32.4	2.5	2.3
世帯 構 成 別	高齢者単身	141	47.5	14.9	16.3	39.0	18.4	45.4	27.0	15.6	21.3	36.2	0.7	2.1
	その他単身	151	35.1	15.9	23.8	39.7	17.9	38.4	29.1	24.5	24.5	26.5	2.6	0.0
	夫婦のみ	815	40.6	14.2	24.8	38.8	14.1	41.8	25.0	20.6	18.5	36.3	2.3	3.1
	2世代同居	1,278	34.7	17.7	23.2	36.4	21.4	40.5	22.6	23.2	19.9	29.3	2.6	2.1
	3世代同居	305	34.1	16.7	22.3	43.0	21.6	34.8	26.9	18.4	15.7	34.4	2.6	2.0
	その他世帯	172	37.8	16.3	19.8	40.1	22.1	43.0	21.5	16.3	19.8	34.3	2.3	2.9
家 族 構 成 員 別	乳幼児	148	21.6	27.7	32.4	24.3	20.9	35.8	27.7	32.4	14.2	27.0	5.4	2.7
	就学前児童	179	21.2	26.3	32.4	31.3	26.3	38.0	25.7	27.9	19.0	23.5	3.4	0.6
	小学生	300	31.7	21.0	19.7	36.0	23.7	37.7	23.7	23.3	19.0	30.0	2.7	1.7
	中学生	177	37.9	17.5	22.0	35.6	19.8	37.3	22.0	23.7	17.5	26.0	4.0	2.8
	高校生	214	42.1	14.5	18.2	37.9	24.3	36.4	20.1	22.9	12.6	39.3	2.3	1.9
	大学・短大生	212	32.1	17.5	20.8	33.0	27.8	42.5	26.9	22.2	16.5	33.5	1.4	3.3
	65歳以上	1,524	43.4	13.9	20.8	41.3	18.1	40.5	24.5	19.0	19.2	34.4	2.0	2.6
	該当者なし	745	31.5	16.1	25.0	37.6	17.2	42.0	23.9	22.6	20.8	32.9	3.1	1.7

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

⑦ 農林水産業の振興について【問8⑦】

「後継者や新規就業者の確保と育成」(59.6%)が最も多い。ついで「食品産業と連携した6次産業化の推進」(36.8%)、「大分のブランドとなる品目づくりと販売対策」(36.5%)、「農作物への鳥獣被害対策」(24.7%)が続いている。(図表IV-59 参照)

【属性別の特徴】(図表IV-59、IV-60 参照)

- 地域別・・・豊肥地域では「農作物への鳥獣被害対策」が「後継者や新規就業者の確保と育成」についで高く、「農地や水路などの生産施設の整備・維持」も全体より高い。  
南部地域では「水産の資源管理強化と漁獲高の拡大」、西部地域では「大分のブランドとなる品目づくりと販売対策」や「林業の生産性向上と木材生産の拡大」が全体より高い。
- 性・年代別・・・男性 20～30 歳代、女性 20～40 歳代では「大分のブランドとなる品目づくりと販売対策」が非常に高く、「おおいた豊後牛など畜産振興と消費拡大」も全体より高い。
- 産業別・・・第一次産業では豊肥地域と同じく「農作物への鳥獣被害対策」や「農地や水路などの生産施設の整備・維持」が全体より非常に高い。

図表IV-59 農林水産業の振興の優先項目(地域別、産業別：上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		後継者や新規就業者の確保と育成 (59.6)	食品産業と連携した6次産業化の推進 (36.8)	大分のブランドとなる品目づくりと販売対策 (36.5)	農作物への鳥獣被害対策 (24.7)	経営規模拡大や低コスト化など収益向上 (19.3)
地域別	東 部	後継者や新規就業者の確保と育成 (62.8)	食品産業と連携した6次産業化の推進 (37.8)	大分のブランドとなる品目づくりと販売対策 (34.1)	農作物への鳥獣被害対策 (25.2)	経営規模拡大や低コスト化など収益向上 (20.6)
	中 部	後継者や新規就業者の確保と育成 (59.8)	大分のブランドとなる品目づくりと販売対策 (39.2)	食品産業と連携した6次産業化の推進 (38.0)	経営規模拡大や低コスト化など収益向上 (20.6)	企業の農業参入の促進 ※1 (19.7)
	南 部	後継者や新規就業者の確保と育成 (56.8)	農作物への鳥獣被害対策 (33.3)	食品産業と連携した6次産業化の推進 (27.6)	大分のブランドとなる品目づくりと販売対策 (26.0)	水産の資源管理強化と漁獲高の拡大 (21.9)
	豊 肥	後継者や新規就業者の確保と育成 (59.1)	農作物への鳥獣被害対策 (44.9)	食品産業と連携した6次産業化の推進 (35.8)	大分のブランドとなる品目づくりと販売対策 (34.7)	農地や水路などの生産施設の整備・維持 (24.4)
	西 部	後継者や新規就業者の確保と育成 (61.9)	大分のブランドとなる品目づくりと販売対策 (43.1)	食品産業と連携した6次産業化の推進 (31.7)	農作物への鳥獣被害対策 (27.5)	おおいた豊後牛など畜産振興と消費拡大 (17.9)
	北 部	後継者や新規就業者の確保と育成 (57.8)	食品産業と連携した6次産業化の推進 (40.4)	大分のブランドとなる品目づくりと販売対策 (36.8)	農作物への鳥獣被害対策 (23.4)	農地や水路などの生産施設の整備・維持 (19.5)
産業別	第一次産業	後継者や新規就業者の確保と育成 (53.0)	農作物への鳥獣被害対策 (51.4)	農地や水路などの生産施設の整備・維持 (37.3)	食品産業と連携した6次産業化の推進 (30.9)	大分のブランドとなる品目づくりと販売対策 (27.7)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目   は全体より10ポイント以上高い項目

※1 「農作物への鳥獣被害対策」と同率であるが、小数点第二位以下の数値により上位

図表IV-60 農林水産業の振興の優先項目（属性別）

(%)

	標本数	対策 る大 品の づく りど と販 売	の確 保と 育成 の 後継 者や 新規 就業者	進 企 業の 農業 参入 の促	ス ト 化 な ど 収 益 向 上	産 農 地 や 水 路 な ど の 生 産 設 備 ・ 維 持	の農 林 水 産 物 の 海 外 へ の 輸 出 拡 大	6 食 品 産 業 と 連 携 し た 推 進	畜 産 振 興 と 消費 拡 大	お お い た 豊 後 牛 な ど	木 材 生 産 の 拡 大	林 業 の 生 産 性 向 上 と	水 産 の 資 源 管 理 強 化 と 漁 獲 高 の 拡 大	農 作 物 へ の 鳥 獣 被 害 対 策	そ の 他	無 回 答
全 体	2,935	36.5	59.6	18.3	19.3	18.6	9.1	36.8	15.2	9.7	14.2	24.7	2.4	4.5		
地域別	東 部	519	34.1	62.8	17.5	20.6	18.9	7.9	37.8	14.5	9.2	14.6	25.2	2.9	3.5	
	中 部	1,327	39.2	59.8	19.7	20.6	18.1	9.8	38.0	16.4	7.9	14.8	19.7	2.6	3.5	
	南 部	192	26.0	56.8	15.6	14.6	15.1	13.0	27.6	13.5	13.5	21.9	33.3	2.1	6.3	
	豊 肥	176	34.7	59.1	19.9	19.9	24.4	5.1	35.8	12.5	13.1	4.0	44.9	2.3	3.4	
	西 部	218	43.1	61.9	15.6	16.1	16.5	8.3	31.7	17.9	16.1	5.5	27.5	3.7	5.5	
	北 部	389	36.8	57.8	19.3	19.3	19.5	8.5	40.4	11.8	10.0	16.7	23.4	1.3	4.9	
性・年代別	男性計	1,244	35.2	57.9	20.6	19.7	20.7	10.7	38.1	12.5	11.1	13.9	26.5	3.3	4.3	
	20歳代	88	51.1	46.6	14.8	14.8	18.2	13.6	25.0	21.6	8.0	11.4	20.5	4.5	2.3	
	30歳代	135	48.1	60.7	24.4	17.8	22.2	8.9	33.3	22.2	4.4	13.3	15.6	5.9	2.2	
	40歳代	154	35.7	54.5	20.1	24.7	14.9	15.6	39.0	14.3	7.1	11.0	21.4	2.6	6.5	
	50歳代	215	36.3	60.5	20.5	24.2	22.3	9.3	40.0	11.2	10.7	14.4	19.1	3.3	3.3	
	60歳代	318	31.4	54.4	19.2	20.8	18.9	9.4	40.3	8.8	14.2	14.5	31.4	3.8	5.0	
	70歳以上	331	28.4	62.5	22.4	15.4	24.2	10.6	39.9	10.0	13.9	15.4	34.7	1.8	4.8	
	女性計	1,633	38.0	61.3	16.8	19.3	16.8	8.0	36.1	17.5	8.5	14.6	23.1	1.8	3.9	
	20歳代	117	48.7	61.5	13.7	31.6	16.2	13.7	27.4	30.8	5.1	15.4	9.4	0.0	0.0	
	30歳代	180	47.2	62.8	18.9	20.6	15.6	10.6	30.6	20.0	7.2	12.2	13.3	1.1	1.7	
	40歳代	240	47.1	60.8	13.3	22.5	12.5	10.8	33.3	19.2	5.4	11.7	13.8	2.1	2.5	
	50歳代	279	37.3	68.8	23.3	20.4	15.8	4.7	38.7	11.1	6.5	11.5	22.9	1.8	2.5	
	60歳代	384	34.9	64.3	16.7	16.1	16.7	6.3	44.8	13.8	9.6	17.4	25.5	2.1	3.6	
	70歳以上	432	29.2	53.5	14.6	15.5	20.8	7.4	33.1	19.4	12.0	16.4	34.3	2.3	7.9	
職業別	自営業など	323	35.0	54.2	19.8	19.5	18.0	10.8	35.9	12.7	10.5	13.0	32.5	2.2	5.6	
	会社員など	863	41.6	59.8	20.2	22.1	18.7	9.3	35.5	15.5	9.7	11.7	18.7	2.8	2.9	
	パート・アルバイト	334	36.8	62.9	18.3	22.2	14.7	9.0	40.1	16.2	5.1	17.1	17.4	0.9	2.7	
	家事専業	385	37.7	67.8	12.2	16.4	19.2	8.1	40.8	19.0	7.5	15.6	24.4	2.9	2.3	
	学生	25	56.0	52.0	16.0	32.0	8.0	8.0	40.0	24.0	0.0	12.0	16.0	4.0	0.0	
	無職	774	31.9	57.0	19.8	15.6	18.7	9.2	36.2	12.9	11.8	15.9	30.4	2.6	6.8	
	その他	139	33.1	59.0	18.7	23.7	26.6	7.9	33.1	20.9	8.6	14.4	25.9	2.2	3.6	
産業別	第一次産業	249	27.7	53.0	10.0	12.4	37.3	9.2	30.9	12.4	11.6	9.2	51.4	2.0	7.2	
	第二次産業	318	39.3	56.9	24.5	20.8	18.6	8.8	38.7	13.5	7.5	14.5	19.5	2.8	2.5	
	第三次産業	1,266	40.0	60.7	18.2	23.1	17.1	10.2	37.6	16.7	9.5	13.3	19.4	2.1	2.9	
年数別 居住	10年未満	162	43.2	64.8	27.2	21.0	14.8	12.3	40.1	16.0	8.6	14.8	10.5	3.1	1.2	
	10年以上	2,729	36.3	59.4	17.9	19.3	18.9	9.0	36.7	15.2	9.7	14.2	25.4	2.4	4.4	
世帯構成別	高齢者単身	141	31.2	53.2	15.6	10.6	22.7	6.4	34.8	23.4	12.8	15.6	33.3	0.0	6.4	
	その他単身	151	40.4	53.0	21.9	23.2	15.2	11.9	43.0	12.6	9.3	15.2	18.5	3.3	4.0	
	夫婦のみ	815	32.1	62.2	20.6	17.8	18.8	7.4	38.4	13.3	11.7	14.4	28.7	2.6	4.7	
	2世代同居	1,278	40.5	59.5	17.5	21.2	17.4	9.3	36.5	16.7	7.7	14.0	21.1	2.3	3.9	
	3世代同居	305	35.4	63.3	17.0	19.3	21.3	11.5	32.8	12.5	11.1	12.1	27.5	3.0	3.3	
	その他世帯	172	33.7	55.2	18.0	20.3	20.9	11.6	35.5	16.3	9.3	17.4	26.7	1.2	4.1	
家族構成員別	乳幼児	148	46.6	52.0	17.6	27.7	10.8	12.2	31.1	23.6	6.8	13.5	14.9	2.7	3.4	
	就学前児童	179	40.2	57.5	20.7	21.2	16.2	11.7	31.3	18.4	4.5	12.8	20.1	5.6	3.4	
	小学生	300	39.7	60.0	19.0	24.3	18.0	9.0	33.0	17.7	7.3	11.7	18.0	2.3	3.0	
	中学生	177	42.4	66.7	16.9	24.3	16.9	10.7	38.4	9.6	7.9	10.2	18.1	1.1	2.8	
	高校生	214	36.0	61.7	18.2	23.8	16.4	12.1	33.6	14.0	11.2	8.4	22.4	1.4	2.8	
	大学・短大生	212	37.7	58.5	20.3	22.2	17.5	12.3	40.1	16.0	10.8	11.3	22.2	2.8	1.4	
	65歳以上	1,524	32.0	59.6	16.7	17.1	21.7	8.9	37.1	14.6	11.1	14.6	30.7	2.6	5.2	
	該当者なし	745	41.9	60.5	20.1	19.7	16.8	8.6	38.4	14.4	10.1	14.5	20.4	2.4	2.7	

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

⑧ 商工業の振興について【問8⑧】

「若年者などの雇用対策」(50.9%)が最も多く、ついで「商店街や中心市街地の再生・活性化」(44.5%)、「経済や雇用の効果が大きい企業の誘致」(36.8%)、「中小企業への支援」(32.8%)が続いている。

(図表IV-61 参照)

【属性別の特徴】(図表IV-61、IV-62 参照)

- 地域別・・・東部地域では「観光やサービス産業をもっと盛んにする」が全体より高い。南部地域や豊肥地域では「経済や雇用の効果が大きい企業の誘致」が4割を超えている。また、南部地域では「若年者などの雇用対策」が6割を超えている。
- 性・年代別・・・女性では「商店街や中心市街地の再生・活性化」が5割弱となっており、男性より10ポイント程度高くなっている。また、男女とも20歳代や30歳代では「観光やサービス産業をもっと盛んにする」が他層より高い。
- 家族構成員別・・・高校生や大学生・短大生の子どもがいる世帯では「若年者などの雇用対策」が全体より高い。

図表IV-61 商工業の振興の優先項目(地域別、産業別：上位5項目) (%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		若年者などの雇用対策 (50.9)	商店街や中心市街地の再生・活性化 (44.5)	経済や雇用の効果が大きい企業の誘致 (36.8)	中小企業への支援 (32.8)	再生可能エネルギーの導入や省エネ対策への支援 (24.8)
地域別	東部	若年者などの雇用対策 (48.4)	商店街や中心市街地の再生・活性化 (48.0)	経済や雇用の効果が大きい企業の誘致 (38.3)	中小企業への支援 (32.0)	観光やサービス産業をもっと盛んにする (29.7)
	中部	若年者などの雇用対策 (50.0)	商店街や中心市街地の再生・活性化 (46.0)	中小企業への支援 (34.1)	経済や雇用の効果が大きい企業の誘致 (33.4)	再生可能エネルギーの導入や省エネ対策への支援 (26.9)
	南部	若年者などの雇用対策 (62.5)	経済や雇用の効果が大きい企業の誘致 (49.0)	商店街や中心市街地の再生・活性化 (43.8)	中小企業への支援 (28.1)	再生可能エネルギーの導入や省エネ対策への支援 (23.4)
	豊肥	若年者などの雇用対策 (53.4)	経済や雇用の効果が大きい企業の誘致 (46.6)	商店街や中心市街地の再生・活性化 (37.5)	中小企業への支援 (31.8)	再生可能エネルギーの導入や省エネ対策への支援 (26.1)
	西部	若年者などの雇用対策 (55.0)	商店街や中心市街地の再生・活性化 (41.3)	経済や雇用の効果が大きい企業の誘致 (35.3)	中小企業への支援 (33.9)	再生可能エネルギーの導入や省エネ対策への支援 (22.9)
	北部	若年者などの雇用対策 (51.4)	商店街や中心市街地の再生・活性化 (42.4)	経済や雇用の効果が大きい企業の誘致 (41.4)	中小企業への支援 (30.6)	観光やサービス産業をもっと盛んにする (26.5)
産業別	第二次産業	若年者などの雇用対策 (49.4)	商店街や中心市街地の再生・活性化 (43.4)	経済や雇用の効果が大きい企業の誘致 (41.5)	中小企業への支援 (35.8)	再生可能エネルギーの導入や省エネ対策への支援 (21.4)
	第三次産業	若年者などの雇用対策 (50.1)	商店街や中心市街地の再生・活性化 (45.2)	経済や雇用の効果が大きい企業の誘致 (35.8)	中小企業への支援 (30.8)	観光やサービス産業をもっと盛んにする (28.4)

(注)  は全体より5ポイント以上高い項目  は全体より10ポイント以上高い項目



図表Ⅳ－62 商工業の振興の優先項目（属性別）

(%)

	標本数	中小企業への支援	大きい企業への誘致が	新規創業支援やベンチャー企業育成	融資制度の充実	再生可能エネルギーへの導入や省エネ対策への支援	産学官連携による研究開発の充実	商店街や中心市街地の再生・活性化	観光やサービス産業をもっと盛んにする	若年者などの雇用対策	輸出の促進や海外との取引の拡大	中小企業への情報化・IT活用への支援	その他	無回答	
全体	2,935	32.8	36.8	14.1	17.0	24.8	10.6	44.5	23.2	50.9	4.3	5.1	1.4	4.9	
地域別	東部	519	32.0	38.3	12.7	15.4	21.8	8.7	48.0	29.7	48.4	5.2	5.8	1.3	3.9
	中部	1,327	34.1	33.4	13.9	18.9	26.9	13.0	46.0	22.7	50.0	4.1	4.8	1.3	3.7
	南部	192	28.1	49.0	11.5	11.5	23.4	3.6	43.8	15.1	62.5	5.2	6.3	2.6	6.3
	豊肥	176	31.8	46.6	18.8	19.9	26.1	9.7	37.5	19.3	53.4	2.8	3.4	1.1	5.1
	西部	218	33.9	35.3	17.9	16.1	22.9	10.1	41.3	18.3	55.0	4.6	4.1	1.8	6.0
	北部	389	30.6	41.4	15.7	14.1	24.9	8.7	42.4	26.5	51.4	4.1	4.9	1.0	5.1
性・年代別	男性計	1,244	35.5	38.4	17.4	18.5	25.2	11.8	40.1	20.8	49.4	4.7	5.5	1.8	5.3
	20歳代	88	28.4	35.2	11.4	12.5	25.0	9.1	33.0	30.7	52.3	6.8	9.1	2.3	3.4
	30歳代	135	31.9	37.0	12.6	23.7	23.7	8.9	49.6	27.4	46.7	7.4	6.7	4.4	2.2
	40歳代	154	35.7	39.0	15.6	18.2	27.3	7.1	35.7	24.7	47.4	4.5	5.8	0.6	5.2
	50歳代	215	31.2	39.1	19.1	21.4	26.0	13.0	42.3	20.0	54.0	3.7	4.7	1.4	3.3
	60歳代	318	37.1	39.9	19.2	20.4	23.6	8.5	40.9	18.2	46.5	5.0	3.5	1.3	7.2
	70歳以上	331	39.9	37.8	19.3	14.5	26.3	18.1	37.8	16.6	50.5	3.3	6.0	1.8	6.6
	女性計	1,633	31.0	36.0	11.6	16.0	24.9	9.6	48.4	25.3	52.4	4.2	4.6	1.1	3.9
	20歳代	117	31.6	28.2	12.0	8.5	31.6	6.0	51.3	42.7	59.0	6.0	3.4	0.0	0.0
	30歳代	180	30.6	32.8	10.6	14.4	31.1	10.0	46.7	34.4	45.6	6.1	5.0	1.7	1.7
	40歳代	240	26.3	31.7	14.2	20.4	23.8	8.3	46.3	26.7	48.3	5.4	6.7	0.4	2.9
	50歳代	279	24.0	39.8	11.8	21.9	29.0	9.7	49.5	25.1	56.6	1.4	4.3	0.7	1.4
	60歳代	384	34.4	37.2	13.8	14.3	23.7	10.2	50.3	22.4	51.3	5.5	3.6	0.8	3.4
	70歳以上	432	35.2	38.4	8.3	14.1	19.4	10.6	47.2	18.8	53.9	2.8	4.6	2.1	8.6
職業別	自営業など	323	35.0	36.5	17.0	25.1	21.1	10.2	39.0	22.3	45.5	4.6	4.6	1.5	6.5
	会社員など	863	28.9	37.5	15.4	17.1	28.0	9.5	45.0	28.2	50.5	4.9	4.9	1.5	2.8
	パート・アルバイト	334	30.8	35.3	13.2	17.7	26.0	7.5	47.6	25.7	51.5	3.9	4.5	0.6	3.3
	家事専業	385	35.3	36.1	13.5	12.7	24.2	12.7	52.2	21.6	53.5	4.4	3.6	0.8	1.8
	学生	25	32.0	36.0	16.0	20.0	24.0	16.0	36.0	32.0	48.0	12.0	0.0	0.0	0.0
	無職	774	35.5	37.5	13.2	14.3	24.4	11.6	43.7	19.9	51.8	3.6	5.2	1.3	7.6
	その他	139	34.5	37.4	12.2	20.1	19.4	15.1	38.8	18.0	56.8	4.3	10.1	3.6	5.0
産業別	第一次産業	249	29.7	40.2	13.7	14.5	23.7	11.6	31.3	14.1	53.0	2.4	4.8	1.6	13.3
	第二次産業	318	35.8	41.5	17.0	18.9	21.4	10.4	43.4	20.4	49.4	6.6	5.3	2.5	1.9
	第三次産業	1,266	30.8	35.8	14.5	19.2	27.6	9.2	45.2	28.4	50.1	4.6	5.1	1.5	3.0
年数別 居住	10年未満	162	37.7	29.0	21.6	18.5	25.3	10.5	47.5	29.6	46.9	6.2	6.2	0.6	1.2
	10年以上	2,729	32.6	37.5	13.8	16.9	24.9	10.7	44.4	23.0	51.3	4.3	4.9	1.4	4.8
世帯構成別	高齢者単身	141	36.2	39.0	10.6	14.9	19.9	10.6	48.2	19.9	54.6	1.4	5.0	0.7	7.1
	その他単身	151	35.1	38.4	17.9	12.6	24.5	9.3	51.7	21.2	45.0	5.3	3.3	0.7	6.0
	夫婦のみ	815	33.6	38.3	15.1	16.2	23.8	12.6	42.6	21.0	51.0	5.3	4.9	1.1	5.4
	2世代同居	1,278	31.5	36.7	13.2	16.9	27.2	9.5	45.9	25.4	49.9	4.7	5.2	1.4	3.7
	3世代同居	305	31.1	38.7	15.1	19.3	22.6	10.5	41.0	22.3	57.7	1.6	3.6	1.6	4.9
	その他世帯	172	36.6	30.8	14.5	22.7	20.3	9.9	45.9	22.7	52.9	4.1	7.0	1.7	4.7
家族構成員別	乳幼児	148	31.8	35.8	15.5	14.2	29.1	8.8	38.5	27.7	50.0	2.0	4.7	2.0	4.7
	就学前児童	179	32.4	34.1	11.7	16.8	25.1	8.4	47.5	27.9	44.7	3.9	6.7	1.1	3.9
	小学生	300	31.7	33.3	13.3	19.7	26.7	7.7	41.3	27.7	48.0	3.7	5.3	1.3	4.3
	中学生	177	31.6	39.0	16.4	16.9	23.2	11.3	40.7	18.1	51.4	2.8	8.5	2.3	4.0
	高校生	214	30.8	38.8	14.5	21.5	24.8	9.8	40.2	17.8	58.9	3.3	6.5	1.4	2.3
	大学・短大生	212	28.3	38.2	16.0	22.2	29.7	13.7	42.0	21.2	58.5	4.2	6.1	0.9	0.5
	65歳以上	1,524	34.1	38.6	13.1	17.0	23.6	11.3	45.0	20.6	51.8	3.4	5.0	1.7	5.8
	該当者なし	745	31.5	35.3	17.3	16.2	26.6	9.9	45.8	26.2	51.3	6.2	4.3	0.9	3.1

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

⑨ ツーリズム(観光と地域づくり)について【問8⑨】

「大分県の魅力の国内外への情報発信」(44.4%)が最も多く、ついで「空港や駅から観光地までの交通手段の充実」(37.3%)、「地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり」(37.3%)、「観光地までの道路整備や駐車場の整備」(32.6%)が続いている。(図表Ⅳ-63 参照)

【属性別の特徴】(図表Ⅳ-63、Ⅳ-64 参照)

- 地域別・・・東部地域では「温泉の情報発信」が3割弱と全体より高い。中部地域では「空港や駅から観光地までの交通手段の充実」、豊肥地域では「県民挙げてのおもてなし」や「農家民泊など体験型観光の推進」、西部地域では「地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり」が全体より高い。
- 性・年代別・・・男性20～40歳代、女性20～50歳代では「大規模会議やイベント・コンサートなどの誘致」が全体より高い。男性50歳以上では「地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり」、女性20～50歳代では「空港や駅から観光地までの交通手段の充実」が全体より高くなっている。
- 産業別・・・第一次産業で「農家民泊など体験型観光の推進」が2割を超えている。
- 世帯構成別・・・高齢者単身世帯では「観光施設や案内標識などの整備」が全体より高い。
- 家族構成員別・・・乳幼児から大学生・短大生までの子どもがいる世帯では「大規模会議やイベント・コンサートなどの誘致」が全体より高い。

図表Ⅳ-63 ツーリズムの優先項目(地域別、産業別：上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		大分県の魅力の国内外への情報発信 (44.4)	空港や駅から観光地までの交通手段の充実 ※1 (37.3)	地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり ※1 (37.3)	観光地までの道路整備や駐車場の整備 (32.6)	観光施設や案内標識などの整備 (25.6)
地域別	東部	大分県の魅力の国内外への情報発信 (45.3)	地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり (38.3)	空港や駅から観光地までの交通手段の充実 (32.6)	観光地までの道路整備や駐車場の整備 (29.3)	温泉の情報発信 (28.3)
	中部	大分県の魅力の国内外への情報発信 (44.7)	空港や駅から観光地までの交通手段の充実 (42.6)	地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり (35.4)	観光地までの道路整備や駐車場の整備 (34.1)	観光施設や案内標識などの整備 (25.0)
	南部	大分県の魅力の国内外への情報発信 (42.7)	観光地までの道路整備や駐車場の整備 (37.5)	空港や駅から観光地までの交通手段の充実 (35.9)	地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり (35.4)	大都市圏からの観光客誘致 (22.9)
	豊肥	大分県の魅力の国内外への情報発信 ※1 (42.0)	地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり ※1 (42.0)	観光地までの道路整備や駐車場の整備 (30.7)	空港や駅から観光地までの交通手段の充実 (28.4)	観光施設や案内標識などの整備 (25.6)
	西部	大分県の魅力の国内外への情報発信 (44.5)	地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり (44.0)	観光地までの道路整備や駐車場の整備 (29.8)	観光施設や案内標識などの整備 (27.1)	空港や駅から観光地までの交通手段の充実 (26.1)
	北部	大分県の魅力の国内外への情報発信 (44.2)	地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり (40.1)	空港や駅から観光地までの交通手段の充実 (38.3)	観光地までの道路整備や駐車場の整備 (31.9)	観光施設や案内標識などの整備 (28.3)
産業別	第三次産業	大分県の魅力の国内外への情報発信 (42.1)	空港や駅から観光地までの交通手段の充実 (41.3)	地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり (36.7)	観光地までの道路整備や駐車場の整備 (33.2)	大規模会議やイベント・コンサートなどの誘致 (25.8)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目

※1 は同属性の上位5位以内に同順位的项目が存在

図表IV-64 ツーリズムの優先項目（属性別）

(%)

		標本数	大分県の魅力の国内への情報発信	地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり	県民挙げてのおもてなし	実地での交通手段の観光地	空港や駅からの観光	大都市圏からの観光客誘致	大規模会議やイベント・コンサートなどの誘致	観光施設や案内標識などの整備	観光の推進	農家民泊など体験型観光の推進	温泉の情報発信	観光地までの道路整備や駐車場の整備	その他	無回答
全体		2,935	44.4	37.3	13.7	37.3	19.2	21.2	25.6	13.4	22.5	32.6	2.2	4.6		
地域別	東部	519	45.3	38.3	15.2	32.6	21.6	22.0	25.0	11.6	28.3	29.3	2.5	3.7		
	中部	1,327	44.7	35.4	13.3	42.6	17.7	23.3	25.0	12.2	22.2	34.1	2.3	3.6		
	南部	192	42.7	35.4	8.9	35.9	22.9	21.4	21.4	13.0	19.3	37.5	2.6	6.8		
	豊肥	176	42.0	42.0	24.4	28.4	19.9	25.0	25.6	18.8	16.5	30.7	0.6	3.4		
	西部	218	44.5	44.0	12.8	26.1	22.9	17.0	27.1	14.7	20.2	29.8	3.2	5.5		
	北部	389	44.2	40.1	11.1	38.3	18.0	17.0	28.3	17.7	22.6	31.9	1.5	4.4		
性・年代別	男性計	1,244	44.2	41.4	13.2	32.3	22.3	18.7	25.6	13.8	21.0	36.3	2.4	4.8		
	20歳代	88	46.6	30.7	12.5	42.0	23.9	29.5	22.7	8.0	20.5	26.1	4.5	3.4		
	30歳代	135	30.4	35.6	9.6	48.9	21.5	34.8	26.7	13.3	18.5	37.0	4.4	2.2		
	40歳代	154	39.6	35.1	10.4	36.4	24.7	27.3	18.2	14.9	19.5	35.7	1.3	5.2		
	50歳代	215	40.9	50.7	11.6	33.5	18.6	21.4	21.4	13.5	22.3	39.1	1.9	3.7		
	60歳代	318	46.2	42.5	11.9	25.2	24.8	14.2	30.2	13.5	20.8	34.3	2.8	6.0		
	70歳以上	331	52.0	42.3	18.4	27.2	20.5	7.9	27.2	15.7	22.4	39.0	1.5	5.7		
	女性計	1,633	44.6	34.4	14.1	41.6	17.1	23.5	25.5	13.1	23.8	29.9	2.0	3.8		
	20歳代	117	43.6	30.8	17.9	51.3	11.1	44.4	23.1	11.1	28.2	21.4	0.0	1.7		
	30歳代	180	42.2	27.8	13.3	51.1	20.0	32.2	17.2	13.9	18.3	33.9	1.7	1.7		
	40歳代	240	39.2	34.2	12.9	47.5	15.0	33.8	21.3	12.1	26.7	28.8	3.3	1.7		
	50歳代	279	40.1	33.7	9.0	45.2	16.1	31.2	25.1	10.8	23.7	34.8	2.5	1.8		
	60歳代	384	49.0	39.8	12.8	36.2	17.4	16.4	28.9	12.5	25.0	33.1	1.6	3.4		
	70歳以上	432	48.1	33.6	18.8	34.3	19.2	10.0	29.2	16.0	22.5	25.2	2.1	8.1		
職業別	自営業など	323	44.0	41.8	14.9	31.3	21.1	19.2	30.7	12.4	18.0	30.7	1.9	5.6		
	会社員など	863	38.1	35.8	11.4	41.6	20.2	29.3	22.8	12.4	24.9	35.0	2.3	2.8		
	パート・アルバイト	334	41.6	34.7	13.2	44.9	13.8	26.0	25.4	12.9	22.5	33.5	2.1	2.7		
	家事専業	385	48.6	42.1	14.0	40.8	15.6	17.9	26.5	13.0	24.9	32.7	1.0	1.6		
	学生	25	48.0	48.0	16.0	36.0	20.0	36.0	32.0	12.0	20.0	24.0	0.0	0.0		
	無職	774	50.8	35.3	15.6	31.8	21.7	12.4	26.5	14.7	20.7	31.8	2.5	7.4		
	その他	139	46.0	38.1	13.7	35.3	16.5	25.9	20.9	16.5	25.2	26.6	4.3	5.0		
産業別	第一次産業	249	44.6	44.6	17.3	26.9	17.3	12.4	25.3	20.1	18.9	28.5	1.6	10.8		
	第二次産業	318	41.5	37.7	11.3	39.3	16.0	27.7	26.4	10.7	22.6	35.5	1.6	2.5		
	第三次産業	1,266	42.1	36.7	13.7	41.3	20.2	25.8	25.4	12.9	23.1	33.2	2.3	2.5		
年数別 居住	10年未満	162	38.9	38.9	8.6	50.0	24.1	25.3	25.9	19.1	17.3	32.1	3.1	0.6		
	10年以上	2,729	44.9	37.3	14.1	36.8	19.0	21.2	25.6	13.1	23.0	32.5	2.1	4.5		
世帯構成別	高齢者単身	141	46.1	38.3	20.6	32.6	23.4	5.7	34.8	14.2	27.0	23.4	0.0	6.4		
	その他単身	151	43.7	34.4	10.6	33.1	19.9	26.5	29.1	15.9	24.5	29.1	2.0	4.0		
	夫婦のみ	815	47.5	39.4	13.6	34.1	20.4	12.9	27.9	14.5	23.1	35.3	2.1	4.8		
	2世代同居	1,278	43.0	37.6	13.1	38.8	18.2	26.1	23.5	12.8	22.8	32.7	2.1	3.6		
	3世代同居	305	44.9	34.1	14.1	42.0	18.0	24.9	22.6	13.1	21.6	30.2	2.6	4.3		
	その他世帯	172	43.6	34.9	17.4	41.9	20.3	26.7	27.3	12.2	19.2	33.1	2.3	3.5		
家族構成別	乳幼児	148	43.2	29.1	16.9	46.6	20.9	28.4	16.9	12.8	20.3	34.5	1.4	3.4		
	就学前児童	179	40.2	29.6	13.4	45.8	20.7	31.8	19.0	14.0	15.1	35.2	2.2	3.9		
	小学生	300	41.3	33.0	12.3	42.7	21.0	28.3	20.7	13.7	20.3	30.3	2.3	4.0		
	中学生	177	42.9	36.7	14.7	42.4	16.4	33.9	19.8	15.8	18.6	27.7	3.4	2.8		
	高校生	214	41.1	33.6	15.9	41.1	15.0	29.4	20.1	20.1	23.4	27.6	0.9	2.8		
	大学・短大生	212	43.9	38.7	12.7	44.8	19.8	26.4	21.2	16.0	26.4	31.6	2.4	0.5		
	65歳以上	1,524	47.0	38.3	15.6	34.9	18.5	15.9	27.4	13.6	22.4	33.3	2.2	5.3		
	該当者なし	745	42.4	38.5	10.7	39.1	20.5	25.5	26.7	12.5	21.7	33.7	2.6	2.8		

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

⑩ 学校教育について【問8⑩】

「学力向上のための取り組み」(47.9%)と「教職員の資質や指導力の向上」(47.5%)が並び、ついで「豊かな心を育むための取り組み」(43.7%)、「いじめや不登校への対応と予防策の強化」(31.0%)が続いている。(図表Ⅳ-65 参照)

【属性別の特徴】(図表Ⅳ-65、Ⅳ-66 参照)

- 地域別・・・豊肥地域では「学校・家庭・地域の連携強化」が3割を超え、他の地域より高い。
- 性・年代別・・・男女とも40歳代では「高校生の進学力・就職力向上の取り組み」が2割を超えている。女性20歳代と30歳代では「いじめや不登校への対応と予防策の強化」が4割前後となっている。
- 家族構成員別・・・中学生、高校生の子どもがいる世帯では「高校生の進学力・就職力向上の取り組み」や「教職員の資質や指導力の向上」が全体より高くなっている。

図表Ⅳ-65 学校教育の優先項目(子育て世帯の回答:上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		学力向上のための取り組み (47.9)	教職員の資質や指導力の向上 (47.5)	豊かな心を育むための取り組み (43.7)	いじめや不登校への対応と予防策の強化 (31.0)	健康・体力づくりの推進 (28.7)
家族構成員別	乳幼児	学力向上のための取り組み ※1 (43.9)	豊かな心を育むための取り組み ※1 (43.9)	教職員の資質や指導力の向上 (35.8)	いじめや不登校への対応と予防策の強化 (34.5)	健康・体力づくりの推進 (32.4)
	就学前児童	豊かな心を育むための取り組み (45.8)	教職員の資質や指導力の向上 (44.1)	学力向上のための取り組み (43.0)	健康・体力づくりの推進 (36.9)	いじめや不登校への対応と予防策の強化 (34.1)
	小学生	教職員の資質や指導力の向上 (52.0)	学力向上のための取り組み (48.3)	豊かな心を育むための取り組み (42.3)	いじめや不登校への対応と予防策の強化 (30.3)	健康・体力づくりの推進 (28.7)
	中学生	教職員の資質や指導力の向上 (54.2)	学力向上のための取り組み (49.2)	豊かな心を育むための取り組み (31.6)	高校生の進学力・就職力向上の取り組み (28.2)	いじめや不登校への対応と予防策の強化 (27.1)
	高校生	教職員の資質や指導力の向上 (56.1)	学力向上のための取り組み (46.3)	豊かな心を育むための取り組み (39.3)	高校生の進学力・就職力向上の取り組み (27.6)	いじめや不登校への対応と予防策の強化 (26.2)
乳幼児～高校生計 (n=686)		教職員の資質や指導力の向上 (49.7)	学力向上のための取り組み (47.4)	豊かな心を育むための取り組み (42.6)	いじめや不登校への対応と予防策の強化 (30.9)	健康・体力づくりの推進 (27.0)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目   は全体より10ポイント以上高い項目  
 ※1 は同属性の上位5位以内に同順位の項目が存在

図表Ⅳ－66 学校教育の優先項目（属性別）

(%)

	標本数	学力向上のための取り組み	健康・体力づくりの推進	豊かな心を育むための取り組み	高校生の進路・就職力向上の取り組み	教職員の資質や指導力の向上	世界の通用する人材を育てる語学教育などの推進	いじめや不登校への対応と予防策の強化	連携強化	学校・家庭・地域の連携	個別支援教育の充実	障がいのある子どもへの対応	人間形成の基礎を担う幼児教育の充実	その他	無回答
全体	2,935	47.9	28.7	43.7	13.2	47.5	13.7	31.0	21.7	9.3	18.1	3.0	4.3		
地域別	東部	519	48.7	28.3	44.5	12.1	49.3	13.9	28.7	22.9	8.1	19.7	2.9	3.1	
	中部	1,327	48.3	28.3	44.8	12.7	49.1	13.6	31.9	20.7	9.5	18.2	3.5	3.5	
	南部	192	46.4	31.3	39.1	14.1	49.5	13.5	32.3	18.2	9.9	17.2	1.0	5.2	
	豊肥	176	41.5	29.0	42.6	14.2	47.7	15.3	27.8	33.0	6.3	20.5	3.4	4.0	
	西部	218	50.9	27.1	45.9	16.5	41.3	14.2	28.9	25.7	8.7	13.8	3.7	6.0	
	北部	389	49.6	31.4	45.0	11.6	46.5	11.8	31.1	18.8	11.8	19.0	1.8	4.1	
性・年代別	男性計	1,244	47.4	30.5	43.8	14.1	46.7	13.3	28.9	23.6	8.9	17.0	3.5	4.6	
	20歳代	88	40.9	34.1	40.9	14.8	45.5	5.7	39.8	14.8	5.7	17.0	6.8	4.5	
	30歳代	135	45.9	29.6	45.9	14.8	41.5	14.8	34.1	18.5	16.3	14.1	8.1	2.2	
	40歳代	154	47.4	26.6	42.9	22.1	44.8	10.4	28.6	18.8	11.0	16.2	3.9	5.2	
	50歳代	215	48.8	30.2	47.9	15.8	48.8	10.2	29.8	21.4	10.7	16.3	2.8	3.7	
	60歳代	318	47.5	29.2	43.1	12.9	48.1	13.5	27.0	29.2	5.3	16.7	2.5	5.0	
	70歳以上	331	48.9	32.6	42.3	10.0	47.4	18.1	25.1	26.3	7.9	19.3	2.1	5.4	
	女性計	1,633	48.4	27.4	44.0	12.6	49.0	13.9	32.9	20.5	9.6	19.2	2.6	3.3	
	20歳代	117	55.6	30.8	41.0	13.7	43.6	12.8	44.4	17.9	12.8	15.4	0.9	0.9	
	30歳代	180	47.2	32.8	46.7	10.0	46.1	13.3	36.1	15.6	9.4	20.0	3.9	1.7	
	40歳代	240	50.8	20.8	45.4	21.7	56.3	17.1	28.8	17.5	9.2	13.8	3.3	0.8	
	50歳代	279	48.0	23.7	46.6	8.6	52.0	14.3	26.2	20.4	11.8	22.9	3.2	1.8	
	60歳代	384	48.2	27.1	44.8	9.4	52.6	13.8	33.3	26.6	8.9	18.2	1.8	2.9	
70歳以上	432	46.3	30.8	40.3	13.9	42.4	12.5	34.7	19.4	8.3	21.3	2.3	7.4		
職業別	自営業など	323	48.3	28.8	46.1	8.0	50.5	13.9	21.4	26.3	7.1	20.4	3.7	4.3	
	会社員など	863	49.2	28.7	44.3	16.9	43.8	13.3	31.6	21.9	10.3	15.6	3.9	2.7	
	パート・アルバイト	334	50.9	27.8	42.5	15.0	50.0	15.9	29.6	19.8	9.3	18.0	3.3	2.7	
	家事専業	385	51.2	27.3	46.8	9.6	55.3	11.7	34.0	20.0	8.3	20.8	1.6	1.6	
	学生	25	56.0	20.0	44.0	20.0	64.0	12.0	40.0	12.0	8.0	12.0	4.0	0.0	
	無職	774	45.9	30.6	40.4	12.9	46.6	12.7	32.7	22.0	9.4	18.9	2.1	6.8	
	その他	139	41.0	20.9	50.4	10.8	50.4	15.8	34.5	18.7	12.9	18.0	3.6	5.8	
産業別	第一次産業	249	44.6	28.1	41.0	11.6	40.2	14.9	29.3	27.3	7.2	18.5	2.0	9.2	
	第二次産業	318	52.5	27.4	45.0	15.4	48.1	13.8	32.7	19.2	7.2	14.8	5.3	2.5	
	第三次産業	1,266	49.4	28.4	45.8	14.3	47.9	14.7	29.1	22.0	9.7	18.5	2.8	2.8	
年数別 居住	10年未満	162	51.9	38.3	42.0	16.0	43.2	12.3	34.6	17.9	13.6	14.2	1.9	0.6	
	10年以上	2,729	47.9	28.2	44.1	13.0	48.1	13.7	30.9	21.9	9.1	18.4	3.0	4.2	
世帯構成別	高齢者単身	141	49.6	29.8	38.3	14.9	40.4	17.0	34.8	20.6	9.9	22.0	0.7	5.7	
	その他単身	151	41.7	29.1	53.6	12.6	47.0	11.9	24.5	21.2	10.6	15.9	4.0	4.0	
	夫婦のみ	815	47.2	28.2	44.2	10.4	51.5	15.1	28.7	21.8	8.1	20.0	2.3	4.7	
	2世代同居	1,278	49.7	29.2	44.2	14.6	46.6	12.3	32.7	19.8	9.9	17.4	3.4	3.4	
	3世代同居	305	46.9	31.8	43.0	11.8	47.2	15.7	29.8	26.6	7.9	16.7	2.6	3.3	
	その他世帯	172	45.9	25.6	40.7	15.1	48.8	13.4	34.9	25.0	13.4	17.4	4.1	3.5	
家族構成別	乳幼児	148	43.9	32.4	43.9	10.8	35.8	8.1	34.5	23.6	13.5	24.3	6.1	2.7	
	就学前児童	179	43.0	36.9	45.8	8.4	44.1	14.5	34.1	20.7	8.9	19.0	5.6	2.2	
	小学生	300	48.3	28.7	42.3	18.0	52.0	12.7	30.3	21.7	7.7	17.0	5.7	2.3	
	中学生	177	49.2	22.0	31.6	28.2	54.2	18.6	27.1	26.6	12.4	10.7	4.0	2.3	
	高校生	214	46.3	19.2	39.3	27.6	56.1	18.2	26.2	22.0	10.3	11.2	2.3	2.8	
	大学・短大生	212	52.8	25.0	45.3	18.9	50.5	14.2	32.1	19.8	7.5	18.4	3.3	0.9	
	65歳以上	1,524	48.0	29.2	43.9	11.5	46.1	14.1	32.6	24.0	8.8	17.8	2.4	5.0	
	該当者なし	745	47.4	30.3	45.0	12.5	48.1	14.2	28.3	21.5	9.9	19.2	3.0	2.8	

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

⑪ 芸術文化・スポーツについて【問8⑪】

「スポーツに親しむ機会や環境の充実」(42.4%)が最も多く、ついで「公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実」(35.1%)、「地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用」(33.7%)、「子どもや若者など芸術文化の担い手づくり」(32.3%)が続いている。(図表Ⅳ-67 参照)

【属性別の特徴】(図表Ⅳ-67、Ⅳ-68 参照)

- 地域別・・・豊肥地域や西部地域では「スポーツに親しむ機会や環境の充実」が半数近くに及んでいる。また、高齢者の多い豊肥地域では「地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用」も4割を超えている。
- 性・年代別・・・男女とも若い世代では「スポーツに親しむ機会や環境の充実」や「プロスポーツの観戦機会の充実」が全体より高い。また、高齢者では男女とも文化系の活動や担い手づくりが全体より高くなっている。
- 世帯構成別・・・高齢者単身世帯では「県民参加による文化活動の活発化」が全体より非常に高い。
- 家族構成員別・・・乳幼児から大学生・短大生までの子どもがいる世帯では「プロスポーツの観戦機会の充実」が全体より高い。

図表Ⅳ-67 芸術文化・スポーツの優先項目(性・年代別：上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		スポーツに親しむ機会や環境の充実 (42.4)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 (35.1)	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (33.7)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (32.3)	地域資源を活用した芸術祭などの開催 (25.3)
男性年代別	男性計	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (44.7)	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (37.4)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (33.2)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 (29.3)	プロスポーツの観戦機会の充実 (25.6)
	20歳代	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (52.3)	プロスポーツの観戦機会の充実 (43.2)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (27.3)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 (26.1)	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (23.9)
	30歳代	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (51.9)	プロスポーツの観戦機会の充実 (41.5)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (34.8)	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (25.9)	県民参加による文化活動の活発化 (25.2)
	40歳代	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (48.7)	プロスポーツの観戦機会の充実 (35.7)	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (31.8)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (30.5)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 ※2 (27.9)
	50歳代	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (39.1)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 (35.8)	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (34.9)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (33.0)	プロスポーツの観戦機会の充実 (32.6)
	60歳代	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (46.5)	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (43.4)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (31.1)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 (29.6)	地域資源を活用した芸術祭などの開催 (26.4)
	70歳以上	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (42.9)	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (41.1)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (37.8)	スポーツ指導者の養成や競技力の向上 (29.9)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 ※3 (28.4)
女性年代別	女性計	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (41.0)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 (40.0)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (31.5)	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (31.2)	地域資源を活用した芸術祭などの開催 (26.5)
	20歳代	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (49.6)	プロスポーツの観戦機会の充実 (35.9)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (34.2)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 ※1 (30.8)	地域資源を活用した芸術祭などの開催 ※1 (30.8)
	30歳代	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (46.7)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 (44.4)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (33.9)	地域資源を活用した芸術祭などの開催 ※1 (32.2)	プロスポーツの観戦機会の充実 ※1 (32.2)
	40歳代	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (42.9)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 (40.0)	プロスポーツの観戦機会の充実 (36.7)	地域資源を活用した芸術祭などの開催 ※1 (25.8)	スポーツ指導者の養成や競技力の向上 ※1 (25.8)
	50歳代	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 (49.1)	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (39.8)	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (32.3)	プロスポーツの観戦機会の充実 (29.4)	地域資源を活用した芸術祭などの開催 (26.9)
	60歳代	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 (43.8)	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (42.7)	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (38.8)	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (31.8)	県立美術館や総合文化センターと県内文化施設の連携 (26.0)
	70歳以上	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり (37.7)	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用 (37.3)	スポーツに親しむ機会や環境の充実 (34.5)	公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実 (31.7)	県民参加による文化活動の活発化 (28.2)

(注)   は全体より5ポイント以上高い項目   は全体より10ポイント以上高い項目  
 ※1 は同属性の上位5位以内に同順位の項目が存在 ※2 は「スポーツ指導者の養成や競技力の向上」が同順位  
 ※3 は「県民参加による文化活動の活発化」が同順位

図表Ⅳ-68 芸術文化・スポーツの優先項目（属性別）

(%)

	標本数	公立施設の鑑賞機会の充実	公民館の活用による文化活動の活性化	県民参加による文化活動の連携	県立美術館や総合文化センターと県内文化施設との連携	子どもや若者など芸術文化の担い手づくり	地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりに活用	地域の文化財・伝統芸術祭などの活用	地域資源を活用した芸術祭などの開催	会や環境の親しむ機会に親しむ機	スポーツの充実	プロスポーツの観戦	成や競技力の向上の養	スポーツ指導者の養	その他	無回答
全体	2,935	35.1	22.0	21.3	32.3	33.7	25.3	42.4	24.3	21.4	3.2	3.8				
地域別	東部	519	35.3	21.4	21.8	29.9	38.2	25.4	40.5	22.5	3.7	3.3				
	中部	1,327	38.0	21.9	21.8	33.1	30.6	25.1	43.2	26.6	21.3	3.2	2.6			
	南部	192	33.9	25.5	18.8	28.1	29.7	25.5	42.2	29.2	25.0	0.5	4.2			
	豊肥	176	26.1	19.3	19.9	34.7	43.8	28.4	47.7	17.6	21.0	2.8	4.0			
	西部	218	30.7	19.7	20.6	33.9	37.6	22.0	49.5	20.2	20.6	3.7	5.5			
	北部	389	36.2	21.9	20.8	33.2	36.8	26.2	38.6	23.4	18.3	3.3	3.9			
性・年代別	男性計	1,244	29.3	22.2	21.3	33.2	37.4	23.8	44.7	25.6	23.0	3.5	3.5			
	20歳代	88	26.1	14.8	17.0	27.3	23.9	22.7	52.3	43.2	19.3	4.5	1.1			
	30歳代	135	24.4	25.2	21.5	34.8	25.9	19.3	51.9	41.5	18.5	5.2	0.0			
	40歳代	154	27.9	13.0	14.3	30.5	31.8	22.1	48.7	35.7	27.9	3.2	1.9			
	50歳代	215	35.8	21.9	22.3	33.0	34.9	24.2	39.1	32.6	20.0	3.3	2.3			
	60歳代	318	29.6	21.1	19.2	31.1	46.5	26.4	43.4	17.9	18.6	3.8	4.4			
	70歳以上	331	28.4	28.4	26.9	37.8	41.1	24.2	42.9	12.7	29.9	2.4	5.7			
	女性計	1,633	40.0	21.4	21.3	31.5	31.2	26.5	41.0	23.9	20.1	2.9	3.6			
	20歳代	117	30.8	24.8	15.4	34.2	20.5	30.8	49.6	35.9	14.5	0.9	0.9			
	30歳代	180	44.4	20.0	13.3	33.9	15.6	32.2	46.7	32.2	17.2	3.9	1.1			
	40歳代	240	40.0	14.6	18.3	23.8	24.2	25.8	42.9	36.7	25.8	1.7	2.1			
	50歳代	279	49.1	18.3	20.4	25.4	32.3	26.9	39.8	29.4	17.9	4.3	2.2			
	60歳代	384	43.8	19.8	26.0	31.8	38.8	23.4	42.7	15.4	20.3	2.3	3.6			
	70歳以上	432	31.7	28.2	24.3	37.7	37.3	25.5	34.5	14.1	20.8	3.2	7.2			
職業別	自営業など	323	32.2	18.6	18.6	36.5	41.8	22.3	42.1	19.2	23.5	3.7	4.0			
	会社員など	863	36.5	17.8	18.7	27.7	29.0	25.7	45.7	35.0	20.6	3.4	1.9			
	パート・アルバイト	334	39.5	22.5	19.5	29.0	29.3	27.2	44.9	29.6	18.0	2.1	2.1			
	家事専業	385	47.0	22.3	25.7	34.5	32.5	23.4	42.6	17.7	19.7	2.9	1.6			
	学生	25	36.0	16.0	32.0	32.0	28.0	48.0	36.0	20.0	12.0	8.0	0.0			
	無職	774	30.1	26.6	23.5	35.0	39.4	24.8	38.1	16.7	23.3	2.7	6.6			
	その他	139	28.1	24.5	20.9	34.5	30.9	26.6	45.3	25.9	23.0	3.6	4.3			
産業別	第一次産業	249	20.5	22.5	18.1	36.9	45.0	21.7	46.6	12.9	23.7	2.4	9.6			
	第二次産業	318	29.9	20.1	17.0	32.4	31.4	22.0	44.0	32.7	19.2	4.4	2.2			
	第三次産業	1,266	38.2	20.5	22.0	30.4	31.4	27.3	43.8	29.9	21.6	3.1	1.8			
年数別	10年未満	162	40.7	24.1	22.8	29.6	23.5	35.2	43.2	25.9	16.7	2.5	1.2			
	10年以上	2,729	35.0	21.8	21.1	32.5	34.5	24.7	42.6	24.4	21.7	3.2	3.7			
世帯構成別	高齢者単身	141	20.6	33.3	26.2	39.7	29.8	28.4	32.6	13.5	28.4	1.4	9.2			
	その他単身	151	33.1	15.9	22.5	27.2	28.5	27.2	47.0	37.1	18.5	3.3	2.6			
	夫婦のみ	815	37.5	26.0	22.1	34.6	37.9	24.5	42.2	16.4	21.2	3.9	4.2			
	2世代同居	1,278	37.0	20.2	19.7	30.4	32.0	24.6	44.0	28.6	21.2	2.7	2.3			
	3世代同居	305	30.8	17.7	19.0	33.1	35.4	23.6	44.6	26.2	24.6	2.0	4.3			
	その他世帯	172	34.9	20.3	23.3	32.0	36.0	33.1	39.0	26.2	17.4	2.9	3.5			
家族構成員別	乳幼児	148	30.4	22.3	16.2	37.2	22.3	22.3	50.7	30.4	18.2	1.4	2.0			
	就学前児童	179	35.2	20.7	16.2	35.8	22.9	26.3	49.2	32.4	17.3	2.2	1.7			
	小学生	300	31.7	19.0	17.0	33.3	28.7	23.3	48.0	28.3	23.3	2.3	3.7			
	中学生	177	32.2	16.4	16.4	32.8	29.4	21.5	42.9	31.1	31.6	2.3	3.4			
	高校生	214	29.9	16.4	20.1	26.2	29.9	24.3	40.2	31.3	29.0	2.3	2.8			
	大学・短大生	212	40.1	16.5	24.1	30.2	28.8	29.2	38.7	33.0	22.6	4.7	0.0			
	65歳以上	1,524	33.5	24.0	23.8	34.6	39.0	24.9	40.1	19.8	22.1	3.0	4.4			
	該当者なし	745	39.1	20.7	18.4	27.9	31.9	26.3	45.9	28.6	19.3	3.8	2.7			

(注) 斜体は全体より5ポイント以上高い項目 斜体は全体より10ポイント以上高い項目(ただし、「その他」「無回答」は除く)

⑫ 交通政策について【問8⑫】

「住民の生活を支える身近な道路の整備」(48.1%)が最も多く、ついで「通学路の整備などの交通安全対策」(45.4%)、「バス路線の確保や利便性の向上」(38.4%)、「地域間を結ぶ国道や県道の整備」(35.4%)が続いている。(図表Ⅳ－69 参照)

【属性別の特徴】(図表Ⅳ－69、Ⅳ－70 参照)

- 地域別・・・中部地域では「交差点改良など道路の渋滞対策」が全体より高い。豊肥地域と西部地域では「地域間を結ぶ国道や県道の整備」が全体より非常に高くなっている。
- 性・年代別・・・男女ともに若い年代では「鉄道(JR)の高速化・利便性の向上」が全体より高い。また、男性では「高速道路などの広域的な道路の整備」が全体より高い。
- 産業別・・・第一次産業では「住民の生活を支える身近な道路の整備」や「地域間を結ぶ国道や県道の整備」、第二次産業では「高速道路などの広域的な道路の整備」や「高速道路につながるアクセス道路の整備」などが全体より高くなっている。
- 家族構成員別・・・中学生以下の子どもがいる世帯では「通学路の整備などの交通安全対策」が半数を超えている。

図表Ⅳ－69 交通政策の優先項目(地域別、性・年代別：上位5項目)

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
全体		住民の生活を支える身近な道路の整備 (48.1)	通学路の整備などの交通安全対策 (45.4)	バス路線の確保や利便性の向上 (38.4)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (35.4)	交差点改良など道路の渋滞対策 (27.2)
地域別	東部	住民の生活を支える身近な道路の整備 (52.0)	通学路の整備などの交通安全対策 (50.3)	バス路線の確保や利便性の向上 (38.0)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (32.8)	高速道路などの広域的な道路の整備 (22.5)
	中部	通学路の整備などの交通安全対策 (44.2)	住民の生活を支える身近な道路の整備 (42.7)	バス路線の確保や利便性の向上 (39.1)	交差点改良など道路の渋滞対策 (35.5)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (33.9)
	南部	住民の生活を支える身近な道路の整備 (49.0)	通学路の整備などの交通安全対策 (40.1)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (36.5)	バス路線の確保や利便性の向上 (32.3)	高速道路につながるアクセス道路の整備 (24.0)
	豊肥	住民の生活を支える身近な道路の整備 (56.8)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (48.3)	通学路の整備などの交通安全対策 (38.1)	バス路線の確保や利便性の向上 (35.2)	高速道路につながるアクセス道路の整備 (26.7)
	西部	住民の生活を支える身近な道路の整備 (52.3)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (49.1)	通学路の整備などの交通安全対策 (48.6)	バス路線の確保や利便性の向上 (44.5)	交差点改良など道路の渋滞対策 (17.9)
	北部	住民の生活を支える身近な道路の整備 (55.0)	通学路の整備などの交通安全対策 (48.3)	バス路線の確保や利便性の向上 (34.2)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (30.8)	高速道路につながるアクセス道路の整備 (29.3)

(注)  は全体より5ポイント以上高い項目

は全体より10ポイント以上高い項目



図表IV-69 交通政策の優先項目（地域別、性・年代別：上位5項目）

～続き～

(%)

		1位	2位	3位	4位	5位
男性 年代別	男性計	住民の生活を支える身近な道路の整備 (45.5)	通学路の整備などの交通安全対策 (40.4)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (37.1)	バス路線の確保や利便性の向上 (34.2)	交差点改良など道路の渋滞対策 (28.7)
	20歳代	鉄道(JR)の高速化・利便性の向上 (40.9)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (35.2)	交差点改良など道路の渋滞対策 (33.0)	住民の生活を支える身近な道路の整備 (30.7)	高速道路などの広域的な道路の整備 (27.3)
	30歳代	交差点改良など道路の渋滞対策 (40.0)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 ※1 (35.6)	通学路の整備などの交通安全対策 ※1 (35.6)	住民の生活を支える身近な道路の整備 (34.1)	高速道路などの広域的な道路の整備 (30.4)
	40歳代	通学路の整備などの交通安全対策 (40.3)	住民の生活を支える身近な道路の整備 (38.3)	交差点改良など道路の渋滞対策 (37.0)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (36.4)	高速道路などの広域的な道路の整備 (31.2)
	50歳代	住民の生活を支える身近な道路の整備 (48.8)	通学路の整備などの交通安全対策 (41.9)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (41.4)	バス路線の確保や利便性の向上 (33.5)	高速道路などの広域的な道路の整備 (29.3)
	60歳代	住民の生活を支える身近な道路の整備 (44.0)	通学路の整備などの交通安全対策 (40.9)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (36.8)	バス路線の確保や利便性の向上 (33.0)	高速道路などの広域的な道路の整備 (27.7)
	70歳以上	住民の生活を支える身近な道路の整備 (56.5)	バス路線の確保や利便性の向上 (48.6)	通学路の整備などの交通安全対策 (45.0)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (36.3)	高速道路につながるアクセス道路の整備 (23.9)
女性 年代別	女性計	住民の生活を支える身近な道路の整備 (50.0)	通学路の整備などの交通安全対策 (48.9)	バス路線の確保や利便性の向上 (41.8)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (34.3)	交差点改良など道路の渋滞対策 (26.4)
	20歳代	住民の生活を支える身近な道路の整備 (43.6)	通学路の整備などの交通安全対策 (39.3)	鉄道(JR)の高速化・利便性の向上 (35.0)	バス路線の確保や利便性の向上 (30.8)	交差点改良など道路の渋滞対策 (29.1)
	30歳代	通学路の整備などの交通安全対策 (47.8)	交差点改良など道路の渋滞対策 (39.4)	住民の生活を支える身近な道路の整備 (36.1)	バス路線の確保や利便性の向上 (31.1)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (30.6)
	40歳代	通学路の整備などの交通安全対策 (47.9)	住民の生活を支える身近な道路の整備 (39.6)	バス路線の確保や利便性の向上 (35.0)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (30.4)	交差点改良など道路の渋滞対策 (30.0)
	50歳代	通学路の整備などの交通安全対策 (47.3)	住民の生活を支える身近な道路の整備 (46.2)	バス路線の確保や利便性の向上 (36.9)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (33.7)	交差点改良など道路の渋滞対策 (33.0)
	60歳代	住民の生活を支える身近な道路の整備 (53.1)	通学路の整備などの交通安全対策 (52.9)	バス路線の確保や利便性の向上 (44.0)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (38.8)	交差点改良など道路の渋滞対策 (23.4)
	70歳以上	住民の生活を支える身近な道路の整備 (63.0)	バス路線の確保や利便性の向上 (53.9)	通学路の整備などの交通安全対策 (50.0)	地域間を結ぶ国道や県道の整備 (36.3)	交差点改良など道路の渋滞対策 (16.7)

(注)      は全体より5ポイント以上高い項目      は全体より10ポイント以上高い項目

※1 は同属性の上位5位以内に同順位の項目が存在



# アンケート調査票





# 平成25年度 大分県の政策に関する アンケート調査にご協力をお願いします。

県民の皆様へ

日頃から、県政の推進にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

大分県では、平成27年度を目標年度とする長期総合計画「安心・活力・発展プラン」に基づき、夢と希望あふれる大分県の実現に向け、取り組んでいます。

このプランに掲げる政策を着実に実行し、大分県の将来発展のための基盤固めを行うとともに、県立美術館開館や東九州自動車道開通など、新しい大分県の発展に向けて基盤づくりが進んでいくことから、飛躍する大分県の方向性について検討しているところです。

そこで、大分県内にお住まいの20歳以上の方5千人を無作為に選ばせていただき、これからの大分県に期待することなどについてお伺いして、県民中心の県政「県民の誰もが夢と希望を持ち、心豊かに暮らせる大分県づくり」に一層努めたいと考えています。

このアンケート調査がお届きの皆様には、格別のご協力をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

平成25年11月

大分県知事 広瀬勝貞



## 【アンケート調査のご説明】

○この調査は無記名式です。ご回答いただいたことにより、個人のお名前やご住所、回答内容が特定されることはありません。

○ご回答いただいた内容は、調査目的以外に使用せず、調査終了後、責任をもって処分します。

○ご回答は、質問ごとの選択枝番号（数字）に○をつけてください。

問いによっては、複数の○をつけていただくものもありますので、ご注意ください。

○このアンケートは下記のURL とパスワードによりインターネット回答も可能です。

URL

パスワード

○回答後は、お手数ですが、この用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、平成25年 **12月9日（月）まで** に、郵便ポストに投函してください。

### 【お問い合わせ先】

＜調査の趣旨について＞

大分県 企画振興部 政策企画課

担 当 上城、梶原、渡邊

電 話 097-506-2031

FAX 097-506-1722

＜調査票の記入方法等について＞

株式会社九州みらい研究所

担 当 三本松、築地

電 話 096-214-6014

FAX 096-214-6015

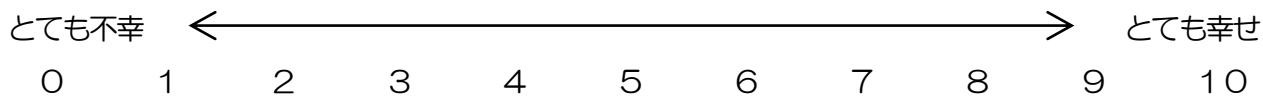
よろしくお願ひします







問3 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになりますか。0～10の中から該当するものに1つだけ○をつけてください。



問4 幸福感を判断する際に、重視したのはどのようなことですか。1～13の中から該当するものに3つまで○をつけてください。「13 その他」を選んだ場合は、具体的にご記入ください。

- |                |                      |                     |
|----------------|----------------------|---------------------|
| 1 家計の状況(所得・消費) | 2 就業状況(仕事の有無・安定)     | 3 健康状況              |
| 4 自由な時間        | 5 充実した余暇             | 6 仕事の充実度            |
| 7 精神的なゆとり      | 8 趣味、社会貢献などの<br>生きがい | 9 家族関係              |
| 10 友人関係        | 11 職場の人間関係           | 12 地域コミュニティとの<br>関係 |
| 13 その他( )      |                      |                     |

問5 次の①～⑩について、あなたの考え方や好む方にそれぞれ○をつけてください。

A	Aに 近い	い え は A	ど ち ら か と	い え は B	ど ち ら か と	Bに 近い	B
① 田舎暮らし	1	2	3	4	都会暮らし		
② 個性の発揮	1	2	3	4	集団との調和		
③ 自分ひとりの時間	1	2	3	4	家族や仲間との時間		
④ 個人の自立(自助)	1	2	3	4	社会の助け合い(共助)		
⑤ 心の豊かさ	1	2	3	4	物の豊かさ		
⑥ 余暇の充実	1	2	3	4	仕事の充実		
⑦ 生きがいや才能発揮の ために働く	1	2	3	4	お金を得るために働く		
⑧ 自由時間を増やす	1	2	3	4	収入を増やす		
⑨ 毎日の生活を充実させて 楽しむ	1	2	3	4	貯蓄・投資など将来に備える		
⑩ 福祉サービスは低いが 税等の負担は軽い	1	2	3	4	税等の負担が高くて手厚い 福祉サービス		



問6 あなたが期待する大分県の未来のイメージをことばで表すと、どれになりますか。  
次の1～28の中から該当するものに3つまで○をつけてください。「28 その他」を  
選んだ場合は、具体的にご記入ください。

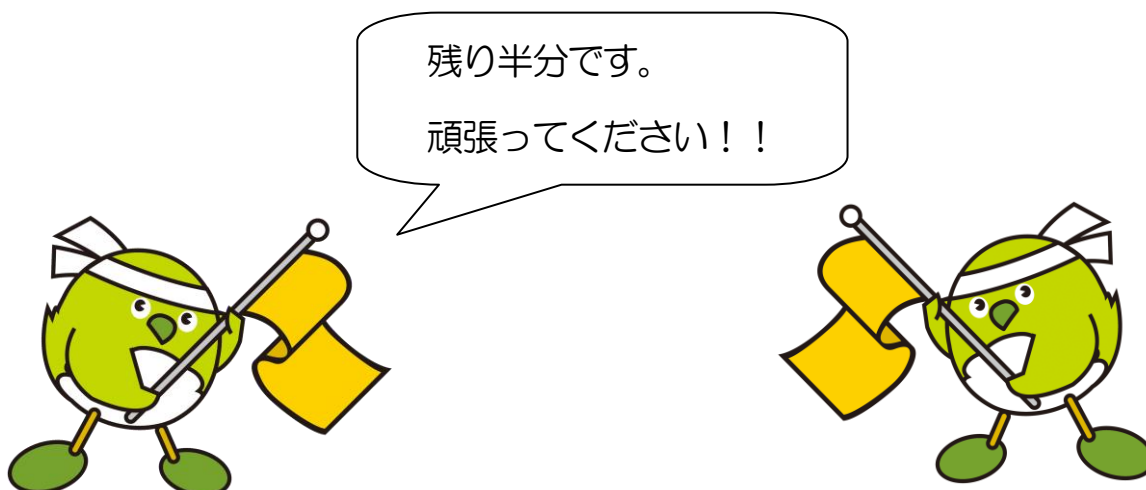
- |    |       |    |      |    |    |
|----|-------|----|------|----|----|
| 1  | アクティブ | 2  | 温かみ  | 3  | 安心 |
| 4  | 安全    | 5  | 快適   | 6  | 輝き |
| 7  | 活力    | 8  | 希望   | 9  | 芸術 |
| 10 | 健康    | 11 | 交流   | 12 | 国際 |
| 13 | 個性    | 14 | 産業   | 15 | 自然 |
| 16 | 成長    | 17 | 創造   | 18 | 多様 |
| 19 | チャレンジ | 20 | 調和   | 21 | 田園 |
| 22 | 伝統    | 23 | 発展   | 24 | 福祉 |
| 25 | 文化    | 26 | やすらぎ | 27 | 豊か |
| 28 | その他（  |    | ）    |    |    |

## Ⅱ これからの大分県に期待することについて

問7 あなたが、今後、大分県に期待する行政分野はどのようなことですか。

1～37の中から該当するものに5つまで○をつけてください。「37 その他」を選んだ場合は、具体的にご記入ください。

- |                         |                               |                |
|-------------------------|-------------------------------|----------------|
| 1 子育て環境の充実              | 2 高齢者福祉の充実                    | 3 障がい者福祉の充実    |
| 4 医療の充実                 | 5 健康づくりの推進                    | 6 自然環境の保護      |
| 7 犯罪・交通事故防止             | 8 食の安全・安心                     | 9 人権を尊重した社会づくり |
| 10 男女共同参画の推進            | 11 ワーク・ライフ・バランス<br>(仕事と生活の調和) | 12 小規模集落対策     |
| 13 防災・減災                | 14 危機管理の強化                    | 15 農業の振興       |
| 16 林業の振興                | 17 水産業の振興                     | 18 商業・サービス業の振興 |
| 19 工業の振興                | 20 中小企業対策                     | 21 景気対策        |
| 22 雇用対策                 | 23 観光の振興                      | 24 特色ある地域づくり   |
| 25 海外戦略                 | 26 教育環境の充実                    | 27 生涯学習環境の充実   |
| 28 NPO・市民活動の促進          | 29 公共交通機関の充実                  | 30 道路網の整備      |
| 31 芸術・文化・スポーツの<br>振興    | 32 情報化の推進                     | 33 行財政改革の推進    |
| 34 全国への情報発信<br>(大分県のPR) | 35 若者定住対策                     | 36 九州の連携       |
| 37 その他 ( )              |                               |                |



問8 今後の大分県づくりについて、以下の12の質問にお答えください。それぞれの質問で該当するものを3つまで選んでください。また、「その他」を選んだ場合は、具体的にご記入ください。

### 【子育て環境について】

問8-① 少子化・人口減少が進行する中、そのスピードを少しでも緩やかにするためには、子どもを生き育てやすい環境づくりが大切です。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

- 1 出産や育児に関して気軽に相談できる人がいる
- 2 保育料や医療費など子育ての経済的な負担を軽くする
- 3 産婦人科・小児科などの医療提供体制が充実している
- 4 保育所などの子どもを安心して預けられる場が利用しやすい
- 5 延長保育や休日保育、子どもが病気の際の預かりなど保育サービスの充実
- 6 子育てと仕事が両立できるような職場環境がある
- 7 これから親になる学生などに対しての妊娠・出産などに関する意識啓発
- 8 不妊に関する知識の普及啓発や不妊で悩む方への支援
- 9 児童虐待防止対策の強化
- 10 子どもを犯罪や交通事故から守る取り組み
- 11 その他 ( )

### 【高齢者・障がい者福祉について】

問8-② 高齢者や障がい者が地域で安心して暮らせる社会づくりが大切です。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

- 1 高齢者が子どもや若者の教育や防犯など地域に貢献する
- 2 スポーツや文化活動、学習機会の充実
- 3 高齢者のための就労支援
- 4 地域での高齢者の見守りや介護予防のための健康・生活面での支援
- 5 在宅介護や在宅医療の充実
- 6 認知症対策の強化
- 7 高齢者や障がい者向けの住宅の整備
- 8 障がい者の生活や就労について相談できる体制の充実
- 9 障がい者の生活支援の充実
- 10 障がい者の就労の場の確保と工賃向上
- 11 その他 ( )



## 【防災・危機管理について】

問8-⑤ 現在、県では豪雨災害や近い将来の発生が心配される南海トラフ巨大地震に対する備えを進めています。その際に、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。 (〇は3つまで)

- 1 防災について学ぶ機会の充実
- 2 地域の防災組織や避難訓練の充実
- 3 災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄
- 4 災害に関する情報の迅速で確実な伝達
- 5 消防団など地域消防力の災害時対応力の強化
- 6 避難・救助活動に役立つ道路の防災対策や橋りょうの耐震化
- 7 洪水や土砂災害による被害を防止するための施設の整備
- 8 津波対策のための堤防や護岸の整備
- 9 トンネルなどの公共施設の老朽化対策
- 10 住宅の耐震化を進めるための支援
- 11 その他 ( )

## 【地域の維持・活性化について】

問8-⑥ 少子高齢化・人口減少が進む中で、地域の暮らしを守り、地域に活力を取り戻すことが大切です。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。 (〇は3つまで)

- 1 人口減少と高齢化が進む集落をみんなで支え合う仕組みづくり
- 2 集落を活気づけるイベントの開催
- 3 地域の特産品を活用した取り組み
- 4 暮らしを支える農業・林業・水産業への支援
- 5 住民の生活を支える身近な道路の整備
- 6 身近なバス路線など日常の交通手段の確保
- 7 田舎暮らしを楽しむ集落づくり
- 8 都市部からの移住を進める取り組み
- 9 自然環境や景観の保全
- 10 地域づくりに取り組む人材の育成
- 11 その他 ( )



あと少し  
頑張ってください!!

### 【農林水産業の振興について】

問8-⑦ 農林水産業は食料や木材の供給のほか、景観保全や災害防止など生活に様々な恵みをもたらしており、農林水産業の振興はますます大切になります。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

- 1 大分のブランドとなる品目づくりと販売対策
- 2 後継者や新規就業者の確保と育成
- 3 企業の農業参入の促進
- 4 経営規模の拡大や低コスト化などによる収益向上
- 5 農地や水路などの生産施設の整備・維持
- 6 農林水産物の海外への輸出拡大
- 7 食品産業と連携した生産から加工、販売までの6次産業化の推進
- 8 おおいた豊後牛など畜産の生産と消費の拡大
- 9 林業の生産性向上と木材生産の拡大
- 10 魚や貝などの水産の資源管理強化と漁獲高の拡大
- 11 農作物への鳥獣被害対策
- 12 その他 ( )

### 【商工業の振興について】

問8-⑧ 商工業は地域の経済基盤を支え、雇用の場を創出するなど地域の活力の源となっており、商工業の振興はますます大切になります。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

- 1 経営や商品・技術開発から販路開拓まで中小企業への支援
- 2 経済や雇用の効果が大きい企業の誘致
- 3 新規創業への支援やベンチャー企業の育成
- 4 融資制度の充実
- 5 再生可能エネルギーの導入や省エネ対策への支援
- 6 産学官(企業・大学・行政)連携による研究開発の充実
- 7 商店街や中心市街地の再生・活性化
- 8 観光やサービス産業をもっと盛んにする
- 9 若年者などの雇用対策
- 10 輸出の促進や海外との取引の拡大
- 11 中小企業の情報化・IT活用を進めるための支援
- 12 その他 ( )



## 【芸術文化・スポーツについて】

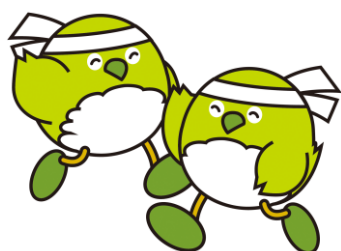
問8-⑪ 芸術文化に触れスポーツに親しむことは、心豊かに暮らす上で大切です。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。  
(〇は3つまで)

- 1 公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実
- 2 県民参加による文化活動の活発化
- 3 県立美術館や県立総合文化センターと県内各地の文化施設の連携
- 4 子どもや若者など芸術文化の担い手づくり
- 5 地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用
- 6 地域資源を活用した芸術祭などのイベントの開催
- 7 スポーツに親しむ機会や環境の充実
- 8 プロスポーツの観戦機会の充実
- 9 スポーツ指導者の養成や競技力の向上
- 10 その他 ( )

## 【交通政策について】

問8-⑫ 地域の安全で便利な生活や地域経済の発展のためには道路網の整備や公共交通機関の整備など交通政策が大切です。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

- 1 高速道路などの広域的な道路の整備
- 2 高速道路につながるアクセス道路の整備
- 3 地域間を結ぶ国道や県道の整備
- 4 住民の生活を支える身近な道路の整備
- 5 交差点の改良など道路の渋滞対策
- 6 歩道の拡幅や段差解消、通学路の整備などの交通安全対策
- 7 豊予海峡ルートや太平洋新国土軸など新たな国土軸の形成
- 8 鉄道（JR）の高速化・利便性の向上
- 9 日常生活を支えるバス路線の確保や利便性の向上
- 10 大分空港へのアクセス改善
- 11 その他 ( )



ご協力ありがとうございました。  
これからも皆さんのために頑張ります！！



## 大分県の政策に関するアンケート調査報告書

大分県企画振興部政策企画課

〒870-8501 大分県大分市大手町3丁目1番1号

TEL(097)506-2031 FAX(097)506-1722